臺灣日日新報 夕刊

十二月十九日

夕刊定價一部貳錢

發行兼編輯人　臺北市榮町四丁目三十二番地　發行所　臺灣日日新報社
基隆支局　臺中支局　臺南支局　花蓮港支局　大阪支局　東京支局

日本石油

廿日に十九國委員會
一氣に最終的決定か
「日本の追加回訓を待つて」
開會迄に最後的私的折衝

（ゼネバ十九日發聯合）確聞するに起草委員會の豫定を變更し十九日は開かず二十日午後四時より十九國委員會開會に決定した、右は日本代表部よりの追加請訓に對する本省の回訓もそれまでには充分着くとの見込の下に十九國委員會開會に先立ち右訓令に基き最後的私的折衝をなし、二十日の十九國委員會で一氣に最終的決定をなさんためだと云はれてゐる

十九日はド總長の活動日

【ゼネバ十九日發聯合】十八日の起草委員會は結局無結果に終つたが、右出席各委員の顏觸れから見ても重大問題を決定するには不充分なため問題は今や技術的問題を離れ、各國首腦部と直接私的談合を行ひ、諒解を求めて決定する段所にあり、起草委員會を十九日開かぬことに決したのも此の理由に基くものだ、これがためドラモンド總長は杉村次長と折衝を行ふと共に他方英國、佛蘭西、其他各國政府外相と電話で話をつけることに決定、十九日は全く此の努力に致されることとなつた、我松平大使が急遽渡英したのもロンドンで右に關する折衝を要務者となすためだ、十九日は將にドラモンド總長大童の活動日だ

來年に一切持越しか
起草委員會は手も足も出ず

【ゼネバ十八日發電通】十八日の起草委員會は全く空轉でドラモンド事務總長すら持餘し何等轉回の可能性すら見出せなかつた即ち東京政府の回訓は代表部非公式の反對意見よりも數段强く、殊に滿洲現政權の維持及び承認に付て聯盟脫退を賭してゐるため全く決議案の筆の入方すら肯ぜず、起草委員會は各國の回訓到着次第持寄り十九、二十兩日に亙り協議を繼續すべきも此際誠多な求は徒らに日本の聯盟脫退の機會を與ふるのみ、寧ろ起草委員會は會議の經過をその儘十九國委員會へ報告し、十九國委員會は右報告を受けた聯盟總會を開かず、來年に一切を持越す外はないと見られてゐる、從つて二十一日頃十九國委員會を開き一旦會議の終りを告げる模樣である

何等の決定をも見ず
十八日の起草委員會

【ゼネバ十八日發電通】十八日の十九國委員會起草委員會はスイス代表ヒユーベル氏不參のため完全な會合とならず、一時間延期の上散會するに決定した

【ゼネバ十八日發電通】各委員個別に日本の回訓を提示された十九國委員會起草委員會は十八日午後五時三十八分（寿府時刻十九日午前零時三十八分）ヴイアンチエリ（イギリス）ツエルタ（スペイン）ヒユーベル（スヰス）ウンデン（スエーデン）フオウ・ド・ベール（フランス）各委員出席、日本の回訓を基礎に討議を開き討議は僅かに三十分にして午後六時十分（寿府時刻十九日午前一時十分）散會した次回は十九日再開さるることとなつた

【ゼネバ十八日發聯合】本日午後五時三十五分開會した起草委員會は審議僅かに三十分の後午後六時五分散會した、本日會議では事務總長ドラモンド氏より日本代表部提出の決議草案並びに理由書に對する對案修正案の內容を報告したに過ぎず、何等具體的結果を得ず更に十九日午後三時三十分から會議を續開することとなつた

最後案への到達
今年中には出來まい
我が代表部は背水の陣

【ゼネバ十八日發電通】起草委員會は英國、伊國兩代表から顧問的に說明を受けた日本の回訓を基礎に論議をなしたが、今度の日本の回訓より總案を作り十九國委員會へ最終的決議案として報告する如きことなく、決議原案と修正要求を突合はせ修正決議案を作り再び日支兩國に內示し回答を求め數回の往復を繰返し本年中には最後案に到達し得ざるものと豫想さる、この往復で起草委員は日支兩國の限度を確かめ、來年一月中旬再開の總會に最後案を作る意向と見らるるが、我が代表部では一歩の讓歩をなし得ぬ點まで讓歩し、最初から背水の陣を布いたのだから右は無駄骨に終ると解し、本日の回訓を以て更に讓歩せしめんとの態度に出る場合は交渉絶望と見てその場合の斷乎たる出方も既に準備出來てゐる

その日その日

○誰かも言つた樣に、日本國民はゼネバの本當の空氣や事情を知つておく必要がある――

○勿論その空氣や事情に依つて日本の對支、對聯方針が變るべきものではない、唯實質を知つてゐることは何時でも必要

○今度の決議案で可決になつた樣に、日支雙方を滿足させる樣な案は金輪際出て來つこなしだ

○問題の批判には問題の起る迄の動機原因を究める事が肝要、之を無視しては結局の禍根は斷てぬ

○ゼネバの小田原評定では、出來た結果ばかりしか考慮に入れない三百代言にも及ばない

○支那といふ國が、どんな風の統一國家か解らず議論するさ、問題は自然に解決する

○蔭口言はれてゐる間に滿洲國はすく〳〵と成長してゆく、事實の持前は聯盟だつてむづかしい

○政戰期近づき、政黨も動いて來た此の時局に國內で「雨か風か」なんかは禁物だらう

○十二年後に比島の獨立を許す案が米國の上院で可決、もう民主黨の風が吹き出してゐる

○各州の協議會始まる、豫算の政治的通過は困難としても此際の民意暢達は望ましいところ

各方面の批評
我が回訓に對して

【ゼネバ十八日發電通】十九國委員會の決議案に對する日本の回答は十八日朝聯盟事務總長ドラモンド起草委員會の各委員及び關係協會へ配付されたが、各方面の之に對する批評を綜合するに大體左の如くである

一、九國條約の削除は聯盟規約と不戰條約の尊重さへ充滿り存在せしむるなら之が引用を差控ふるは不可能でない

一、リットン報告の第九及び第十章を背現に即する部分と言ふ條件で二つに分ちその一部を採用するは採否の標準が明確を缺くのみならず全體として考慮さるべき報告書の性質に反するため實現困難である

一、和協委員會の擴張に就ては聯盟側は第十五條三項に基かしむべき日本の欲する範圍に制限すべきや否やは疑はしい

一、十九國委員會を東洋關係國に縮小するは形式上困難ならんも實質上大國筋は既に考慮し居る事故結局或程度まで認めらるべきこと

一、米露兩國の招請を削除することは十九國委員會は面目上困難視すべし、然し日本も之を固守せざるべく何とか折合附くべし

一、最大難關は末尾にある滿洲國の現狀不承認撤回要求である、大國筋は日本を脫退せしめるは不得策とし小國を宥めるであらうが、小國は滿洲國の現狀不承認を讓歩するより寧ろ日本を脫退せしむべしとてその成行は豫想し難い、然し聯盟筋はこの解決は絶望と見ず、聯盟得意の言葉の綾で何とか折合ひ付けんと考慮してゐる、例へば之とリットン報告第九、十章に關する件とを一括して包括的抽象的語句を用ふれば或程度まで小國筋を宥め得べく日本の反對をも緩和し得、調和の途を拓き得べしと僅かながら望みを繋いでゐる

松岡代表
英伊に旅行
機會さへあれば各國要路と會見

【ゼネバ十八日發電通】我松岡代表は二十二日後直ちに總會開催に漕付ける模樣なければ二十一日發コンスタンチノープル、ローマ、ロンドンその他各地視察旅行に出發して英氣を養ひ機會あれば各國要路とも會見し我立場の諒解を求むる筈

滿洲現狀回復
支那は拋棄
決議案內示は有意義
一委員は語る

【ゼネバ十八日發電通】起草委員會の一委員の感想として傳へる所に依れば、決議案を日支兩國に內示せるは無益ではなかつた、卽ち支那側は決議案に不滿の意を表示し、特に滿洲國不承認に付き一層明確な表現を希望したが、之は事前に於て右希望以外は聯盟の意見に從ふを暗默に承諾せるもので、滿洲原狀回復の主張は茲で正式に拋棄したものと認め得る譯でこの點だけでも決議案內示の意味は充分であつたとされてゐる

松平大使
倫敦へ歸る

【ゼネバ十八日發電通】松平大使は十八日午後九時四十五分當地發ロンドンに歸つたが、之はイギリス外相サイモン氏が病氣のため理事會に出席出來ず、又十九國委員會起草委員會も重要人物が全部歸國してゼネバはクリスマスへの氣分に入つたため任地に歸り活動することになつたものである

餘りに穩健
支那側の非難

【ゼネバ十八日發聯合】日支紛爭事件處理に關する決議草案並に理由書に對しては支那側でも相當强硬な反對があり、特に左の三點を非難してゐる

一、決議草案は三月十一日の臨時總會決議に比し餘りに穩健に失する

二、日本が先づ滿洲國を放棄することは一切の和協手續への絶對的前提條件だ

三、決議草案は最終報告書提出に關し時限（タイム・リミト）を明確にしてゐない

顏駐露大使
二月頃赴任

【南京十九日發電通】外交部の消息に依ればモスクワ政府は既に顏惠慶の駐露大使にアグレマンを與へ、顏惠慶は來年一月赴任するに決したので國民政府は駐露首席代表の後任を人選中である

藏相葉山へ

【東京十九日發電通】高橋藏相は十九日より葉山別邸に靜養し同地にて越年の上來年一月議會休會明けに備へて健康の增進をやる事になつた

友部局長出發

友部事務局長は約一ヶ月の豫定にて內地に出張することになり十九日午後二時四十五分臺北驛發蓬萊丸に便乘出發した

人事

▲濱口富三郎氏（濱口商會社長）▲進藤喜輔氏（東洋硏磨會社專務取締役）▲野村庚逸氏（三井物產木材部員）▲石田秀雄氏（日本鑛業技師）十九日內地へ

▲中台根武多氏（前國稅課長）事務引繼を了し十七日歸臺

佛の新內閣
顏觸れ決定す

【パリ十八日發電通】ボンクール氏は十八日深更に及び左の顏觸れにて內閣を組織した

首相兼外相	ボンクール
法相	アベル・ガルディ
內相	ショータン
陸相	エドアール・ダラディエ
海相	レーグ
航空相	パンルヴエ
植民相	アレール・サロー
勞働相	アルベール・ダリミエ
土木相	ジョタリジボンネ
商相	ローラン・エーナック
藏相	アンリー・シエロー
海運相	レオンメイエ
農相	アンリー・ケイエ

郵遞相は存置されぬこととなつた

福建省政府を遂に
廣東派が乘り取る
首席は蔣光鼐、排日氣勢上らん

上海事變後十九路軍が福建省に南下した爲福建省政府の存立が脅かされるに至り省主席方聲濤は南京政府に泣きを入れた結果蔣介石は山東の劉珍年軍の三分の二を福建に送り省軍と聯合して十九路軍を牽制して居つたが、遂に壓倒されて南京政府側の救援も效果なく、十六日同政府廣東派が全部を占め省政府委員として僅かに無任所委員として林知淵一名が重任した丈けで他は全部排日派たる廣東派が福建省政府を乘つ取つた、その顏觸れは主席蔣光鼐、委員徐其勳、鄭貞文、孫希文、李章達、李清泉、高登艇、許文[illegible]等である、右の次第で福建省における排日運動は今後益々氣勢を揚るものと見られてゐる

火の鳥
(264)

加能作次郎作
石塚連畫
（石塚青造畫）

林間の情死者（八）

見ると、其處に何かしら黑つぽい、風呂敷か何かに卷いたやうな感じのものが、稍堆く、そこら一面に黃色く變色した芝草の中に橫たはつてゐるのが、網目のやうに縱橫に入り交つた樹の幹や枝の間から見えるきりで、一見それが人間の身體とも思へず、頭が何處にあるのか、手足がどうなつてゐるのか、一寸見分けもつかなかつた。

併し能よく眼を据ゑて注視してゐると、それは死人の腰から下だといふことが、次第に分つて來た。そしてそれは、なるほど男と女との二人なのだが、打見たところまるで一人かのやうに、ぴつたりとその身を重ね、足をからみ合せて橫さまに倒れてゐるのだつた。而もその四本の脚が、如何にも行儀よく、きちんと揃へて眞直に伸ばされ、女の方の膝頭のあたりで、ほんの少し風モスの襦袢の裾がめくれてゐるきりで、どういふ死に方をしたものか、他に何等取り亂した樣子もなかつた。まるで誰かが、彼等の死後にその兩脚をくゝと揃へて引伸ばし、着物の裾をかき合せてやつたのではないかと思はれる位だつた。勿論その何れも肉はもう早すつかり腐り落ちて、枯枝のやうにぺしやんこになつてゐて、紺と白との足袋に包まれた各の足先だけが、異樣に大きく見えた。

「頭はどこだらう？」

與夫はさう獨語に呟きながら、前に立つてゐる男の背中に負ぶさるやうにして、兩股の方を覗き込まうとした。すると、同じM組の人夫らしいその男は、

「さあ、ここへ出て御覽なさい。よく見えます。――ああ、いやだいやだ、氣味が惡るいつたらない！」と言ひ乍ら其處を退いた。

與夫は入れ代つて前に出た。そして側の木の枝にしつかりつかまりながら、恐る〳〵其の奧へちらと眼をやつた。とその瞬間、彼は思はず「あツ！」と叫んで顏を外向けた。

與夫はそこに人間らしいものや又は曾て人間であつたものを見たとは思はなかつた。彼は七八歲の幼少の頃、よく夜中に夢魔に襲はれ、恐怖のあまり聲を限りに泣き叫びながら、家中[illegible]を踏んで驅け廻り逃げ迷つたものだつたが、その夢に見た怪物と同じやうなものを見たやうな氣がした。

その怪物は、繪に描いた鬼のやうに恐ろしい形相をしたもので、眞黑な顏に二つの洞穴のやうな大きな眼を見開き、牙のやうな白い齒をむき出して、彼の襟首を引提へながら、大きな立派のやうなもので頭を叩き割らうとするのだつたが、その時ちらと彼の眼に入つたものは、丁度それによく似た物凄い形相のものだつた。

それは謂はば黑い土塊の樣に、黑褐色にただれたくんだ顏面には、眼もなければ鼻もなく、その跡が三つの大きな圓い孔となつて深く刳り拔かれ、ただ齒だけが、晒したやうに飽くまで白く、而も上下共綺麗正しく完全に揃つて、まるでゴリラのそれのやうに無氣味にむき出されてゐるのだつた。それが、胴から落ちないのも不思議な位に、ボロのやうにかち〳〵にへばりついた着物の下が、殆どすつかり骸骨に化して了つたであらう襟先から、ニロキッと突出て、仰向けざまにその上體を背後の雜木の傾斜に凭らせ、小首でも傾げてゐるやうな恰好に、斜めにこちらを向いてゐるのだつた。

女はといへば、丁度さうした男の上に、ひしと取りすがつてゐるやうな形で、亂髮の亂れ解けた頭を男の腕に埋めてゐるので、顏は見えなかつた。

で、その全體の樣子は、男が女を、固くその腕の上に抱きしめたまま、安樂椅子にでも凭れて眠つてゐるかのやうな、さうした光景を想像せた。

高級蓄音器三百台大懸賞

讀んで始めて知る『日の出』の値打！！
ナル程これは生きた記事だ、ナル程これは面白い！と評判又評判
非常な大歡迎！！

▲國際聯盟に絡まる祕密
探偵小說的興味に滿ちた此の事實を見よ
大ナポレオンの後裔といふ美しい貴婦人が我が代表への[illegible]何か？聯盟とは何か？最近入手の秘報による苦心の名記事！

▲日本劍客傳　大島伯鶴
面白い〳〵痛快講談「八重垣小太刀」
お止流入身の小太刀の秘傳を盜まうと仲間に身をかへた平助の正體は果して何者か？美しい娘の戀あり波瀾萬丈の名講談！

▲身の上相談小說
新計畫の長篇小說「貞操の陣」＝小野賢一郎
日常の生ける貞操問題を小說化し、その中へ法律上、醫學上の解決を盛込んだ讀界空前の試み、第二回は貞操蹂躙の巻

▲舞臺に結ぶ戀（特輯）
演技の熱情から眞實の戀へ、日本最初の劇場結婚を舉げた友田と田村秋子、或は名作脚本に結ばれた竹內と岡田嘉子、悲しき思ひをスクリーンに息づく戀の伏見直江[illegible]

▲現代小說　妻は見たり　菊池寬
小說欄の壯觀は讀界第一と大評判！
大家の傑作揃ひ早く御覽下さい。

此外　面白い讀物數十篇！！

日の出　新年號

特價六十錢
全國書店にあり

新潮社　東京牛込

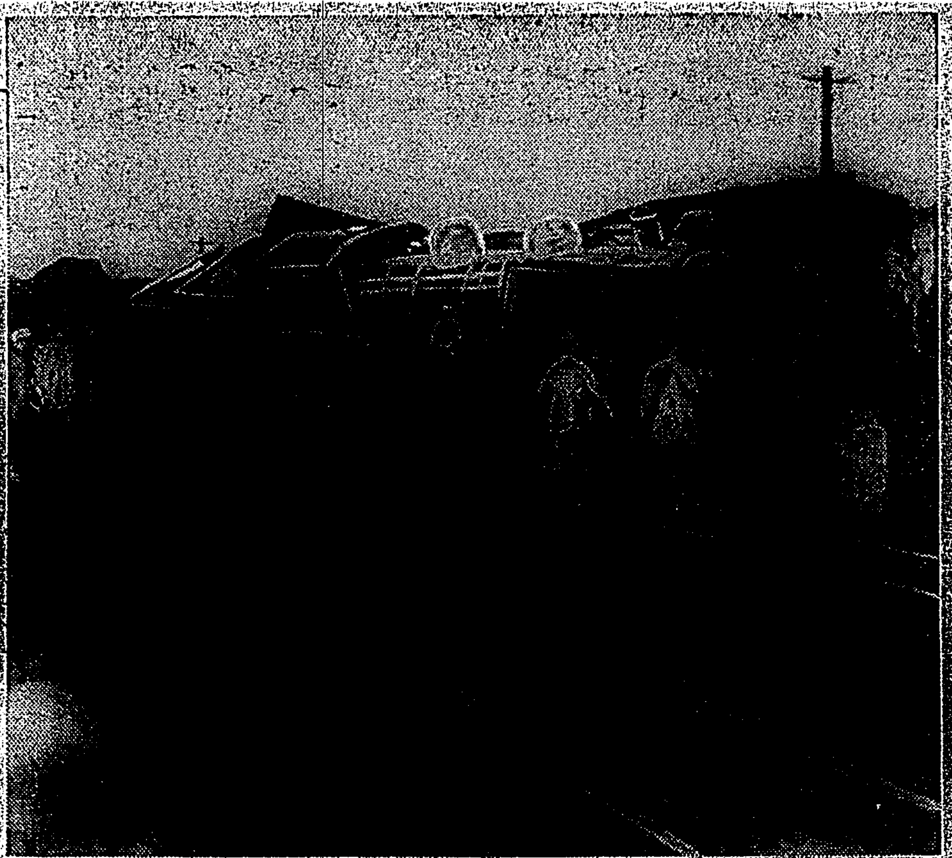
南港驛で貨車衝突

六輛顚覆、一輛脫線

死者一名、負傷一名を出す

原因はポイントの異方向

十九日午前四時四十分臺北驛を發した基隆行き臨時貨物列車七二一號が五時四十五分南港驛に進入の際九號ポイント異方向のため、裏三番線に進入して同線停留の無蓋十噸車五輛及び無蓋十四噸車十三輛に衝突し、内一輛顚覆し、七二一列車の機關車二〇〇號及び貨車五輛顚覆一輛脫線する椿事があつた、原因は前記の如くポイントの異方向に依るもので後部車掌長館野孝之助は顏面に輕微の打撲傷を負ひ折から同所には石炭を拾集中の七堵庄内湖[illegible]、南港三重埔六三番地盧氏快（五十二）は重傷を受け應急手當の甲斐もなく約二時間の後死亡した、右のため一時不通となつた下り本線は午前七時三十分開通し、現場は本日中に復舊の見込みであると



（寫眞は貨車顚覆の現場）

京都驛附近では

三重衝突の椿事

【京都十九日發電通】十九日午前八時頃京都驛東方一キロ半の[illegible]川操車所附近で貨物列車が待避中の所へ折柄の霧の爲め下り十二號特急列車が之に追突し、貨物列車が上り線に乘上げた所へ更に京都驛午前七時五十五分發[illegible]行快速度列車が下り線路からはみ出した貨物車に衝突し三重衝突の大椿事を惹起した

負傷者は數名

【京都十九日發電通】京都驛東方に於ける今朝の列車三重衝突に依り大阪驛勤務貨物列車後部車掌[illegible]尾[illegible]一は瀕死の重傷を負ひ、乘客數名輕傷を負うた外無事であつた

中心地點を

必死に掃海

現場の天氣よろし

【馬公電話】早朝沈沒以來現場にあつて搜査作業に從事してゐた驅逐艦[illegible]トロール船第二[illegible]丸は十九日午前十時燃料補給に淸水補給のため馬公に歸港した、尙同船は搜索を續へると共に同日午後十時再び現場に急行する豫定である、同船船長に代り井上海軍武官は語る

依然何の手掛りもないが搜查範圍が極限されたので目下中心地點より五、六哩の區域内を各艦艇必死の掃海作業に努めてゐる、本日（十九日）の天候は非常によい

途中から

一機引返す

雲が低いため

【基隆電話】十九日午前八時五十分能登呂より第一第五囘飛行機が岡田大尉指揮の下に第六回の空中搜索に向つたが雲低く四界二哩、現場に赴いても到底何物も發見することは出來ないので五十哩程飛行した後、同十時二十分基隆に歸來した、尙現場にある軍艦龍田よりの同能登呂艦への入電によれば十九日朝の現場の模樣は風は六メートル浪の高さ一メートル時々小雨が降つてゐるとのことである

手掛りなし

【馬公十九日發電】要港部發表＝早朝沈沒現場に於て各艦船部隊は全力をあげて搜索に從事しつゝあるも更に本朝まで手掛りなし、現場は今日小雨風速七メートル

農夫が縊死

【基隆電話】基隆郡貢寮庄[illegible]農夫[illegible]阿火（四三）は十九日午前三時自宅飲水場で縊死を遂げてゐるのを發見されたが原因は厭世の結果であると

上海の爆彈犯人

尹奉吉銃殺さる

十九日金澤の某所で

【金澤十九日發電通】上海爆彈事件犯人尹奉吉（二五）は大阪陸軍衞戍拘禁所から憲兵護衞の下に十八日夕刻金澤に護送され十九日午前七時四十分金澤市外某所に於て銃殺執行された

臺北州協議會開かる

中瀨知事の挨拶と說明後

直に開議番議に入る

協議會員改選後最初の臺北州協議會第一日は十九日午前十時十五分から會議室において振鈴を合圖に開催された、先づ中瀨知事は開會に當り一場の挨拶を述べ

皇室の御繁榮と至仁至慈なる天恩に關して恐懼感激の至りに堪へざる旨を述べ、次で一時間に亙り管内概況及び豫算大要の說明をなし、協議會員總代小宮元之助氏の答辭あり、直に開議し、出缺議員の報告、參與員の氏名報告、會議録署名人に林淸德、中辻喜次郎兩氏を指名し、州稅納期變更の件、[illegible]告、昭和六年度臺北州歳入出決算を報告し次で諮第一號　昭和八年度臺北州歳入歳出豫算を附議し

審議に入る

先づ玉手參與から歳出の事務費、俸給及び雜費、郡役所費、土木費、敎育費、衞生及病院費、公園費、勸業費、社會事業費、州稅取扱費、系統土木費、郡役所營繕費、補助及寄附費、河川工事費負擔金、州債費の内容に就て述べ、次で歳入の說明をなし、大内田參與は州稅に就き深刻を極めた不況も漸く脫却し昭和八年度にあつては前年度に比し十二萬五千七百六十五圓の增收を期待し得るとて其内容を仔細に亙つて說明した、時恰も正午を過ぎたので議長はこれで休憩するが其前に前協議會で

決議し

た總督の地位に關する件に付報告があるから之を附議したいと述べ、茲に於て遂行委員小宮元之助氏から其經過要領を報告し午後零時半休憩となり州廳玄關先で記念撮影をなした

市バス立退問題で

堀田總長と會見

臺北市協議會の陳情委員ら

總長の誠意に信賴、靜觀に決す

臺北市バスの臺北驛前立退き問題に就ては既報したが十九日市協議會員より成る陳情委員安田、江上、鈴木、近藤（滿）、翁瑞春、陳振能の諸氏は午前八時堀田交通局總長を訪問し市バスの驛前立退き問題につき市民側の利便につき種々陳情說明するところあつたがこれに對し

堀田總長は　あの問題はやるにしても豫算が決定した上のことであるが、愈々やると決れば市側の意向も聽き具體案を作つてよく話し合ひの上で決定することになると思ふので、あなた方が御心配になる程のことはないと考へる、何れにしても驛前に市バスは乘り入つてはいけないなどいふ事にはならぬと思ふとて極めて好意ある意見であつたので

陳情諸氏も安心し當局の誠意に信賴し同問題については暫らく靜觀主義をとることに話し合ひ退去した由

バスの置方にも

整理の餘地

考慮の必要がある

一方、現在臺北の市バスが臺北驛前を使用してゐる實際に付き某方面では次の樣な觀測をしてゐる

今日驛前はあの廣場が宛然市バスの車庫の樣な格好で、凡山の車が乘り入り停車してゐる外に使用しないものまで靑天井下の車庫として入つてゐる有樣で交通整理の上からも何とか今少し考へる餘地があるのではないか勿論市バスの運轉系統としては現在の通りが市民に便利であるのだから之を根本的に改めるには異議があるが現在の樣でもどうかと思ふ

女學生が奉つた

若林投手の綽名

臺灣の新春を明朗にする

法政チームの陣容（二）

もう大分古い話になる、昭和二年頃だつたと思ふが布哇の野球チーム「スタクトン」が來朝した、その時實に見事な體格の投手が居た鋭い捷作に鋭い球を投げ日本の强打者連を牛耳つてさつさと引揚げたしばらくしてその投手が法政に入學すると云ふ噂がパッと擴がつた日本野球界に於ける一大センセイションだつた、その人が外ならぬ若林君であつた

×——×

日本式野球を知らないとか、毛唐臭いとか云はれたのももう過去の話、六大學一の大投手として若林君を推すに誰一人不足を云ふ者もない現在である、そして今では法政チームの大黑柱たる若林君である、一昨秋そして今秋、法政がリーグに覇を稱へた、そこには若林君の絶妙な投球術に依るべきものが多かつた

×——×

不幸にして肘をいため以前の剛球を失つた若林投手は持前の頭腦と度胸とに依つて最近老功圓熟の境に達してゐる、打者の癖を衝くチエンヂ・オブ・ペースの投球は獨壇場だ

×——×

今秋法政一回戰の日である、慶應軍は例の印法を活用して帝大一騎當千の若武者を悶くあしらつてゐた、その第五回打者は帝大の名物男！…—後のアウトカーヴはストライクと思はれたが三谷球審はボールを宣告した、この時若林君はいかにも惜しい寢えだと云ふ表情をして「ああ！おしい」と叫んだそしてニヤニヤと笑つた、試めしい審判官も思はず苦笑した、ファンも釣りこまれて笑つた

×——×

東京の女學生ファンが若林君に獻上したニックネームは「喫驚人形」なんだ相な、兩手をグルグルと七八回も廻してピューと投げてピョンと飛出し、相手の打者が三振でもするとピョクリと首を振つたりする所が喫驚人形そつくりだと云ふのだ相だ

×——×

春の慶法戰の時だつた、第五回若林君バッターだ、二ストライクスリーボールスの次がボールだつた四球を感違ひして若林君バットを捨ててノコノコ一壘へ步み寄る、見物に笑はれてやつと氣がついてボックスに歸つた好漢、次の球を見事右中間に三壘打！

×——×

ピッチャーで怪腕を振ふ若林君は又法政のグレート・バッターだ、體がいいから當ると大きい、それにいつ何時打つかわからない、相手のピッチャーにとつてはまことに御し難いバッターである、若林君の一打が試合を法政のものにしたと云ふ樣なことはならいくらでもある、今秋の打擊率は〇・〇九一でいささか不振の形である、しかしこれを以つて若林君の打擊を云云することは斷じてゆるされない春の〇・三三三こそ若林君の打力を眞書きするものである

×——×

投手としての防禦率は〇・六一二、出場數八囘五敗二補助一で早稻田の熊木投手につづいて第二位にある

×——×

彼若林忠志君の出生地はハワイ、福岡の本牧中學を經て現在本科一年に在學中、二十五歳、五尺七寸、十八貫の偉丈夫、學君のひまには靜かな散步、或は自らハンドルを握つて靜かなドライブすること[illegible]とする由（やえい）

（寫眞は若林投手）

皮膚の横斷面
▼ひゞに
▼霜燒に
▼赤切に
▼荒れに
オゾを用ゐる前
オゾを用ゐた後
OZO

ダンサー連に

南署から訓示

限度を守れと

ダンスホールの許可は高尙な社交上の遊戲のためになされたものであるが最近ダンサーの緊張味が弛み出しその職業的範圍を逸脫した行爲が見られるので臺北南署では十九日正午羽衣會館のダンサー全部を呼び寄せダンサーはおのづからその職業に限度があるべきこと、客の誘惑に打勝つべきこと、從つて高尙な社交ダンスの發達に精進すべきこと等につき戒訓を與へるところがあつた

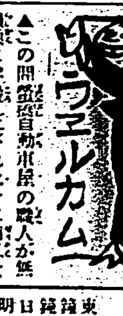
佛艦基隆出港

【基隆電話】基隆に入港中であつた佛國砲艦アルテイヤー號は十九日午前十時多數見送り裡に豫定通り靑島へ向け出港した

自動車と衝突

自轉車乘り慘死

臺北州文山郡深坑庄萬盛字[illegible]五四番[illegible]三江（二[illegible]）は十八日午前七時半頃自轉車に乘り同庄三塊厝方面に仕事に出かける途中、三塊厝七四番地先道路で後方より疾走し來た臺北驛前三木タクシーの六四三號（運轉手[illegible]（二〇））の警笛に驚き右側を通行中であつた同人が左側へ急に橫切らんとしたので運轉手も狼狽して急に握を右に切つたため進行中の自動車に衝突し瀕死の重傷を受け[illegible]尾の林醫師の手當を受けたが間もなく絶命した、文山郡よりの部補が出張檢證の上司法問題として取調べを開始した



ウェルカム

▲この開發途上自動車屋の職人が無難に申殺しにされた今に消息なし（近隣傍觀生）▲交番で官報を讀みたいのですが方法ありませんか（エス生）▲一ヶ月送料共九十五錢です内閣印刷局の扱稱一九〇〇番へ申込めば直ぐ送ります（係）▲狹い小路へ唯乘自動車を乘り入れ旅客を立てる近所迷惑（某蔭）▲[illegible]の參考書については[illegible]を利用なさい（臺北市川端町臺灣[illegible]）[illegible]

商況（十九日）

天氣槪況（十九日）

本島は恒春が晴れ他は全部曇りとなつてをります

▲天氣豫報（二十日）

一區（北部）北東の疾風雨

二區（東部）北東の疾風曇時々小雨

三區（西部）（南部）北の和風曇

臺北地方　東の疾風雨

（二十日）

	淡水		基隆	
	滿	干	滿	干
前	三、〇〇	九、四〇	〇、二五	三、〇五
後	四、〇〇	一〇、三五	一、三〇	八、〇〇

十三日夜大平町三丁目邊で五圓札落しましたお拾ひの方は（電話[illegible]一三六番）

米況

正米市況（前場）蓬萊强調丸糯小締り

▲二期蓬萊米

	當限	中限	先限
寄	七、九二	不申	八、二二
止	七、八二		八、一一
高	七、九六		八、二二
安	七、八三		八、〇一

▲二期丸糯米

	當限	中限	先限
寄	八、五〇	不申	八、六六
止	八、五三		八、六五
高	八、五三		八、六六
安	八、四七		八、六六

▲二期蓬萊は休日前後場軟調の氣先今朝期米反撥を入れて强調當限七四九二錢と二丁高に甫り九六錢とあつて弛み八二錢と止め五十三年、中限出來不申の先限は八四一二錢と八丁高に甫り一〇錢と下向いて止め二十一車

▲二期丸糯は休日前後場小甘氣先今朝期米强調を眺めて小締り當限八四五〇錢と一丁安に甫り小動きあつて跡反撥五三錢と小堅く止め百十五車、中限不申の先限は八四六六錢と五丁高に甫り六五錢とあつて六六錢同事に止め五十七車

大阪期米

▲前場

節	當	中	先
一	二四六五	二四九九	二五四三
二	二四六〇	二四九八	二五四七
三	二四五九	二四八九	二五四〇
四	二四四六	二四九五	二五四五
五	二四五二	二四九四	二五四九
六	二四四七	二四九〇	二五四七
七	二四五〇	二四九〇	二五四六
八	二四五五	二四九六	二五五〇
九	二四五六	二四九六	二五四三
十	二四五〇	二四九五	二五四三

東京期米

▲前場

	當	中	先
寄	—	二四九〇	二五五〇
止	—	二四九五	二五四三
高	—	二四九八	二五五七
安	—	二四八九	二五四〇

神戸期米

▲前場

	當	中	先
寄	二三七九	二四七五	二五三六
止	二三八三	二四九五	二五五〇
高	二三八三	二四九五	二五五九
安	二三七九	二四七五	二五三六

株式

東京短期

▲前場

	寄	引
東新	二〇八、八〇	二〇七、七〇
鐘紡	一二四、九〇	[illegible]
鐘新	一二六、九〇	一二六、九〇
日[illegible]新	五五、〇〇	五五、四〇
明糖	一一一、六〇	一一三、四〇
淺野新	三八、〇〇	三七、二〇
日產	七八、〇〇	七七、三〇
日石	五一、五〇	五〇、七〇

東京長期

▲前場

	寄	同新
郵[illegible]	五八、四〇	二一、〇〇
商船	四五、七〇	一四、六〇
富士紡	六九、四〇	三六、五〇
東[illegible]紡	一七一、六〇	九三、五〇
日[illegible]	一一三、五〇	六一、〇〇
鐘紡	一四八、九〇	一二六、〇〇
日[illegible]	六八、一〇	二三、六〇
[illegible]	一一三、〇〇	四三、五〇
[illegible]	—	二七、一〇

大阪短期

▲前場

	寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
大株	一二四、一〇	一二三、六〇
大新	一一五、九〇	一一四、五〇
商船	四五、九〇	四五、九〇
商新	六五、四〇	六五、三〇
日[illegible]	九〇、六〇	九〇、三〇
日[illegible]	六七、五〇	六七、四〇
淺野新	三七、一〇	三七、五〇
日產	七七、五〇	七七、六〇
レヨン	七五、〇〇	七四、四〇
日毛	一三〇、八〇	一三一、八〇
東新	一七一、〇〇	一七一、五〇

泰平台湾優秀曲盤

第五回特製發賣！

發音秀亮　音韻淸雅

歌仔劇　假死借錢　三片　八八一一—八八一三

歌仔劇　唐朝郭子儀　二片　八八一五—八八一六

流行歌　金姑製線　一片　八八二五

笑科　勸改麥乳擔　上下　八八一七

樂器合奏　銀柳絲　八八一八　進酒

茶票　毎片　九拾錢

靑票　毎片　壹圓

十二月十五日

全島一齊發賣

總目錄申越次第送呈

全島蓄音器店　時計店　均有販賣

河合ピアノ　オルガン　泰平蓄音器　グループ蓄音器　總代理店

臺北市本町三ノ四六

河合樂器臺灣出張所

電話三七九五番　振替一九六二番

歲暮贈答品は

食料品の

商品券を

白米本舖

臺北市老松町

藤田食料品店

電話九二一・一〇五〇番

食道樂　二鶴本店

電話一二二一番

政府國產　パインミシン　（手廻二五圓より　足踏四二圓より）

（各地特約店募集）

臺北市本町一丁目通り　電話二七八二番　發賣所

寫眞營業の方に

新鮮なる材料を最も豐富に取揃へ極めて低廉に御需に應じます新年用として乾板印畫紙等の御準備をなるべく早く御申付け願ます

寫眞趣味の方に

何時も嶄新なる幾十種の機械を準備して皆樣の思ひの儘に揃ひます年内暮中に春の御用意を御薦め致します初心の方には最も親切に御說明申上げます現像燒附は特に入念に仕上げ迅速に御需に應じます

寫眞材料　寫眞機械　小賣部

西尾商店

臺北市榮町（電一〇三〇番）

父松村兵太郎儀病氣療養中ノ處藥石無效十八日午前十時死去仕候間生前ノ辱知ニ代ヘ此段御通知仕候也

追テ[illegible]

昭和七年十二月十九日

男　相澤鋤治

松村一雄

松村秀雄

せい

あさの

岡本繁松

中尾眞市

包裝紙

セロファン紙

名刺

臺紙

[illegible]

婦人公論
結婚解消問題
女敎員の給與問題
警鐘は亂打さる！！
敢て世の識者に問ふ！……
明日の生活指針は今日の問題から出發する！
明日の戀愛に、明日の結婚に生きんとする者は勿論のこと、父も讀め！母も讀め！老若男女のすべては本誌に就き、新結婚問題のXを掴み、以つて明日の指針とせられよ！
女敎員—女給—そして—賣笑—
枕搜し……彼女の此の轉落を單に近代の二重人格と見るべきか？その背後には何があるか？その責の一端は何處にあるべきか？彼女の此の罪狀はその敎へ子の幼き腦に何んと映じる。彼女自身「婦人公論」誌上を通して、世に何を訴ふるや？先づ見よ！此の社會的一大關心事のありのまゝの姿を！
中央公論社發行
二大別册
和洋音樂の一切が判る
讀んで面白い名曲物語
婦人の運命と月經
全國一齊
十七日發賣
今すぐ書店へ
そして豫約を
70sen

續殘月譜

（72）

志乃田旭司作
清水三重三畫

銅鑼騷動（三）

「やい、やい」

小熊組の川頭、岐阜屋の久三郎は叫んだ。

「あの銅鑼は、何處の銅鑼ちや！」

「富從谷組らしい！」

足許の消防が叫んだ。

「うるさいつ！消して來い」

「合點だつ」

と答へたのは車力松、小熊組での力自慢だ。

火事は、下火になつたのだ。

けれども、千一は打つ手を止めないのだ。

「打てつ、打てつ、打てつ、打てつ」

友八組頭も氣狂ひのやうに叫んで居る。

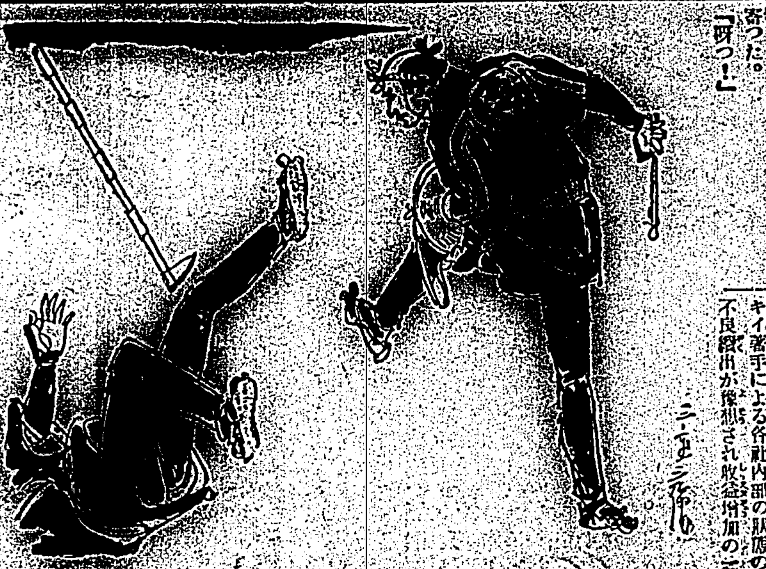
だから、千一、夢中だ。

「これでもかつ、これでもかつ」

と、があーん、があーん、打ち續けた。

其處へ、小熊組の車力松が駆け寄つた。

「呀つ！」



と友八組頭。

「千一、逃げなつ」

聲を掛けたが、それより早く

「うるさいぞつ！」

と叫んだ、車力松の鳶口が、千一の腦天駄がけて、さつ、と打ち下ろされた。

おはや、血を噴いたか？と思つた途端だ。

「しやら臭せえや」

千一、身輕だつた。

片足あげて、車力松の睾丸を、ぽん、と蹴ると、自然に。

があーん。

銅鑼を叩きつけた。

「ち、畜生！」

怒りもせず、打つてかかる車力松へ。

「何しやがるつ」

金七郎組頭が蹴りつけた。

「さ、引き揚げだつ！」

友八組頭、躊躇なく、命じた。

があーん、があーん、があーん、があーん

まるで凱旋の銅鑼だつた。

長良村の若衆は。

「ありや、何處の銅鑼ちやア？」

「富從谷組だらうちやぜ」

「富從谷か、よく叩いてくれたのう」

嘉衛は、此の時、家に居て、耳を澄まして聞いて居た。

「お父さん」

そして嬉しさうに。

「お母さん、お谷さんが聞えるちやらう」

と片眼をつぶつて。

「そう／＼、銅鑼の音が――」

「おお、聞える／＼」

庄右衛門が嬉しさうに云つた。

「あれかい、富從谷組は？」

お妙が訊ねた。

「さうです」

と嘉衛。

「持つ手が千一、たとひ喧嘩になつても大丈夫ちやらう」

「嘉衛さ」

お妙が心配氣に訊ねた。

「本當に大丈夫かえ？」

「千一でしたら――」

お谷が、赧くなつて答へた。

「そ、それぢやないのぢや」

と、お妙は、憂はし氣に。

「お前が、あの銅鑼を購ふて來たばかりに、血の雨降らすやうなことがあつては――」

「ははは」

嘉衛は笑つた。

「勝つて、富從谷組の名が、あがりませぜ」

「嘉衛さ、成るべく、爭ひごとのないやうにな」

庄右衛門矢つ張り昔の佛庄右衛門であつた。

混亂を豫想させる　新春以後の映畫界

對立競爭の洋畫と日本映畫

昨年度映畫界が日本映畫ではトオキイ著手による各社内部の狀態の不良續出が豫想され收益增加の一手段たるトオキイが早くも一つの惱みとして來年度に入るや、映畫は適用して日活の

大整理と

なり、松竹はトオキイ配給新興キネマは撮影所組織に大手術を餘儀なくされた外、東亞の解散に至る東亞經營の破綻の火は遂に內部勢力の分散對立にまで及び、其の結果は寶塚キネマの出現、日本映畫株式會社の成立となつたが兩者の製作並に配給興行の手筈が整ふまでには舊東亞系京都派の分裂爭鬪が中心點となるから傳へられる合同の如きも稍當現實性あるものと云へる。又一方外國映畫は昨年のSP成立とともに

關東關西

の外國映畫興行の主なる地盤が獨占され、その結果として一時は盛況されたフイルム料率の低下、封切消化數の漸減及び配給會社の衰微等も不可避の現象として對策に努めた結果今秋シーズンの如きも小康を保つてゐるが、一方ではSPに對する對抗サーキットが僅の獨立配給の失敗以來、僅かにフオックスが自社フイルムの消化を目的に東京市內三館のサーキットを作つたがこれも對抗實力と競爭力に經驗あつて配給映畫の

流通消化

を助けるまでには至つてゐない。これらの情勢を以つて來年を迎へるに際しても、昨今、獨立プロの續出と配給機能の方面轉換や自救策がまんじ巴となつて動いてゐるから系統そのものは直接動かぬにしてもその內容は幾多の變動を見せ明年度の混亂は豫想に難くないと觀られる

臺灣日謠

環境、句數無制限、何人も投書し得、宛名は本欄宛

△俳か折つただけ仕事は光るそして我腕發光る　臺北　田甫

△雨の夜長をしつとり濡れて誰も語かして見たい　宜蘭　金公

△夜寒夕刊賣る子の鈴も聲も凍る上雲模様　臺北　耕冊

△機を織る娘に立つた口が泣てもつれる絲の閃　太巴里　竹葉

○わしの心は弱い千鳥狂ふ男波に泣かされる　臺北　無常

（新）家庭的の悲劇

追加吟

◇君と別れて片割月を見るも物憂い時雨空　如狂

總督府圖書館普通圖書

（十二月十七日新著）

吾等の臺灣	林
臺灣事情	臺灣總督府
ソピステース	鹿野　治助
宗教問題概說	濱田　大悠
佛陀の說いた面白い話	小瀨　淳
子どもの創作と生活指導	石丸　晉平
ニールス・ブック基本體操の解說	齋藤由理男
詩歌集	頭富破摩雄
文部詩想の研究	早川　祐吉
血淚で綴る	土田　忠助
限りなき鋪道	北村　小松
楠木正成	直木三十五
ボオド前詩集	深澤由次郎
鄉土史及鄉土地理調査と其實際	大野　武男
フランス全史	原副　哲士
莊川本五郎	宿利　重一
大東京物語	東京市地理教育研究會
風景の影響	仲摩　照久
衛生行政法	龜山　孝一
新手形法釋義	梶　康郎
國際聯盟規約論	立　作太郎
日滿統制經濟論	小日山直登
移住地としてのブラジル	有川　貞雄
應用化學の常識	岡田楠次郎
植物生理に酒論	太田　順治
電氣の用ゐ方	工政會出版部
航空讀本	小川太一郎
海軍軍人を志す人のために	中島　武
美しい素描スケッチの描き方	水谷　清
法帖叢話	今關　壽麿
英米現代劇の動向	山本　修二
新時代の農業經營	東京日日新聞經濟部
最新漁撈學	長棟　暉友
農產物商品化の基調	竹澤　爲二

澤正をめぐる　愛の四角關係

◇講談倶樂部新年號に出てゐる、「淚の女優久松喜世子」は、もとより彼女の波瀾多い女優生活を詳細にしたものだが、それに關聯して當然時代の人氣男澤正の情的生活が明るみに出されてゐるのは興味深い。女優とはどんなものかを知りたい人、または芝居ファンには、たまらない宜い讀物だ

新刊紹介

△**國際評論**（創刊號）　滿洲事變によつて全日本の關心がゼネバにおける聯盟總會に注がれてゐるとき本誌の創刊をみたことはまことに意義深いものがある、內容は、外交時報によく似てゐるが、松方作造氏「非常時の姿態」吉野作造博士の「我が國フアッショ運動の動向」前田多門氏「苦境に喘ぐ我が國の農村」等國內問題をも取扱つてゐるところに多少の相違が發見される、本月號は創刊號にふさはしく吉田茂大使の巻頭論文「臨時聯盟總會を前にして」松井軍縮全權の「軍縮會議より見たる國際政局」外務關係新聞關係、外務關係諸家、軍縮當局者の國際局に關する諸評論がギッシリ三百五十八頁の大冊の中にすしい詰の盛觀を呈してゐる「時評」も面白く支那通ブランド氏の「支那に對する英國の關心」等も所謂識者不足、連中に一讀を求めたい好讀物である附錄として「さらに四十頁に係る「リットン報告書に對する帝國政府の意見書」全文」を收めたのは大勉強といつてよからう（發行所東京市麴町區內幸町太平ビル日本外事協會定價五十錢）

△**臺灣少年界**（第二卷第一號）本島唯一の子供雜誌として一冊僅か五錢といふ廉價で而も本島の比較的恵まれない單調な環境にある階級の子供たちのためといふ目標の下に努力してゐる主幹堀天送氏の努力は紙面を通じてよく現はれてゐる、本號の主なる記事は介石氏のえらいところ（堀天送）燕の渡り（堀川北二師寄稿）與吉翁のお話（上森總督府圖書館司書）其他童話劇話など（振替臺灣五〇四一番臺灣兒童社發行）

△**現代**（新年號）　主なる讀物としては外交非常時に際して（內田康哉）滿洲事變後の好機會（荒木貞夫）日本に對する米國の態度（ルーズヴェルト）日本人の恋を語る座談會、世界選手權に肉迫の大試合（渡邊勇次郎）現代放送（下村海南）漫畫新聞現代名士に初見參北他創作六篇並に難局打開更生實話、最近世界各國四方山話、實生活の悲劇喜劇、大家新進短篇傑作選の特輯四篇の他に別冊附錄として現下日本の三大問題（五·一五、本田、服部三博士）等がある（八十錢△東京市本鄉區大日本雄辯會講談社）

◇**われらの育犬日記**（中根榮著）日本シエパード倶樂部理事の著者が自ら愛犬の起居を觀察したものを日記とし飼育法、訓練法小品と各項に別け極めて讀み易く其中に犬の病を治療する方法など書き込み愛犬家が心得置く可き一切を書いて居る、此日記は犬としても相當高級のものを取扱つて居るが一般愛犬家の好伴侶である（發行所·京市麴町區下二番町七〇番町書房、定價一圓四十錢）

△**文藝倶樂部**（新年增大號）一九三三年新進女優畫（寫眞特輯）雜誌漫畫この惡！流石は御存知、浮世氣分の笑ヴァラエテー落語、萬歲、講談、音曲新、漫談、浪花節）昭和八年大當り惡笑八卦、長篇讀切り頃史（川口松太郎）ユーモア小說怪人ビル（川上三太郎）吉海（山藤江）明治奇聞時代（田中貢太郎）チンドン屋（寺尾幸夫）與吉德川 [illegible]

公開欄

本欄は讀者の自由投稿　▲中傷は不可　▲行數は十五字六十行以內　▲匿名にても住所氏名は別に記入の事　▲取捨は係にあり

官吏と社會事業基金の募集

T・D生

◇臺北市の第二回社會事業記念に當り助成會では事業の充實を計る目的の下に方面委員が主となり基金の募集を始めた先づ此の運動に對し市尹自ら猛然と立ち活躍して居る事は感心の外は無いおよそ寄附は他人若くは社會に對し美しい義務の遂行であり又善行爲である、此の善行爲に對し臺灣官民の動きに特に注意して欲しいと思ふ

◇若槻渡臺以來三ヶ年間右の如き寄附募集を何回行つたか其の數さへわからない程ではあつた、此の度々の募集に對し官吏と民間の應募狀況を比較判斷されん事を望む、後宮氏一萬圓を投ず或は某會社重役何千圓を出す、又某商店主何千圓を應募すとか一體募集行爲に振つて賛成した者は實業界方面の人々のみと記憶して居る未だ高官が相當巨額の寄附等をした例や記事を見た事が一度もないと云ふことは甚だ殘念至極である

◇臺灣官吏は比較的生活が民間會社人或は商店人に比して樂な事は今更論を待たず、いやしくも現在の官吏たるもの救濟の加俸あり與給期間また早く充分厚く酬いられてゐる、在臺が此の三ヶ年間交際した官吏又はニュースの論調等から見て豫想外に〇〇〇〇官吏が多すぎはすまいかと思はれる、又官吏の困なことには驚かされる

◇高等官まで行かず下級官吏本俸六七十圓位の者と民間人の收入七八十圓位の者と應募狀態を比較して見給へ官吏が一圓出すなら民間人は一圓五十錢は出して居る。要するに此度の社會事業募集に對し各局長以下判任官に至るまで加俸の幾分なりとも醵出し得ないものか率先して左樣な義舉に出る事がやがて官吏として國民の師表たる所以ではないか更に在臺灣を愛すると云ふ一念があれば吾等の考へに賛成下さることと思ふ、此の場合切に官吏諸公の再考を獎める

受難華

日活超特作映畫

原作	菊池　寛
脚色	小林　正
監督	山本嘉次郎
撮影	松澤　又男
笑子	市川　春代
桂子	星　玲子
照子（新人）	村楢　宏子
藤木	井染　四郎
守岡	南部　恭三
前川	田村　道美
望月	瀨良良太郎
林	杉　狩兒

若い純眞な性にとつて「結婚」は、薔薇色のもやに包まれた美しい謎である。笑子と桂子と照子の三人の美しい處女はその謎は何をもたらしたであらうか。戀すべからざる戀すべからざる愛人前川にはすでに照子があつた。これが笑子の立場だつた

× ×

戀し合つてゐるが結婚の不可能な笑子。彼女に父母のすすめで桂子と結婚した。愛のない結婚が結ばれたのである、照子には婚約の藤木があつた。相愛の二人は藤木がパリ大使館に派遣されて三年後に歸朝するとき結婚式をあげることになつてゐたのであるが秘密に結婚をしてしまつた

× ×

その藤木がパリで客死して了つた。すでに處女を失つた照子の前に現はれたのは望月だつた慰めと同情から結婚へ、しかし照子の秘密は望月との結婚生活に幸福をもたらしたらうか？桂子は兩親のいふがままに守岡との幸福な結婚をしたがその幸福は守岡にすでにかげの女と子供まであることによつてもろくもくつがへされてしまつた

× ×

その上に桂子は守岡の子供を生んだのである。この三人の美しい女性に運命はそれほどまでに苛酷であらうか？やがてほの／＼と春の訪れが冷たい冬の氷をとかす時がくるであらう

臺日案內

料金　三行一回　五十錢　七行一回　七十五錢　十行以上一行一回　十錢

書籍　特價部　本町　畔見書店
藥種商　月やく藥　世界に誇る安全流下藥
醫院　X光線新設　臺北入船町　內科　小林醫院
內地土產　物產　ボンカンとジャボン　西門市場
大安寶　名古屋山木製品　臺北
寫眞　カメラ賣出中　臺北榮町　西尾商店
新山　カメラ特賣　臺北市榮町
カメラ交換仲介　臺北榮町
全島ナショナル　岡田寫眞器　臺北本町
ラヂオ器械　ラヂオ直營工製作修理　日の丸電氣　臺北
特賣　高砂無線商會　臺北市京町
履物　履物　會社出張所　武陽商會
高等理髮　江上理髮館
旅館　頂北投溫泉　櫻川館
陶器　松尾陶器店　陶器　共榮商會
食料品　食パンと牛乳
雜件　ベニヤ板　臺北市新起町
特許商標　辨理士　岸喜鑑
洋式帳簿と綴紐　松久商行
時計　大衆料金
名刺　蝶印に御用命下さい　長野
玄米精乳と牛乳　長命軒
職業　男女自由　大阪市外
半ゑり問屋　高村武志商店　大阪市東區南本町中橋筋
相場表進呈
ハギレ卸　人絹　モスリン　新切　中上升　小賣商　問屋者　ネル　ナフトル　四紋
津村合資會社　大阪市南區瓦屋橋角

待望の　コロムビア　大衆普及盤

リーガルレコード

「良いレコードを」「廉く」この要望にピッタリと合つてゐるのがリーガルです。撰曲、藝術家、品質を存分に吟味して下さい

一枚80セン

かくも優秀！
かくも廉價！
未だ曾て斷じてありません――家庭團欒の泉、自力更生の春は先づリーガルから――

新進花形揃の　正月新譜（十二月十五日發賣）

演劇　國定忠次の道見　市川猿之助　市川左升　松本高麗吾　中村芝鶴
長唄　勸進帳　芳村伊久四郎
義太夫　壺坂　竹本雛升

流行唄
濱の朝燒　水町純二
希望の丘　結城虹子
見果てぬ夢　井上ケイ子
君こひし　長崎秀夫
十九の春　矢野秋雄
戀ごころ　井上ケイ子

艷歌傑作集　流浪の鳥・戀慕小唄・ハートソング　故郷の思出　河蔵一
新編　陸軍ケ代行進曲　觀兵式　リーガル管絃樂團
合奏　妻八景　松竹和洋合奏團

映畫說明
大忠臣藏　伍東宏郎
新興キネマ特作映畫　蒙古建國の黎明　泉詩郎

漫劇　エロ相撲　柳田貞一　浪木健一　花島喜代子

萬歲　痃癖と髪　砂川捨丸　中村春代
落語　梅ケ枝　立花家花橘

浪花節
乃木將軍と孝行兵士　木村忠衛
河內山宗俊（前）　木々米若
佐渡情話　寿々木米若
この友情　天光軒滿月
新門辰五郎　日吉川秋水

都々逸　米山甚句（前）　宮川左近
端唄・梅にも春　雨・分山田和香
新民謠・博多節・多節　富士山組愛之助

俚謠
安來節　福島妙子
小原節・中山節　越後家高浪
馬方節　加納初代
津輕小原節　太田美代子

唱歌・童謠
文部省唱歌　日の丸の旗・鯉のぼり・おきやがりこぼし　島妙子
浦島太郎・ちつく・學校　日比芳子
蛙の學校・犬・小馬・兎・鳥・蝶と蜻蛉　双葉コドモ會

新小唄　怪人ダブロット（前・後）　島廼家勝丸
新小唄　漁夫の羽小唄（前・後）　此花之八助

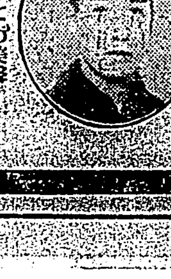
右の外六百九十枚發賣、最寄特約店にて總目錄御請求の上御試聽下さい

總目錄の中に輝やく藝術家ご曲目拔萃

演劇界の寵兒　市川猿之助丈　櫻川・小栗長兵衛

女流界の第一人者　豐竹呂之助師　三十三間堂　朝顔日記　野崎村

長唄界の明星　芳村伊久四郎師　安宅　小鍛冶　筑波　松の緑



浪界切つての美聲　宮川左近師　石童丸　召集　山崎　ね合戰
浪界の人氣者　天光軒滿月師　乃木將軍　古賀　内藏之助

萬歲界の王座　砂川捨丸師　泥棒・名物傳　土旅行　歌同進曲

其他多士濟々是非お聽き下さい必ず御滿足を得ます

B―1

漢文臺灣日日新報

起草委員會且求日華讓步
作修正決議案本年中難成
我代表部再不相讓

十八日壽府電。起草委員會。接松岡。長岡兩代表。各別說明日本回訓。以爲基礎協議。此次因日本回訓作結論。以爲最終決議案。報告十九國委員會。只欲合決議原案。與修正要求。修正決議案。再示日華兩國。求其回答。數回往復。料本年中。不得到最後案。起草委員。且希日華讓步之限度。來年正月中旬再開。作最後案。我代表部。議至所不得讓之點。再請本國回訓。更加讓步。是則交涉絕望。其時斷然對付。準備已成云。

開起草小委員會
以日本爲基礎討議

十八日壽府電。各委員。各接日本提示回訓。十九國委員會起草委員會。十八日午後五時三十八（臺灣時刻十九日午前零時三十八分）開。英國。西班牙。瑞士。瑞典。法國各委員出席。以日本回訓爲基礎討議。至三十分。午後六時十分（臺灣十九日午前一時十分）散會。次回十九日再開云。

松岡代表擬遊各國
有機會晤各要人
求諒解我立場

十八日壽府電。我松岡代表。以二十二日後。不出席總會。決定二十一日起程。視察北士用丁。羅馬。倫敦。其他各地。以養英氣。如有機會。並與各國要路會見。求諒解我立場云。

藏相靜養葉山

十九日東京電。高橋藏相十九日起。靜養葉山別邸。並在其地迎春。以備來年一月議會休會再開。增進健康云。

中外要電

我代表部討論對策

壽府消息。我代表部。去十七日午後十時。開全體會議。討論東京政府回訓提出後。各國所出。會議前途等。結果料有三難關如左。

一、反對律敦報告第九、十章爲基礎。

二、和協委員會權限。

三、削除理由書中滿洲現狀否認條項。

相與練其對策結論如左。

一、聯盟議歟。帝國退歟。二者不得不出其一。結果不弄小策。決定照回訓提出。日本不參加十九國委員會。不將回訓正文。提出委員會。各大公使。分手面交事務總長。及起草委員會各委員。同時將其內容我意見說明。豫定至十八日正午告終。至午後三時半。開起草委員會。全部合了云。

准比島獨立案內容

華府消息。十七日上院。可決比律賓獨立許容案。內容如左。

一、比島獨立附與前。先使立聯邦政府。

二、獨立許容十二年準備期中。比島無稅輸入品制限輸入分撥。

三、比島獨立及該島美國主權撤回之期。爲十二年準備期經過後之七月四日。

四、聯邦政府樹立。同時比島於美國移入。一年分撥百人。無比島市民權者。不許加入於入國分撥中。

五、比島獨立許容所關。以比島爲中立國。而謀其安全保障。要請英大統領。交涉國際條約締結。

六、比島州當無稅輸入所撥。一年五十八萬五千噸。精糖三萬噸。椰子油十五萬噸。

郭麥大統領。對該法案之態度不明。但國務長官。及陸軍長官。但已表明反對數條云。

俄承認顏新駐俄使

南京消息。據外交部消息。莫斯科政府。於顏惠慶之爲駐俄大使。既與承認。顏氏訂來年二月赴任。國民政府。正銓選聯盟首席代表後任云。

軍司令官
十九日抵玉里

阿部軍司令官一行。去十八日午前八時半。發斗堪駐在所。通過斷崖。正午抵[illegible]。午餐後赴嵌。因沿途遍山霧。不得遠望新高靈峰。下午四時半。抵嵌駐在所。是晚宿同地。十九日按路。破最後行程。抵玉里云。

嘉義郡街庄長會議
順開懇親會

嘉義郡庄長會議。去十七日午前九時。開于同郡會議室。庶務課各係主任參與。猪口郡守。就施政方針。一番訓示。以就議長席。附議諮問。協議指示各項如左。

諮問事項　一、對昭和七年度實施各種事業之成績並經費實績之改善意見及諮問昭和八年度實施事項。

協議事項　一、嘉義郡街庄土木協會歲入出豫定之件。▲二、嘉義郡聯合專用電話架設所關之件。▲三、嘉義西道路改修組合設置所關之件。▲四、吳鳳廟祭典費寄附所關之件。

指示事項　一、昭和八年度豫算編成方針所關之件。▲二、教育費豫算資料所關之件。▲三、勸業施設豫算計上之件▲四、農事組合豫算編成所關之件。▲五、土木關係豫算計上之件。▲六橋梁架設計畫並豫算所關之件▲七、郡報印刷代負擔金計上之件。▲八、郡庄全圖並分庄地圖作製之件等。各照原案可決。午後四時閉會。六時在溫泉開懇親會云

各方面批評帝國政府回訓
小國仍欲帝國脫退
聯盟則以解決非絕望

十八日壽府電。十九國委員會決議案。日本回答。十八日朝。面交聯盟事務總長。及各起草委員會委員。其他關係方面。綜各方面批評。大體如左。

一、九國條約之削除。如尊重聯盟規約。及不戰條約。使之照元存在。不必引用。亦非不能。

一、律敦報告第九章。及第十章。現實之部分。分之爲二。採用其一部。不特採否之標準。有缺明確。且有違報告書之性質。實現困難。

一、和協委員會之權限。聯盟得照第十五條三項。制限於日本所欲之範圍。不無可疑。

一、十九國委員會。縮小於東洋關係國。形式上或困難。實質上大國既處。結局或認至一程度。

一、削除美俄兩國招請之事。十九國委員會。面目上所難視。然日本或不固執或能折合。

一、最大難關。在要求撤回末尾滿洲國現狀不承認之事。大國以說退日本爲不得策。小國則欲日本脫退。成行如何。所難逆料。然聯盟則以解決非絕望。暨如律頓報告第九、十章所固之件。用包括抽象語句。至一程度。得寬小國。日本反對。亦得緩和云。

臺北州積極豫算
總額四百卅三萬
新規事業十八項目

臺北州協議會。十九日午前十時。開于州會議室。昭和八年度豫算總額四百三十三萬八千百三十九圓。比七年度之四百七十六萬千二百六十一圓。減少約四十三萬圓。其中借入金二十萬五千圓。比七年度之八十三萬三千圓。約減六十三萬圓。一般歲入四百十三萬二千百三十五圓。比七年度三百九十二萬八千二百六十一圓。結局一般豫算。增加約二十五六千圓。主重在爲教育。勸業。州債費。然因前年度挾越金十萬七千圓。及因景氣回復。州稅豫料自然增收計約二十萬五千圓。故州當局。得以積極的編成豫算。新規事業。多至十八項目。其概要如左。

昭和八年度新規事業概要

一、臺北北投間八、二粁鋪裝工事費	一六〇、〇〇〇圓
二、宜蘭郡大溪漁港新設費	七一、〇〇〇
三、北投公園施設費	二一、九四四
四、小學校八學級公學校五十六學級增加經費	四七、一六〇
五、國語講習所一九處增設並簡易國語講習所百處新設經費	九、九二五
六、農事試驗場蔬菜部新設經費	二三、二五九
七、茶樹改良獎勵費新設	二〇、〇〇〇
八、爲肺結核豫防新設健康相談所並巡回相談實施所要經費	二一、〇〇〇
九、產業組合指導機關充實經費	三、三二〇
十、基隆郡金山庄磺溪護岸改修並磺溪橋架設費	五七、八五〇
十一、工業並農林學校內容充實經費	一六、七三〇
十二、家畜傳染病豫防施設擴張經費	一、二〇〇
十三、蔬菜輸移出調查費	三、〇〇〇
十四、淡水郡石門漁港新設補助	一三、五〇〇
十五、基隆旭岡公園運動場新設補助	七、〇〇〇
十六、蘇澳水道補助	一五、〇〇〇
十七、新莊蘇澳兩郡役所增築並海山郡守官舍新營	一九、二四〇
十八、民有造林獎勵面積增加所要經費	一、六〇〇

新規事業編成內容
中瀨臺北州知事談

臺北州八年度豫算。基于中瀨知事方針。各方面均見有新鮮味。茲據中瀨知事談編成內容如左。

本圖大興事業。經種々苦心。而因豫算有限度。不能如意。然猶得編成較爲周密豫算。新規事業十八項目。在土木關係。臺北々投間鋪裝道路。爲遊覽地之施設。一所不可缺。蓋遇雨期。道路損害。而損傷自動車輪。現在一日通行四百七十五臺。若有四百臺。便適于鋪裝。同時北投公園。亦擬大改造。爲民衆的遊園地。又對多年懸案之宜蘭郡大溪漁港及淡水郡石門庄漁港。使爲完成。以期漁業及交通發展。該工事大有意義。因須擱開陸地。故合于時局匡救事業。其大部分金額。流入于其地。應促地方發展。教育方面。爲確立基礎教育。小學校增加八學級。公學校五十六學級。並爲國語普及。增設國語講習所十九處。簡易國語講習所百處。在產業方面。對向來閑却之日常生活最要蔬菜栽培。于農事試驗場。新設蔬菜部。試驗栽培蔬菜。指導農民將優良蔬菜。供給臺北市及島內。更進而輸出滿鮮。又茶爲本島輸出品中之大宗。爲是督府對州交付茶樹改良獎勵費。而州吏計上一萬圓豫算爲二倍。一箇年二萬圓。爲十箇年繼續事業。以資州下茶業改良。其他爲產業組合指導機關充實。工業並農林學校內容充實。宜蘭有農林試驗支場。試驗等廠柑桔此則附屬于農林學校。廢止分場。對米菜柑桔等廠等。使爲地方事業。民行造林獎勵。于鐵道沿線。或面道路之交通便利之處行之。以爲經濟林獎勵。顧鐵道沿線。全未著手。如見實現。則面目一新。添加風致。至于衛生方面爲豫防肺結核。新設健康相談所。置看護婦兩名巡回。指導實際上處置。臺北市罹肺結核而死者。年約五百人。據專門家所觀。尚有十倍重病患者。比鼠疫尤爲可怖之疾。此際由州衛生課施設。以外爲補助關係。基于尚無運動場決于旭岡公園。設置運動場。補助三分之一。並蘇澳水道補助。新莊蘇澳兩郡役所增築。並海山郡守官舍新營等案也云。

我飛行隊發見
長岡◯隊與敵激戰
直爆擊敵匪

十八日大石橋電。大石橋有根據地之我飛行隊。十八日午後二時。待晴間以全力。赴山嶺地帶。乃三時半頃黃花甸之時。發見我長岡◯隊。與約三千人敵激戰。直發砲爆擊敵匪。田村中尉岡田少尉。敵於敵陣著陸。與友軍連絡。結果知長岡◯隊。有◯◯名死傷云。

長岡◯隊擊破
李景文兵匪二千

十八日奉天電。自鞍山出動之長岡◯隊。十七日夜十一時。於黃花甸。與李景文所率二千敵匪衝突。激戰至十八日拂曉。大打擊之。敵匪潰走。此一役。長岡大尉。野田上等兵戰死。負傷五名云。

討伐三角地帶兵匪
戰線一帶正猛進中

十八日大石橋電。三角地帶討伐。既到大詰。十八日早朝。各部隊勇躍。發宿營地。前進開始。與大孤山待機中之◯樹田軍出動。於戰線一帶。正猛擊中云。

彰化望市制
上府陳情

彰化街民。期待市制實施。去二日開促進磋商會。推選實行委員十名。昨經集議二十朝。與街長一行十一名。先由郡而之州。訪問當路。然後定街長李崇禮氏。州協苷得中氏。及彰化商工會長中津德治三氏。搭是日北上快車。直上臺北。向總督其他陳情

南州檢米頓增
番子田
籌設檢米所

臺南州下米檢查所。現在僅臺南市嘉義。斗南三處。而近年來。因各地方改良耕地。水田面積增加。且栽培蓬萊米旺盛。移出米受檢數頓增。如斗南檢查所。亦辦理二十萬袋左右。臺南市亦增加。督府籌于臺南嘉義間。米產地番子田。新設檢查所。不久將實施云。

島內雜株
價皆向上

內地株界。自八月以來。朗遂次昂騰。明春通貨膨脹政策實效發生。物價株價。或料再漲。島內諸株亦皆昂。臺銀株比前週舊加貴六圓。新加貴六圓五十錢。新株七十五圓掛入額以下者無人賣。勸業新舊各起五八十錢。三四銀舊起三圓。新起一圓。商銀因定貨回收。利益巨額。下期雖有無配當之說。買氣旺盛。舊第一新皆起二圓三十錢。彰銀舊起二圓。新起一圓。華銀起一圓。臺灣建物。料明年以後地價必起。起一圓二十錢。臺灣製瓶因蔴袋起價利益增加。又起一圓。臺灣煉瓦舊起二圓。臺灣製鹽有增配之說。且製鹽暗償價格加昇。起五十錢。日本拓殖因米貴。利益增加。起四十錢。製糖株皆暴騰。鹽糖不久必上場。舊株新面必復活也。

春高人氣
米價又昂

聯盟委員會。大體至十九日終了。其餘事項。須俟明春。年末年始。人氣已安定。十九朝。諸株暴騰。東新又十八圓。期米起一十餘丁。大阪先限二十五圓四十一錢。九斤四十九錢。美棉起九十五錢。金融緩慢。諸商品。歲料明春再起。九時半頃。回糯當限八圓五十二錢。先限八圓六十六錢。一面在庫米增加。內地來買漸少。若非內地米價再突破二十六圓前天井。則回糯恐無望暴騰。惟蓬萊米人氣頗好。必倚期米而進。在來米存米亦無多。價甚堅持。市上小賣。北部蓬萊白格米或中部米。一斗一圓內外云。

銀行整理告終
金融平穩

十八日大阪本社特電。本年度休業銀行。中京地方因金融異狀者約二十行。三月八日京都府園部銀行休業爲最終。厥後已不見再休。大藏省。喜金融界安定。推原其故。乃當局銳意整理不良銀行。通貨膨脹政策。漲水低下。農產爲此預金移動增加。又依銀行法。無資格銀行整理期限。按本年末終了。十六日現在所存無資格銀行十六行。其中五行自然消滅。除只存十一行。當局方針。欲買收四行。增資二行。解散三行。轉業二行。如是則整理完了也。

高雄州農會
因島內乏豚
籌獎飼養

高雄州下肉豚。每年搬出中北部。達十萬頭左右。最近養豚戶數頓減。不過六萬四千餘戶。比之前年約減一萬五千戶。其原因爲昨年豚價崩落。每百斤僅十二三圓。不能和槃。農家不肯飼養。逮本年四五月以來。漸次騰貴。現在市價約二十一二圓。且島內生產肉豚。依然不足。中北部方面。每月由內地移入不少。高雄州農會。決定獎勵農家飼養。配付種豚。指導改正飼養管理法。並撲滅豚疫。野牡豚去勢等。努力宣傳普及云。

二林爲期防瘧
置電力機引入溪水
通流市內改正下水溝

北斗郡二林庄役場當局。爲防止該地猖獗瘧疾。起見夙有種々計畫。因庄當局衛生費豫算關係。不得達其進行之機。者番由庄內善行者陳春氏。願支出金一千圓寄附。補助該工事設備費之一部。一般庄民聞及。莫不交頌。而庄當局立傳於設工事請負入札。現已進行工事中。他日工事完成。下水通流。汚水不積。蚊蟲消除。且季節風期。亦可利用以撒水云。

基隆市當局
籌綜合運動場

基隆市懸案綜合運動場。爲來年度新規事業。該豫定地在旭丘公園（三沙灣舊砲臺）眺望絕佳。臨瞰港內外。經得地主。即營林所。軍部方面諒解。其計畫內容。按埋立三萬坪。東西兩邊。建設觀覽席。得收容五千人及其他設備。經費按二萬圓。同年度得竣功云。

員林凸柑
移出百五十萬

臺中州員林郡下凸柑。由州農會斡旋。至最近便船移出東京。神戶約百五十萬顆。本年由按達三百萬顆云。

萬華保甲建議
續買山地
充公衆墓地

去十七日午後二時半。萬華龍山寺內會議室。開西區保甲協會總會。六十二保中。除二三缺席外。保正約六十名出席。高山南署長。署各幹部。各派出所取締等列席。會長黃金生氏開會辭。高山署長訓示。當對行政。主任注意道路。交通。防火。盜賊。不良子弟等。囑保正傳達保民。乃詢及保正意見。第三十七保々正林添福氏起述昭和四年。當市有志者出資三萬餘圓。買收臺北市大直。文山郡十五份山地。充公衆墓地。以供市民約十年間之用。然邇來出殯塚逐來者日多。恐不能供十年之用。敢請官廳。以慶塚地拂下代金。支出一部分。再買山地。以爲公共墓地之豫備。其轉募於州知事云々。林淑間諸保正。皆述賛成意見。各保正亦皆贊同。高山署長答以將爲調查云云。次開阿片請賣營業組合總會。黄川多開於保甲事務所。組合費。開會。保甲協會。總會忘年會諸費。市稅務課。則諜以爲保正之阿片利益。每年有二百七八十圓。故託組合長向稅務當局說明云。

植蔗面積
八成六分
據特產課調查

據督府特產課調查。昭和八九年期插植甘蔗。順調進行中。至本年十月末。新式工場插植面積五萬九千七百八十三甲。北前期插植面積累計之五萬六千八百甲。增加二千九百八十三甲。而本期豫定插植面積六萬八千七百九十八甲。已植八成六分九。又改良及舊式糖廍。至十月末插植面積一千百八十甲。北前期又增加二百二十四甲。

凸柑及丸糯
盛輸滿洲
每航六七百噸

大連汽船會社之大連灣間航路。以山東丸與山西丸。每月定期三回即大連出帆。十日。十九日。二十九日。基隆出帆二日。十二日。二十二日。由大連來航之時。滿載各州農會。及小口買之豆粕。復航有向滿洲之凸柑。每航五百噸（約五千箱）外。丸糯有百噸。凸柑爲新竹。員林。南投產。頗受歡迎。而於後日。開基隆。大連間之直航路。是以益促進輸出。較昨年。增加二倍。丸糯主經杉原。加藤。日清製油等之手輸出。軍隊之需要。需要者一邊特希望石拔。然因石拔。尚未全齊。且米之輸出。要一々受許可手續。須費一箇月。故此間深恐過去商機。若石拔。輸出許可手續簡便。料其輸出必愈多也。又凸柑。丸糯外。由基隆輸出鮮魚。有七噸至七十噸之間。上至赤身魚。局鮪魚。又入一月

竊犯送檢察

新竹市西門鄭添丁。因在南投。犯竊盜被拘。經同郡牛島司法主任審後。罪跡昭然。去十五日附一件文書。解赴臺中檢察局待罪云。

被養父離緣
跳崖欲自殺
遇救不死

十七日午後六時半頃。高雄市湊町小出醫院後壽山々腹。自山麓約百尺高之巖上。有一本島人青年。跳落地下。時被小出醫院主發見。急報高雄署。係官急赴現場調查。左腰部外五處。負打撲擦過傷。昏倒在地。即舁入右田醫院。應急施治。未幾蘇生。想係生命無虞。其人爲高雄市鹽埕町二丁目二十番地。莊聰傑年二十四。此次因被其養父唐志唐離緣。悲觀厭世。乃圖自殺云。

新竹

乞丐病死

竹東郡關西庄乞丐劉吋。年四十一。去十六日。由關西流連至新竹。因身中衣薄。更無處求食。凍斃於西門外。慈惠院前之有應公廟內。因受飢寒交加

見學來竹

臺北第一高女學生一行四十餘名。去十七日。由北部來竹。即詣新竹神社。並見學[illegible]社製粉工場等處。下午由竹驛首途歸北。

檢舉賭博

竹市北門外楊恭敬。黃榮生。同市水田陳生。同市沙崙吉全。及同市崙子倪乞食。吳生。同計六名。去十六夜七時。在同市崙子甲宅內賭博。被北門派出所巡查檢舉。罰云。

參加講習

督府文教局。訂自一月十九日至同月二十五日一週間。在北州下淡水海水浴場。開女子青年團指導者講習會。而新竹郡經已推薦新埔公校女教員。高崎春子氏。前赴參加。

北斗

一部壓搾

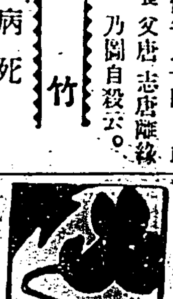
北斗郡溪州庄。鹽水港溪州製糖所。爲鑑于去月五日強風。及八九兩日間降霜關係。海岸地方區域內。甘蔗原料。受害不少。就中對其原料。認有緊急刈取。先行限搾之要者。凡三千萬斤。即自十五日起開始限搾。按來二十七日完了。其他原料。則於來正月二十日。開始壓搾云。

信魚未獲

北斗郡沙山庄漁民。自前月三十日。下網出漁。至今信魚。尚未見入網。開本年南部各港多報盛獲。獨本港則未獲得。因新曆年關在即。倘近日中若不入網者。則對于內地行之移出魚子亦不及。一般漁戶。多愁眉不展云。

善行褒彰

北斗郡二林庄當局。以本年度大八斗公學校獨立時。對其費用。提出金六百圓寄附之源成農場主事小西正之介氏。同二百圓寄附之陳梓成氏。及此次二林下水道設工事費一部。提出金一千圓寄附之陳春氏。現該庄當局。將照褒賞規程。提出申請書於州當局。以表揚其善行云。



某理髮師。有新來之事。然各人自歸門前。可也（餘占無用）理髮氣自聯。東道主人。願來致治。來招顧客。最重工夫（菜市頭某）贈生豚肉。乃對人家。表點敬意。不宜較拉價錢。況以外別有請酒。所費亦自不貲。若因是而不爲。於交際上。太無謂矣（第三者觀）北港汾湊吟社社長爲誰乎。事業係許久。念何設法。重整旗鼓何如（一熱心者）臺北郵便局屏不設在圓山公園附近。以取好空氣。自然新莊郵便局。建築於何內也。（新莊人與々）

斗六

灌漑輪番

斗六郡水利組合林內圳。本年前期作插秧期之輪番灌漑水之日程。決定林內第一區。自舊曆十二月二十日至來年舊正月二日。林內第二區。自舊正月三日。至同月十五日。九芎林自舊正月十六日。至同三十日。石榴班。自舊二月一日。至二月十五日。若輪番外要灌漑者。須待最終輪番之石榴班灌漑始得灌漑。倘若其間盜水者。決定相當處罰云。

寄附風琴

當地石榴班。自本年四月。開國語講習會。最近感覺唱歌上無風琴不便。當地有志林長生。張瑞宴。何能山。賴佳恩。莊朱瑞氏。及有志等先捐款。去十七日。購入風琴一臺。以便教授。亦一美舉云。

東石

煙酒裝飾

朴子街煙酒小賣人店舖。陳列競技。各小賣人。爭奇鬪妙。店舖裝飾。十分莊麗。日夜忙碌。其審查採點。經自去十六日起。至來二十日。而小賣人有四十名。審查後。定來二十三日發表云。

點電方便

蒜頭合同電氣。朴子發電所。今爲歲暮及新年宣燈。增點之招徠。自去十六日起。至來新正二十四日止。四十日間。增設電燈。不取工料。如點至六箇月以上。一個月分無料。經于去十六日。廣告街民云。

新營

鹽水大賣

新營郡鹽水街商工會。爲謀挽回市況。擬自本月二十五日。至二月二十五日。贈彩大賣出。每買五十錢者。附加一枚。其等級如下。特等百圓。一等五十圓。二等十圓。三等五圓。四等一圓。五等五十錢云。

除寄生蟲

新營郡。據州方針。自去十五日。至來二十五日。十日間。爲驅除寄生蟲。自三歲至五十歲之人。郡下一齊服藥。各二日間。開南竹子腳派出所。並巡查。現病在身。難得步行。亦乘肩輿。與警巡查。夜間到各村落。講演。其服藥之方。及有害身體。一般人民。俱各理解云。

會事

▲中壢郡警察課。訂二十日午前九時起。召集郡下保正一百零一人。在中壢公會堂。開定期總會。當日附議諮問案。即關于過怠金處分之實況。並要遵守保甲規約兩項以外。兼由各保正提出希望協議兩事項。討議決定後散會。

▲大甲街。煙酒小賣人。自去十五日起。於各店前。開裝飾陳列競技會。賞品。年末評定。本年裝飾。比之去年。更加巧妙云。

▲豐原某心會。去十五日午後六時起。在驛前現址料理店開例會。爲其頭溪林所。既見歷林係長開送別會。並忘年會。共夜出席者。官民各界三十餘名。至酒酣九下。始各盡歡而散云。

▲嘉義市西門町派出所管內保正。發起管內有志。百餘名。去十七日午後六時。在文明樓爲壯丁團員。開慰勞會云。

▲岡山庄。主催五甲尾國語夜學會。去十六日午後七時。在同村分教場。舉行了式云。

▲新竹官民合同主催。訂八年元旦上午十時。在公會堂。舉新年交禮會。但每名參加會費限定五角。凡希望參加者。限至二十三日。向市庶務課報名。

▲新營庄當局。爲迎新春。依例於元旦十時半起。在新營公學校。主開官民合同新年祝賀式。及名刺交換會。希望者限至二十五日。向庄役場聲明。添附會費三十錢。現下國家多事。財界不振之際。年始迴禮。一切廢止云。

▲虎尾公會堂俱樂部。依例年部員相互新年祝賀。並來年一月定期總會之協議。月十九日午後七時起。在該俱樂部內開催。

人事

▲萬華實業家蘇付氏。夙老病長逝。月十九日上午七時去世。享壽六十有五。葬儀未定。

▲屏東郡。長興庄。長兼信用組合長。邱潤寬氏。令妹瑛英女士。諸番懇親撮合。與內埔庄人。吳社發氏締婚。迎娶之日爲來三十日。

廣告

父蘇付府君

[illegible]

男蘇子儀
男蘇子陵

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

小學卒業學力だけで立身成功せんとする人々は本會に來りて判任官（就職の資格を作れ）

會員募集
普通文官講義

正科は一年 速成科は六ヶ月乃至六ヶ月卒業 其の他細目は見本に掲載 内容見本無代進呈 中央獨學協會

文學士神山五黄先生著
實占適用 **易學講義錄**（全六卷完結 合冊二卷）
内容見本贈呈 ハガキで下記へ申込あれ
先生が廿年間に亘る學理の研究と實占の體驗に基きて著されたる苦心の著にして實占家希望者、研究家の絶好指針なり。
此際申込者に三大特典有り
東京本郷區動坂町三六 神山易學會 振替東京一五九三四番

婦女界新年號

鳩山博士令嬢靜子さんの結婚解消事件を批判する座談會

出席者 鳩山薫子 千葉龜雄 河崎ナツ 高島米峰 竹内茂代 山田わか 菊池寛

結婚初夜の非常時！！結婚淨化の警鐘は鳴る！！ 靜子さんの投げた結婚解消の一石は大きな波紋を描いて輿論を巻き起した。これは確に無節操な男性への挑戰であると同時に、女性の躍進を物語るものだ！新床を蹴つて立つた彼女の態度は、餘りに理智的だとの非難はある。だが何が彼女をさうさせたか。愛情の缺乏か、性病の恐怖か。それは七名士の鋭き批判を讀んで後に決定さるべき問題です。

銀幕に躍る人々の打明け座談會

（もて過ぎて困つた話、ロケーション悲喜劇、女優採用試驗等々一流映畫監督、俳優、脚色者が皆なく眞實を語つた新春大讀物）

撮影所秘話 千早晶子と衣笠監督の戀

銀幕の蔭に咲く戀物語 京の東山は靜かに眠つてゐる。たゞずの森をさまよふ二人！云はずと知れた千早と衣笠氏だ。二人の姿はスッとホテルの一室に消えた。次いで衣笠氏は思ひを千早の上に殘して歐洲の旅へ！殘された小石監督と千早は戀を囁いた。若水組子を卷きこんで戀車は忙しく廻る。突如衣笠氏の歸朝！この結末はどうなる。

女教員女給久松とし子行狀記　沢以佐夫

罪は誰に！！讀め涙の半生史を！ 金で買はれた貞操！待合の一室で、一夜の元旦から醒めた彼女は金色の夜叉、復讐の鬼となつて、晝は神聖な教壇に、夜は女給の二重生活を始めた。深夜に白粉を落す彼女の生活は、映畫「ヂキル博士とハイド氏」の如く、悲慘なものである。が、又一面こゝまで追ひ詰められた彼女の半生は、一篇の女性哀史でもある。

二つの自分を責める氣持で　小原國芳

批判の復讐として拙劣な手段　永田靜枝

新劇壇女優の巨頭が化粧を語る座談會

出席者 尾上梅幸、市村羽左衛門、松本幸四郎、澤村宗十郎、坂東三津五郎、市川猿之助、喜多村緑郎、河合武雄、花柳章太郎、森律子、村田嘉久子、栗島すみ子

新花嫁殺到校 ▲胃酸過多症と恐ろしい胃潰瘍 ▲新年の若奥樣心得帖（大妻コタカ） ▲お正月氣分ゆたかな勅題結び ▲花嫁と母との家計問答 ▲効果的な晝と夜の化粧法

新連載 **曉に歌ふ** 北村小松
新連載 **地獄華** 大下宇陀兒
新連載 **浮連城** 湊邦三
長篇小說 **新女人粧** 菊池寛
長篇小說 **靑仕事著** 細田民樹
長篇小說 **女人哀樂** 吉屋信子

日本料理 西洋料理 支那料理 お正月の料理集

▲甘いお雜煮十二種 ▲お餅の變つた食べ方六種 ▲甘しい數の子の漬け方 ▲本格的な重詰料理 ▲經濟な重詰料理 ▲簡單な和食客膳料理 ▲凝つた初春のお獻立 ▲珍しい客膳長崎料理 ▲しやれた客膳料理十種 ▲流行の前菜料理十種 ▲お正月のお吸物六種 ▲萬人向變り御飯五種 ▲冬向の鍋料理四種 ▲お汁粉の拵へ方二種 ▲新年向のランチ三種 ▲二圓の洋食晩餐料理 ▲手輕な佛蘭西料理 ▲家庭向支那客膳料理 ▲一品支那料理六種 ▲正月一週間のお獻立 ▲お正月野菜の切り方 ▲甘しい牡蠣料理十種

正式の年賀狀一切の書き方

正式の年賀狀一切の書き方を教へた珍しい大附錄
書道の大家西脇呉石先生が特に書かれた素晴しい實物手本三十種！！
▲勅題詠進歌の認め方 ▲普通封筒（表と裏） ▲詠進用封筒（表と裏） ▲小型封筒（表） ▲横封筒（表と裏） ▲外國行封筒（表と裏） ▲卷紙に認めた賀狀 ▲書翰箋の手紙（毛筆） ▲婦人用箋の手紙二種 ▲葉書年賀狀（毛筆） ▲印刷した年賀狀の添書 ▲毛筆とペン字（表と裏） ▲葉書年賀狀（ペン字） ▲手版葉書年賀狀の作り方
柴舟、晶子、白蓮、虚子、呉石諸先生筆の實物その儘の色紙短冊五枚添付

家庭百科重寶辭典 第四卷

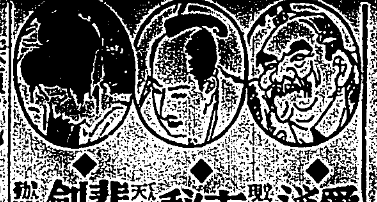
千五百六十頁まで完成！！これこそ永久に役立つ家庭常識顧問です
今が好機其場限りの附錄を捨て萬人推奨の此の辭典を第一卷からお揃へ下さい

三大附錄付で 七十錢 送料十二錢
東京市丸ビル三階 振替東京二九三七 婦女界社

日本一と評判高い講談倶樂部新年特大號の讀物陣

見よ！大壯觀！

此の作者、此の作品！
面白い、面白い、眞に天下無双！
更に新年號讀者に對し
三円の値打ある大附錄贈呈
何處へ行つても偉い評判！まだ御覧にならぬ方はゼヒお早く



◆愛の逆手 **俄然結婚記** 寺尾幸夫
現代第一の流行作家たる寺尾氏の大快作、美しい近代娘のトテモ愉快で痛快な結婚記

◆志士秘錄 **天誅組** 白井喬二
天誅組の志士が鬼神をも泣かす大活躍と美女の活躍！

◆悲恋剣侠 **上州七人嵐** 佐々木味津三
勤王か佐幕か？突如起つた上州館林の大殺陣！

◆探偵小說 **呪の假面** 森下雨村
◆現代小說 **妖麗** 菊池寛
◆快侠小說 **浮世の雨**（に破れ傘） 村上浪六
◆純愛小說 **心の太陽** 中村武羅夫
◆諧謔小說 **人生初年兵** 佐々木邦

怪奇探偵 **暗黒紳士** 甲賀三郎
突然した東京大事件！暗黒紳士が大活躍！トテモ面白い探偵小說。

現代小說 **紅頬襲する時** 久米正雄
明るくて朗らかな姉妹が雨で立つた一人の青年を繞る…微笑しい中に、涙が滲む姉妹の純愛、見よ久米先生苦心の大力作！

◆哀恋多恨 **三つの眞珠** 加藤武雄
◆美女危難 **修羅道春秋** 三上於菟吉
◆涙の女優 **久松喜世子** 八波信雄

右の外、讀みごたへある大特輯、大快篇更に數十篇

見よこの二大附錄 破天荒の大壯舉！

第一附錄 四六判三百二十頁の別冊美本 **大石内藏助**
義士の面目躍如、浪六先生の大快作！

第二附錄 **大家傑作色紙六枚袋**
金銀極彩色、實物そのまゝの美麗な大判色紙六枚袋入り
執筆者 横山大觀先生 竹内栖鳳先生 川合玉堂先生 鏑木清方先生 榊原紫峰先生 伊東深水先生
素晴らしい大評判！飛ぶ様な大賣行！

定價 二大附錄をつけ本誌共 **六十錢**（買損ねはせぬ様お求め下さい）

大連汽船 大連直行 山東丸 十二月廿二日午後五時

近海郵船 大和丸 吉野丸 朝日丸

大阪商船 扶桑丸 湖北丸

體溫計界の新出品！ 複式反射
内外品の追從を許さぬ 仁丹の體溫計

辯護士 松田宏一
辯護士 佐藤三之助
法學士 辯護士 中山孝一
法學士 辯護士 安里積千代
辯護士 大塚與四郎
辯護士 井戸諫
辯護士 川村瀬永吉

台南辯護士紹介

株式名義書換停止公告
來ル昭和八年一月二日ヨリ第二十七期定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス
昭和七年十二月二十日
臺北州七星郡士林庄
臺灣製紙株式會社

商業登記公告
株式會社日東商船組（更正）支店
昭和七年拾貳月拾參日新竹支店ヲ新竹市南門外登番地ト更正ス
右昭和七年拾貳月拾六日登記
臺北地方法院新竹出張所

臺業組合登記公告
有限責任昭和購買組合（變更）理事尾佐竹堅、同清水七郎、昭和七年五月拾日辭任
右昭和七年拾貳月拾七日登記
臺北地方法院基隆出張所

國語普及施設の擴張に就て

國語を解する者僅かに二割

本島にかける國語普及に就いての施設は、時に依て程度の差こそあれ改隷以來一貫して爲された所であるが、殊に中川總督就任以來は機會ある毎に總督自身にかても其の必要を力說し、又た文敎當局にかても其の意を體して鋭意之が施設に邁進して來た事は人の知る通りである。云ふ迄もなく一國の國語は其の國の國民精神の象徵であつて、國語を無視して國民精神を語ることが出來ない、例へば國體觀といふ言葉の如き獨り我が國民のみが有する思想に對する觀念を表示するもので、之を的確に外國語に飜譯することは不可能である、此の二つは二にして實は一、形影の相伴ふが如くに相伴つて居るものである、從つて大多數の新附の民を擁する本島の如きに在つては、國民精神を鼓吹し振興する爲めの第一義的措置として、國語の普及に最大の努力を拂はねばならないことは云ふ迄もない。

二

此の意味に於て文敎當局が財政緊縮の折柄にも拘はらず、今回國語普及施設費として約五萬圓を昭和八年度豫算に計上したものの如くであるが、是は、誠に適切な措置といふ可きである、いま現在にかける國語普及の施設と其の現況を見るに、其の機關としては國語講習所、簡易國語講習所、國語普及會の三つで、全島にかける其の總數が本年十一月末で千五百四十二、之に依て敎習を受くる者六萬三千六百人に及んで居る、此の三つの機關は其の敎育程度、年齡、修業年限及び敎習の時期等に依て差があるが、國語を敎習せしむる趣旨は全く其の軌を一にするもので、學校敎育以外に多大の役目を爲して居る、是等に對し國庫から支出した額は昭和七年度にかては一萬六千五百圓であつたのを明年度は之を五萬圓に增加し、之に依て或は從來の範圍を擴張し、或は從來奉仕的に敎習に從事して居た人々に給與を爲し又は增給を爲す等其の他種々なる方法に依て一層其の效果を增大しやうといふのである。

三

右の施設の外、年一回の全島國語演習會を擧行し本年は先般嘉義市にかて開催盛況を呈した、又た國語常用の家庭を表彰し或は國語普及功勞者の表彰等も隨時行つて居る、斯く施設の下に國語普及の事業が廣く行はれると共に、輓近にかては殊に女子の敎習者の數が著しく增加して來た、これは國語の外に女子として必要な禮儀作法及び裁縫等も敎習させるので、一定の期間之を受けた者の婚嫁先きにかて非常に評判がよいといふ、[illegible]之に依て女子が人としての要素を具へると共に國語を解せぬものは母としても不適當であるとの觀念が、深く本島人家庭の間に根ざして來たものと考へられ、誠に喜ばしいことであると思ふ。

四

全島に於て最も國語普及の成績の顯著なものを見るに、それは臺南州の斗六街である、同街は人口約三萬であるが、その國語解者の數は千餘に達し、一斷然として斯る盛況に在るものは全島に於て他に無い、而もこれは同街九芎林駐在の佐藤巡査の熱意に依り國語普及の上に好成績を擧げたのに刺戟せられ、所謂德孤ならずで遂に街全體に波及し全島一の名聲を博して居るのである、總ての事業もさうであるが、殊に國語普及の努力の如きは其の中心に奉仕の精神に富める熱ある人物が居らねば、其の成績の擧らないといふ實證がここにも歷々擧げられたわけで、全島の當事者にかても須らく大なる熱を以て奉仕的に之に當らんことを望まざるを得ない。

五

最後に斯くの如き施設の下に國語の敎習を受け、之を解し得るものの數を見るに公學校其の他の生徒及び卒業者と共に、總數漸く九十萬人に過ぎない、即ち四百五十萬人に對し僅かに二割に過ぎないといふに至つては、聊か失望を感ずるのである、併し文敎當局に於ては今後十ケ年間には少くとも五割程度に達せしむることを目標として、最善の努力を盡くすといふて居る、此の目標に到達せしむるには勿論當局の努力にも俟たねばならないが、之と同時に本島人側にかても能く時勢を知り能く自覺して益々進んで國語敎習を受くるやうにならなければ、充分な效果が擧げられない、兩々相俟つて躍進し始めて彼岸に到着し得るものなることを牢記して貰ひたいと思ふのである。

ドラモンド案では帝國は妥協し得ず

政府から代表部に回訓

【東京十九日發電通】十八日午後ドラモンド事務總長は杉村事務次長を通じ松岡代表に對し一、二の妥協案を提示したので松岡代表は十九日正午內田外相に追加請訓した、依つて內田外相は首腦部會議を開き協議の結果ドラモンド案は部分的修正に止り根本主要點に於ては帝國政府の修正要求に合致する所少なく政府は之に依り妥協するを得ずと云ふに意見一致し午後八時更に松岡代表に對し十七日の總括的訓令に基き帝國の修正要求貫徹を期し濫りに讓るなきやう訓電した

考慮されてゐる妥協案

聯盟筋は實現性ありとす

【ゼネバ十九日發電通】帝國政府の滿洲國現狀維持承認反對及びリツトン報告書第九、十兩章反對回訓に付き國際聯盟は實質的に日本の希望を滿足せしむべき妥協案を研究してゐるが起草委員會で最も有力に考慮されて居るのは『總會はリツトン報告の內容及び之に對する日支の意見書を考慮し解決のため和協を任務とする委員會を設く』との字句を用ふる事であるこの他にも色々妥協案が考慮されてゐるが前述は最も實現性ありとし代表部は政府へ報告した

對佛關係好轉せば困難なく片づく模樣

實質的に我希望に歩寄りか

【ゼネバ十九日發電通】我代表部は十八日の起草委員會後ドラモンド事務總長から杉村次長を通じ提示された各國の意見に就き研究の結果各國の意向は滿洲國創立に關する日本の總ゆる犧牲を默[illegible]は十八日朝來の各大公使手分けの說明に依り起草委員會の委員も之を諒解し形式に於ては讓り得ないが實質的には日本の希望に或程度まで歩寄ることは必ずしも不可能ではないとの意見に傾きフランス代表だけエリオ前首相の意向を體して意外に決議案反對に積極的であつた外は他の代表は全部何とか結論を見出したいとの希望に於て一致し右に關し適當なフオミユラの發見に努力せんとすること明らかとなり對佛關係さへ好轉せば案外困難なく片づく可能性を認め得るに至つた模樣である

對佛關係について代表部から請訓

十九日は對策を練る

【ゼネバ十九日發電通】ドラモンド事務總長は起草委員會後關係主要國と打合せを行つた結果、十九日午後に起草委員會を開く意義なきを知り之を中止し、各國政府の意見確定を待ち二十日午後四時半（日本時刻二十日午後十一時半）より十九國委員會を開き一切を附議する事に變更した、右十九國委員會にては決議案說明を繰返し後は世界情勢研究の名の下に來年まで休戰を決定するものと解されてゐるが、フランスの態度が滿洲國政府の維持承認に反對なることが明かとなつたので小國筋が形勢を盛返す危險性もあり、我代表部では十八日午後十一時より十九日午前一時までこの點に付き對策を練り右一般事情、殊に對佛關係に付き帝國政府に請訓した

佛國の政變で日本孤立か

熱のない小委員會

【ゼネバ十八日發電通】十八日の小委員會は肝腎の議長ウイアール伯が本國と打合せ中と稱し缺席しフランスも二等書記官ド・ベーク氏が代理出席したのみ其他はカドガン（英）ズルエタ（スペイン）ウンデン（スエーデン）と言ふ顏觸れ、スイス代表ヒターベル氏も缺席してゐる始末で何れも日本の回訓を電話で本國政府に報告した、又何等訓電に付き訓令を受けて居らず、正式討議は不可能なので約三十分に亙り個人的に意見を交換したのみで散會、本日小委員會出席の代表から聞くに我が回訓中滿洲國政府維持反對條項削除要求は小國筋のみならずエリオ前佛首相も右條項維持に賛成して居り、フランス新內閣も之を繼承すべきに依り中々困難だと言はれ、この點に就ては今パリで

折衝中　であると言ふがフランス政局の變化に依つては今後日本は聯盟に於て更に孤立的とならうと憂慮さる

福建省政府改組劇

行政院の決議に署名捺印を拒絶

憤慨した閩人林森

（上）　春山生

福建省政府の改組も十六日漸く目鼻がついて蔣光鼐も無事首席の座を獲得して一段落ついた、楊樹莊から方聲濤を經て蔣光鼐になる迄には幾多の怪異な變化があつたが就中蔣光鼐が政府主席として乘り込んで來てからは一層甚だしかつた、楊樹莊は海軍の勢力を代表し相當手腕の[illegible]もあつたので二年間全く任地を離れて南京に上海に或は北平に[illegible]に悠々

＝自適＝　して方聲濤を代理にしておいても相當の仕事を築いでゐた、これは[illegible]に對する感慨的な要職と云ふよりも閩人治閩といふ人心上第一義の潛在意識や政亂に伴ふ人事の不安によることが却つて改組を好まなかつた原因の最大なものであつたかも知れないが、更に內表面を斷除すること漸く二ケ年の長きに亙つてゐた、それがいよ〳〵蔣光鼐に城明け渡しといふ漸末期に追ひつめられたのであるから相當な波瀾が捲起されたのも當然な事であつた、こんな事由の內幕や[illegible]は他の機會に讓つて

＝改組＝　に至る迄の成行や模樣を概觀して見やう十九路軍入閩後改組は急轉直下斷行されねばならぬものとして誰も期待してゐたであるから何回となく漏しやかに宣傳され、蔣光鼐、蔡廷鍇の如き十九路軍系であるとか或は海軍系で閩人の陳季良とか各樣の下馬評が亂れ飛んだ、林森が中央の時局多端の際にも拘らず職務を名にして歸閩したのはこの難局面の表面化した國際的に不利になる事を恐れたからであるが、この當時は省政府各機關は仕事も手につかぬ有樣で、はたの見る目も氣の毒な位官吏が

＝憔悴＝　してゐた、財政は切り詰め收入のみを取扱つた一切の支出を差し止めた程であつた、林森がこの有樣を見て改組は容易な事ではないと感じたのであらう少くとも三中全會後まで或は明年に延期したいと仄かして省政府各委員や要人をなだめてゐた所が去る十一月二十九日中央行政院で突然中央部的に改組を決議し、福建省民を吃驚させた、これによると首席蔣光鼐、民政廳長[illegible]、建設廳長孫希文、財政廳長范其務、敎育廳長鄭貞文、省政府委員[illegible]、高登艇、林知淵、陳[illegible]、李滄泉といふ

＝顏觸＝　れであつた、この中林知淵一人が閩系首であるの他は皆新面で、しかも今迄十九路軍系で占めてしまつた、尤も閩人に氣兼ねしたか新顏中でも鄭貞文、高登艇、李滄泉の三名だけは閩人を起用したので林知淵を加へて首腦部四名が閩人といふ形にはなつた譯である、孫希文は從來福[illegible]祕書主任であつたが改組に就いて永らく南京や漢口へ行つて蔣介石に運動した、蔣は始めの中は不同意であつたが福建省に中央政部直轄の[illegible]を施行する事を條件にして漸く納得したと

＝巷間＝　で噂してゐる、福建を十九路軍即ち廣東系に委す事については閩人である海軍部長陳紹寬も首席で閩人の林森も極力反對してゐた事情から見て一片の[illegible]とのみは思はれぬ節がある、林森の如き行政院の決議に憤慨して署名捺印をこばんだと迄云はれてゐる

エリオ前首相に會見を申込む

栗山參事官が

【パリ十八日發電通】長岡大使の命を受けゼネバ滯在中留守を預かつてゐる栗山參事官は本日エリオ前首相に會見を申込んだ、フランス政局變化に伴ふ對日態度に付き重要な折衝をなすと信ぜらる

比島獨立許容案の內容

一部には早くも反對

【ワシントン十八日發電通】十七日の上院で可決されたヒリッピン獨立許容案內容左の如し

一、ヒリッピンに獨立を付與する前提として聯邦政府を樹立せしむ

二、獨立許容の十二年の準備期間中もヒリッピンよりの無稅輸入品に對し輸入割當制限を行ふ

三、ヒリッピン獨立及び同島よりアメリカ主權を撤回する期日は十二年の準備期間經過後の七月四日とす

四、聯邦政府樹立と同時にヒリッピンよりアメリカへの移民入國割當は年百人とし、ヒリッピンの市民權を有せざるものは右入國割當中に加ふることを許さず

五、ヒリッピン獨立許容に關聯しヒリッピンを中立國となし、之が安全保障を圖ることに關し米大統領に對し國際條約締結の交涉をなすことを要請す

六、ヒリッピンよりの相當の無稅輸入割當量は一年五十八萬五千噸、精糖三萬噸、椰子油十五萬噸とす

右法案に對するフーバー大統領の態度は不明なるもスチムソン國務長官及びハレー陸軍長官は既に右の政府條に反對を表明してゐる

英の金本位制

まだ數年間は復歸せず

デリーヘラルド紙の報道

【ロンドン十九日發電通】デーリーヘラルド紙の傳聞する報道に依ると英大藏省と英蘭銀行との間に金本位制復歸問題に關し協議が行はれた結果英國は今後數年間金本位復歸を考慮せざることになつた、尙英蘭銀行は率先して政府に對し强硬に英國は世界經濟會議にかて金本位制復歸問題を討議すべからずと進言してゐるが政府當局は右進言を恐らく採用さるるものと諒解さる

明年度豫算の一讀會に入る

午後の臺北州協議會

臺北州協議會は午後一時半再開諮問第一號昭和八年度臺北州歲入歲出豫算の第一讀會に入り

◇石坂莊作氏（勸業費の增加を感謝し、時局匡救につき補償付融資を希望し敎育費に言及し）此儘で行くと敎育亡國となる、これは大に考へねばならぬ問題である、小公學校の學級增加は結構であるが中等學校については特殊中等學校は督府に移管するか經費を補助してもらふやうにして頂きたい

◇福元參與　中小商工業者に補償付融資については特に研究してみたが本島の特殊事情を考へる點もあり先づ以て產業組合の擴大强化を圖り產業組合に依つて融資することにした、補償付の金を融通することは今の所考へてゐない、次に敎育費に就ても研究してゐるが州のみで決定さるべき問題でなく統治上の問題でもある、從來交付金に付いても督府に願出たこともある、國庫にのみ賴る譯にも行くまいが特に攻究してみたい

◇玉手參與（協議會員數增加の調査費目設定について答ふ）

◇中辻喜次郎氏（敎員待遇と學級增加に付質問し）

◇藤田參與　敎員の待遇に就ては就任以來特に考慮を拂つてゐる學級增加には出來るだけ努力する

◇鼓包美氏　地方自治制につき石坂議員は州下百萬人を代表する自治制たらしめたいと述べてゐるが私のみるところでは現狀で進んだなら恐らく將來と雖も其希望は達せられないであらう、自治制施行されて十三年、總督長官が赴任さるる時口を衝いて出る言葉は必ず自治の訓練であるが、其の自治の訓練について四百三十萬圓の豫算中果して幾何あるか僅かに地方改良費と產業組合費の充實であるが、產業組合や農會は自治の發達を却つて阻碍しはせぬかと思ふ

◇福元參與（產業組合其他について答ふ）

◇鼓氏（重て私の質問は地方自治の問題であると一場の希望を述べ）

◇許智貴氏（石坂氏の說に賛意を表し）學級增加要求數はいくらであつたか

◇藤田參與　學級增加要求は百五十二學級であつた、市內は十六學級となつてゐる

◇谷口巖氏　敎員優遇は來年度より實現して頂きたい（と希望し轉じて臺北市の市場場外取引の取締、マラリア防遏腸チフスの撲滅、臺北市と中和庄の架橋に就て詳細に希望を述べ）

◇富田參與（場外取引取締に就ては殖產局と協議し善處してゐる旨を答ふ）

◇宮川參與（生豚の衞生的取締、マラリアは臺北州下では餘り猖獗してゐないこと、便所の問題を答ふ）

◇玉手參與（川端と中和庄の架橋が八年度に實現され得なかつた事情を述べ）

◇鼓氏　場外取引は內務、警務部と稅務の方針と矛盾してはゐないか

◇大內田參與　場外取引には稅金は掛けてゐない

鼓氏と大內田參與との間に押し問答あり、小池參與私設市場の內容を說明し鼓氏、稅の解說をなし

◇今岡德藏氏　豫算の內容をみると生產工業方面を閑却してゐると難じ富田參與之に答ふるところがあつた

顏阿山氏は淡水海水浴場施設に付[illegible]陳俊氏は海山郡の道路及橋梁に付陳情的希望を述べ、前者には玉手參與、後者には前田參與夫々答辯し[illegible]氏は豫算の內容に就て批評を試み、大內田參與之に答へ許智貴氏敎育について再質問をなし、くど〳〵しく述べ立て、福元參與は質問の要旨について答辯をなし、吉田坦藏氏は肺結核豫防について當局に誠意を表し進んで將來の希望を述べ小宮氏の動議で議長は第一讀會を終り第二讀會は二十日午前九時から開催する旨を述べ五時十五分散會した

爲替管理實施に關する權限掌握の法律案

來議會に提出に決定

【東京十九日發電通】政府は爲替安定の徹底的對策を攻究中なりしが大藏省は爲替管理實施に關する權限を掌握し置く必要を認め來議會に右に關する法律案を提出に決した、尙高橋藏相の意向は爲替取締は資本逃避防止法の範圍內で取締たき希望を有するも今後の情勢にては何時にても發動を必要とするやも知れず國家の寶刀として斯る決意を聞くに至つたものである

何時でも管理の出來る樣に準備

高橋藏相の談

【東京十九日發電通】高橋藏相は十九日葉山に赴くに先立ち爲替管理に關し左の談話を爲した

爲替取締は資本逃避防止法の範圍內で勵行したいと考へてゐるが爲替變動は外國から影響して來るから放任して置けぬ、何時でも爲替管理貿易管理を行ひ得る權限は持つて置く必要があるので來議會に何時でも命令を以つて爲替管理の發動を爲し得るやうその權限を政府に付與して貰ふ法律案を出す考へである

貴族院の視察團

三十一日に來臺

東部から西部に廻る

貴族院の臺灣視察團一行西尾忠方、倉知鐵吉、青木周三、藤田隆太郎の四氏は來る三十一日著臺するが一旦臺北の上先づ東部を視察し西部に出て十三日出帆の便船で歸京する筈である、總督府ではその日程を作成してゐるが案內役は未定である

藏相葉山へ

【東京十九日發電通】高橋藏相は十九日午後一時自邸を出發葉山別莊に向つた議會休會明けまで同地で靜養の豫定

國民同盟全體會議

【東京十九日發電通】國民同盟全體會議は十九日午後一時開會幾多の政策草案を決定し四時散會したので全部の政策審議を終つたので二十二日總會大會に附議することとなつた

田端專賣局長廿一日退京

【東京十九日發本社支局特電】田端專賣局長は二十一日發歸任する

高師委託試驗

昭和八年度高等師範學校入學試驗の委託試驗が女子（東京及び奈良女高師）は來る二十五、二十六の兩日臺北第一高等女學校にかて男子（東京及び廣島高師）は臺北第一師範學校にかて二十六、二十七の兩日午前八時から擧行されるが受驗者は女子二十名、男子四十五名である

扶桑丸（來航）

神戶發後引續き好天、海面る平穩に十八日夜は靜浦、諸種の餘興あり、愉快に南下中、總督俳堂令孃、東京帝大立博士二瓶源五、土田機關中佐、アメリカ人商業家テレール孃一行の諸氏外多數、二十日午後一時基隆著の豫定（十九日基隆無電受信）

辭令（東京十九日發電通）

督府交通局技手　小川　閒

同　坂本　敏一

任督府交通局技師（十等）

シナチク

總督府の來年度豫算案は財源の手前アッと云はすほどの大物はないが多岐多樣に亙つて細かなところに仲々味を見せてゐる▲例へば問題の大物をテク面さして巧に新規さしてゐるが如き、外見それと悟らさない所に苦心ありとでもいふのか、何しろ△△事業局長に關する經費云々など、なるほど調法な項目をこさへたものだと苦笑させられる▲臨港道路新設とは基東部東間南廻り自動車道路改修の意味であり、又金額は小さいが內臺無線電話交換所の新設地方制度改正等の準備費が頭を出して來たのも注目すべきものである▲更に治水事業、縱貫道路改修費の繰上げ、各地道路埤圳工事等に相當大まかに經費をとつてゐるのも時局匡救費といふ財源による木戶御免といふ所、市區改正にしろ道路舗裝にしろ又埤圳や魚塭の工事補助など兎にかくに良い潮時に乘つたものだと云ふ他ない——來年度の豫算は仲々含みの多いずるい編成ぶりである。

瀧
歲末福引付　斷然破格
大賣出し
賣出以來タキムラが年に一度の歲暮御贈奉仕
極度の勉强振り御認め賜り多大なる御厚情
御引立伏して深謝奉ります
▲瀧村特製大奉仕品大提供　▲冬物特選品山積！
▲時代に適合せる御贈答品充滿！　▲萬人向の贈物とは……
……タキムラ商品券……
洋雜貨は本町の
瀧村兄弟商行

清酒
白鶴
歲暮御贈答用に是非!!
臺北臺南　近藤商會

御禮
今回軍事展覽會開催中は陸軍當局、臺灣日日新報社、並に各位の御聲援により非常なる成功裡に終りを告げ候段感謝の至りに不堪茲に謹んで御禮申上候
尙展覽會開催中は店內混雜の爲め皆樣の御買物に御不便の事と存候處愈々本日より各賣場々々に新鮮なる商品を充實しとゆつくり御買物を願ふ樣準備整へ懸命に奉仕致すべく候間何卒賑々しく御來店の程御願申上候
年末御贈答用品は三階に陳列致居候に付御覽願上候。
御買上高四每に榮町聯合賣出福引券又は抽籤券進呈。
臺北榮町
菊元
代表電話四三五〇番

印入タオル調製
臺北市京町二丁目
タオル專門卸　山陽商會
電話四〇五五番

台北市本町二ノ二・電二三四〇番
內科眼科　大竹醫院

恒例に依って安平問題で賑ふ
臺南州協議會（第一日）
を將來市の發展に及ぼす影響如何

【臺南電話】臺南州協議會第一日は十九日午前九時州會議室に開會二十五名の協議會員中四名の缺席を除き三十一名著席今川知事議長席につき各參與其他記者席傍聽席には森市尹等の顏も見えたがまばらであつた今川知事開會を宣し會議錄署名者として網湖若、陳井、蒲良、佐藤覺一三氏を指名し議事に入り今川知事は八年度豫算編成方針を演述し引續き八年度州歲入歲出豫算の一讀會に入り細井參與員は更に詳細なる數字の說明をなし正午一先づ休憩したが

議場 は時節柄緊張してゐた、傍聽席は午前中の淋しさに反して滿員の盛況を呈して午後一時再開七年度豫算の第一讀案の二讀會に入り嘉義の早川氏劈頭議事錄から土木、教育特に農林學校について三十分餘りの長講一席に初まり續いて臺南の

佐藤氏 賠賀の增額より說き起し現在の廳舍は採光通風等衞生的でないからこれを臺南市に

拂下 げ臺南市の南方適地に改築を說き州有地の個人拂下と質問之に對し川村參與の明確なる答辯あり

勝田氏 教育問題中特に小公學校の德育と女子青年教育について熱辯を揮ひ川村參與の答辯に滿足

和田氏 安平港と製氷統制について當局の

答辯 を求めた安平問題は臺南十萬市民が心血をそそいで運動を續けて來た問題である、督府に於ても既に調査完了したから市民はこれに大いに期待してゐた、しかるに明年度豫算には府豫算にも州豫算にもその片鱗さへ見えてゐないと熱辯を揮ひ川村參與の懇切なる經過の說明あり其他二、三協議員の質問應答あつたが近來稀に見る緊張した協議會も午後四時過第一日を終了した

愈々蓋を開けた高雄州協議會
二時間に亙る野口知事の長廣舌

【高雄電話】高雄州協議會は十九日午前九時三十分振鈴を合圖に開會、大坪、楠田の兩元老議員の姿が消えて臨時に一抹の淋しさが漂ふ、野口知事の開會挨拶があつて議席その他諸般の事項について報告を終り野口知事は先づ本年七、八月州下を襲うた暴風雨の被害に對し畏き邊りより御救恤の思召しを以つて御下賜金の御沙汰を拜し又貧困者の罹災救護の思召しにより高雄慈惠院に

御下賜 の御沙汰があつた旨を述べ、産業、教育、衞生その他各般に亙る州治の概況を述べ豫算編成の大綱について約二時間に亙る說明を試み十時五十分休憩十一時五分再開議事に入り第一號議案八年度歲入出豫算の件を附議第一讀會に移る議事に先立ち小林參與より豫算各款に亙つて增減理由の說明あり終つて劈頭白石氏議事進行について

議長と の間に問答を重ねかくて橋本氏、州費の膨脹、高雄神社基本金、思想善導について宗教團體との連絡、名所舊蹟の保存、蓖麻、コーヒーの栽培、警察官吏の待遇增員、傳染病院、下淡水溪架橋工事等盛り澤山の質問を發したが答辯を午後に移して休憩時に零時十分

×白成初段
×黄　初段
原田初段
岡田初段
手島　信郎
○樋口長之助
○河野　敏夫
×門田仲四郎
×大工原利雄
○岩村　瑞樹
末金　彦一
○奥村　明
奮　何　彝
○渡邊　武雄
×城田　英二

×河野初段
×佐藤初段
○廣枝初段
○邱　初段
○山內　種雄
千葉　弼二
池田　武雄
×加治屋三倍夫
×李　天貴
土師　賢
○荒木
佐藤　竹男
○飯　雲來
黄　振乾
×松村　英能

市制施行の報に屏東街大喜び
十月頃には實施されん

【屏東電話】總督府決定豫算が十七日發表された中に屏東街に市制施行に對する豫算經費に警察署新設經費の計上がありこの新設によつて俄然センセーションを起し、休日明の十九日は官廳は素より市內では多少街政を心とする人々の間では到る處これが話題となつてゐる、右につき一有識者は語る

いよいよ決定發表となつたが當然施行さるべきで唯その時期の問題であつたが案外早く在住民の希望の聲に先んじて發表されたわけで屏東街の市制施行については既に內々諸般の調査を其筋で遂げてゐる、實施されるとなれば急速に運ばれるであらうがそれにしても明年十月頃にならう、兎に角在住民のため慶賀すべき新年である

彰化市實現の陳情委員北上
十七日期成同盟會で決定

彰化街長李崇禮氏は彰化市制期成同盟會實行委員十氏を召集し十七日午後一時半より街長室に於て陳情に關し打合せた結果二十日午前九時より李街長及十名の實行委員が渡臺彰化郡役所、臺中州廳へ出頭し、午後上り急行列車にて李崇禮、中津德治、甘得中の三氏のみ出府し總督、內務局長、地方課長等を歷訪して陳情する事に決定した

臺中市の歲末景氣
斷然！すばらしい

【臺中電話】臺中の年末大賣出しは年末賞與の出る前頃から今年は景氣がよく商人大喜びの所へ十五日一齊に賞與が出るとその夜から一際目立つて賣れ行きがよくなり昨今の狀況では二十五、六日頃になれば商品券の出揃ひとなる商店も出來はしないかと云ふ程の好景氣が現出しかねまじき好況となつて來たとの事である

苗栗武德會
武道大會

新竹州苗栗郡演武場落成式武道大會は十八日午前十時半から擧行、劍道は鄭清人氏の型劍、芹田三段小野二段の劍道の形、柔道は紺野二段、保刈二段の投の形、森精神四段の極の形があつて何れも紅白試合を行つたが最後に劍道は枝腰・中久木兩教師の模範試合、柔道は紺野二段の鮮かた五人掛あり右終つて來臺中の石田六段北他各教師の稽古があつて午後一時終了した

劍道

紅軍	白軍
川上三段	○大塚三段
小野二段	○只野三段
○神原二段	京村二段
兒玉二段	○田中二段
柿木二段	○古川二段
○長田二段	眞弓二段
×兒玉二段	×稲田二段
山地初段	○田中二段
川瀨初段	○諸富初段
佐藤初段	○田上初段
○高橋運太郎	杉田　武文
東　富三郎	江口龜太郎
○中村　飛驒	貝田　尚衞
西原　喬木	阪田　末八
○小原　巽	山下　彌弘
○尾方　守	田口犁太郎
○古屋　南	草薙　起啟

柔道

×岡野二段	×保刈二段
田中二段	○田村二段

△△△△△禿頭連が集り△△△△△
名も金兜會
發會式は來春に延期

【花蓮港電話】花蓮港街で我と思はん禿頭僚光軍中村五九介氏外十數名は金兜會なるものを組織し十八日「光は東方より」と洒落込んで東屋に於て華々しく發會式を擧げる豫定であつた所厩吉太郎氏出北不在のため新春早々に變更することとなり延べられた

遭難比人を救ひ初榮丸高雄入港
一先づ無料宿泊所に收容

【高雄電話】十九日午前四時比島方面より高雄に歸港した市內哨船町一丁目芷田伊助所有の發動機船第五初榮丸（船長兒玉茂太郎）にヒリツピンの遭難帆船ヘムセ號乘組船長比島人リンセンテイピジリア（三二）外三名が救助收容されて高雄に上陸した、水上派出所では取敢ず高雄市と協議の結果一先づ

遭難者 四名を高雄市無料宿泊所に收容し臺北の米國領事館に照會本國送還方につき斡旋中である、遭難船ヘムセ號はヒリツピン、ミドロ島サブライアンの帆船で十二月十二日建築材料を積載してミドロ島を出帆マニラにむけ航行中同月十四日ミドロ島を距る五十浬の

地點で 暴風に遭つて難破、乘組員は難破せる船體にすがつて洋上を漂流中翌十五日午前六時頃サブラ島燈臺南西約四十カイリの海上で折柄高雄に向け歸港中の初榮丸が發見奇蹟的に救助されたものである、難船體はその儘遺棄した

嘉義刑務所
卸賣會

【嘉義電話】嘉義刑務支所では同所內作業係で製作した木工家具竹細工籐細工等を十二、十三の兩日午前九時より午後九時迄公會堂に於て卸賣會を開くと

新竹州協議會
裏から覗く

新竹州に於ける今回の協議會は蔡柔五ケ年計畫の鳴物入りに改選後の新進議員登場議長たる知事も政府委員たる內務部長、地方部長氏も初見參であり新竹州未曾有の豫算膨脹である、蔡山鳴動的の大破亂を捲き起すことと想像されたが事實は鼠一匹も出ずアツケないものであつた

◇……◇

手具脛引いて待ち構へてゐた參與員も些か拍子拔けがしたらう、が然し議員は新進三、三枚を加へて全く立派な粒揃ひとなつた、大向ふを唸らす樣な質問もない代り愚問もなかつた、郡內務部長內地の縣會で鍛へて來ただけに參與振りも鮮かに蔡柔五ケ年計畫の經費を捻出せんが爲には總ゆる節約を行ひ車夫二名まで犧牲に供したのでありますと大に同情をひいたが役別別席にて知事曰く內務部長は車夫問題で盛んに泣き落しにかかつてゐたが褌を卸つて見りや君そんなにまで苦しんでは居らんよ僕は臺灣に來ると直く時勢遲れのお抱車なるものの廢止論を持つてゐた、四年目に漸くそれを實行したまでです、車があれば實際便利ではあるが不必要なものだ急く用事があれば自動車を飛ばせばいいぢやないか、內務部長には氣の毒だつたが犧牲になつて貰つた譯だ

◇……◇

之を聞いた內務部長、知事はアノ通り眞正直なんだから我々ウツカリ芝居じみたことも出來ませんよと頭を搔きながら然し豫算は政黨を頭に置く必要がないから參與も樂ですと大したモーナルダオ式を發揮もせず此大豫算を正味六時間で片附けた所確かに議長振り滿點

今井廳長出府

【花蓮港電話】今井廳長は十九日陸行財務技師、中野囑を伴ひ吉野村救濟に關する調査資料を携へて出府した

濁水溪に
溺死體
他殺の疑あり取調中

【臺中電話】新高郡集集の地先濁水溪底軌道の橋脚に溺死體らしきもの漂着しをるとて十九日午前九時頃新高郡役所警察課へ通報し來たつたものあり、係官現場に急行し溺死體を引揚げて取調べると額頂部に生前の打撲傷らしきもの三ケ所あり他にも他殺の疑ひあるので詳細取調べ中であるがこの者は集集庄の李城と云ふものである事だけ判明した

嘉義郡山中の銃密造團を檢擧
證據品を押收被疑者を引致

【嘉義電話】嘉義郡警察課では數日前嘉義市元町方面の某本島人鍛冶屋が郡下中埔庄及び番路庄方面の本島人に銃器五、六挺を密造したと言ふ噂を聞き込み內偵中の所確實に近い搜査を終へたので十八日州刑事課木崎搜査係長の來援と共に中埔庄枋樹腳に搜査本部を置き田尻司法主任を隊長とし中埔派出所永島警部補以下巡查二十二名を木樵、物賣、人夫等に變裝せしめ五班に分れ

夜を 徹して中埔庄番路庄奧地に入り十九日午前九時被疑者の家宅搜査を行つた、然るに何等目星いものも發見されず銃を買つたと云ふものを四名留置したと云ふもの一名の被疑者を檢擧し午後二時郡警察課に引揚げた一方郡警察課では嘉義市元町某本島人鍛冶職宅を

搜索 した所、直徑四寸餘の竹筒に隱匿した銃身二挺遊戲場で煙草落しに使用するゼンマイ仕掛銃五挺銃彈八箇遊底一箇を發見したので直ちに押收身柄を警察課に留置取調べを開始した、前記の如く中埔庄番路庄方面に於ける搜索には證據品こそ發見されなかつたが確かに同方面に密造された形跡あり

押收 したる銃は完全なものではないが之を改良工夫した後の使途等については恐るべきものあり當局は神經を尖らせて搜査に全能力を注いでゐる

高雄市でも計畫
中小商工業者救濟
商工會で十九日委員會開催

高雄市當局では市內に於ける中小商工業者救濟に關し其施方法を攻究中で此程米之等業者の借入金概數、事業遂行上必要とすべき資金概數等に就て調査を進めてゐるが高雄商工會では右に關する市當局の照會に基いて十九日午後七時から公會堂で聯合委員會を開催すると

臺南署管內
壯丁團檢閱

【臺南電話】臺南警察署管內壯丁團檢閱は既報の通り十九日午前八時半より臺南公園廣場に於て小山署長檢閱官となり擧行された、定刻前に團員三百三十一名は本年改正された新服裝に身を固め各團旗を先頭に集合、式は先づ國旗揭揚、昨年の檢閱以來の事務報告の如くあつて檢閱を開始、小山檢閱官は各團員に對し嚴密な點檢を行ひ安平團再び優勝し續いて取壯なる分列式が行はれ尚六年以上永年勤續壯丁團員鹽埕壯丁團長郭順以下二十六名に對し賞狀及び賞品を與へて表彰式を終へ午後一時より同所で運動競技會が催され盛況裡に四時終了國旗を降下して散會した

船員四十一名
マニラから還る
船は米官憲に沒收され
曳船の途沈沒す

【高雄電話】十八日午前八時高雄に入港した商船南洋航路パタヴイア丸で神戶籍八重山の發動機漁船振成丸、金勝丸、寶丸三隻の乘組員四十一名がマニラより本島に送還された、右三隻の內振成寶の二隻は本月初旬ヒリツピンフーガ島附近で漁撈中監視船アヤガス號に發見され領海內で密漁したかどにより船體をマニラに曳航される途中ロツプが切斷して兩船とも船體沈沒乘組員は同島官憲の訊問をうけた後日本領事館に引渡され高雄に

送還 されたもので寶丸乘組員中八名は船體を拉致された際本船をはなれて從漁中であつた爲未だフーガ島に殘留してゐるが近く送還される筈である、又金勝丸は南洋某島から高雄に向け歸港の途中本月十三日プラタス島內方百十浬の海上で機關に故障を生じ漂流中を支那船破安丸に救助されたも船體は沈沒乘組員は破安丸によつてマニラ日本領事館に送られ今回歸港したものである

新竹州の
分限委員

新竹州に於ける文官分限委員は十六日付を以て左の如く任命された

督府法院檢察官　齋藤　元生
督府事務官　郡　茂德
督府法院判官　高橋　陸夫
同　和田　一郎
督府事務官　服谷　陸夫

文官普通分限委員會委員を命す

督府法院檢察官　岩切　辰雄
督府地方事務官　中牟　昌
督府典獄補　中山　朝方

文官普通分限委員會豫備員を命す

新竹州囑　大園　善雄
同　坂井　健治

文官普通分限委員會書記を命す

中壢郡壯丁團
檢閱式

【中壢電話】中壢郡壯丁團檢閱は十八日午前八時半より中壢公學校グラウンドに於て擧行されたが當日は快晴で絕好の檢閱日和であつたが州より保安課長代理係長、郡下街庄長、小公學校長、保正、街協議員等多數臨席あり先づ十八團九百四十七名壯丁團の國旗揭揚中壢郡警察課長の開會の辭あつて各團の檢閱、人員點呼、服裝點檢等嚴密に檢閱を終つて整然たる分列式を行ひ、正午休憩午後一時より引續き壯丁團及び警察官の大運動會、優良壯丁表彰賞品授與等あつて中壢郡守の訓示、中壢課長の講評あつて天皇陛下の萬歲を三唱して好成績裡に四時半終了したが當日の成績左の通り

一等	伯公岡	二八二五點
二等	楊梅	二八〇五
三等	崁頭厝	二七九二
四等	新屋	二七八二
五等	楊梅保甲	二七六六

臺日、鹽糖團
野球試合

【臺南電話】本日臺南支局臺日ラツキー團では十八日鹽糖本社團を迎へ午後二時より臺南運河球場において野球試合を行つたが結局七對三で臺日勝利に名をなさしめ同四時閉戰した

臺車に飛乘り
溪底で慘死

【臺南電話】臺南州新營郡番社庄下南勢三七五羅徵文（三一）は十八日午後二時半頃同庄宿子頭大換渡東發著所附近で同所三二一黎阿房の押してくる臺車に飛び乘つたまではよかつたが進行中のこととて身體の安定を失ひ臺車より轉び落ち丈餘の溪底に墜落腦挫傷を受け即死した、急報により同所警察官急行し死體を取片づけると共に臺車押黎阿房を引致し被害者が飛乘つた際それを眼前に見ながら制止し得なかつたといふので業務上過失致死罪として取調べ中である

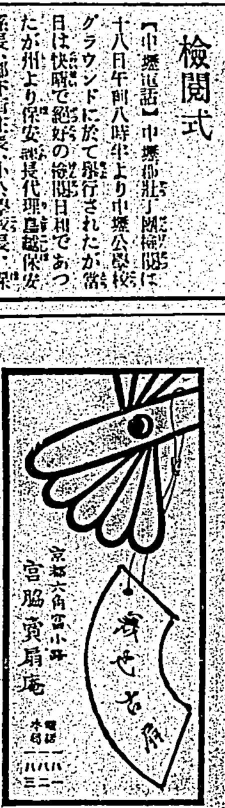
臺中公質卸賣
約半額

【臺中電話】臺中市公設質舖では十八日臺中公會堂に於て流質品の年末大賣出を行つたが賣上高は陳列品八千四百九十二圓二十五錢の中賣上高四千二百十二圓四十錢であつた

大阪市北區梅田
サン電池製作所
板極
蓄電池
在庫品低廉
原料暴騰

小粒

十錢均一卸賣
大阪聯合十錢均一卸賣會
◎年末賣出の御準備に



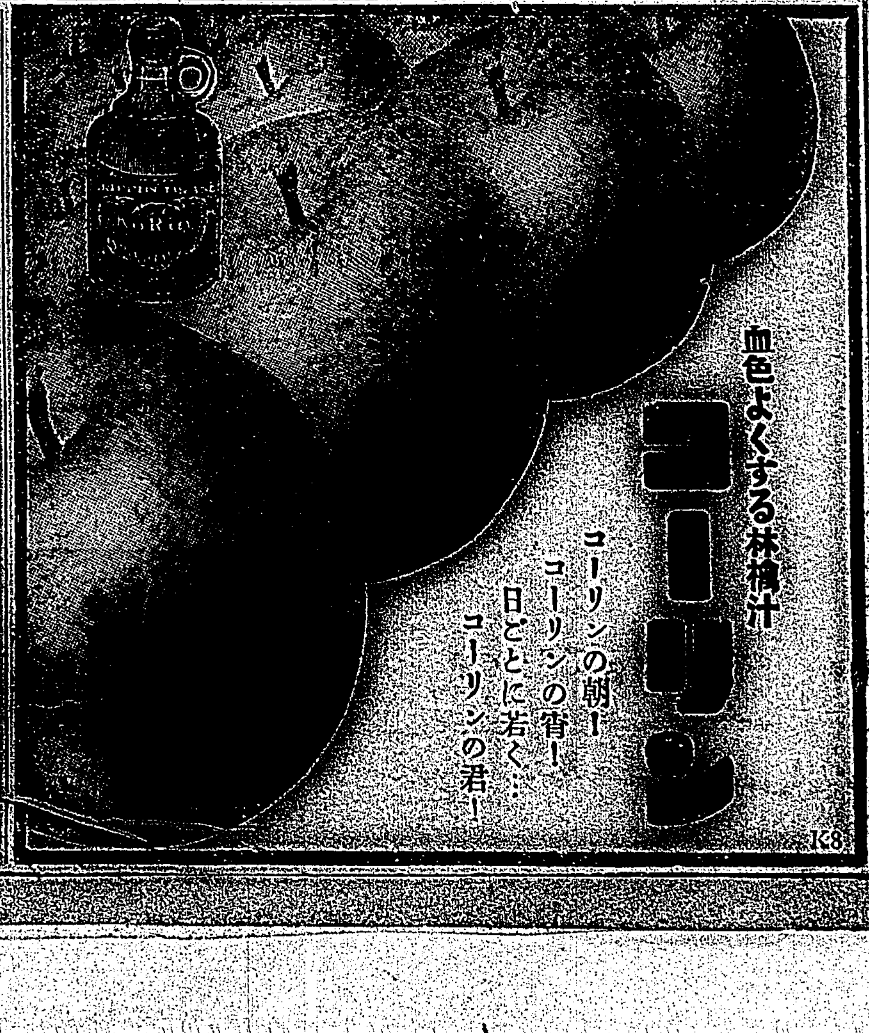
陸海軍少年航空兵募集
海軍志願兵大募集迫る！
來れ！今こそ少年航空兵！
教育出版部

胃腸疾新藥
カーボニン
腸傳染病の豫防と食中毒に
CARBONIN
和光堂

頭痛にノーシン

家庭溫泉・湯の花
寒さの御用意に保存が大切
婦人病　皮膚病　神經痛　胃腸病　中風　リウマチ　痔疾　冷え症　しもやけ
ハツプ　六一〇
台灣總代理店　宅商會

新感覺美白料
レートメリー
愛の息吹に似た柔い感觸よ
おゝ！OH！
肌は象牙の滑さです。
ほのかな白さ明さです。
一品で！一分で！
スマートな化粧OK多くは……
アレ止メとして効果的なこの一瓶
◇明朗な色　處女美の顏色◇
東京　平尾賛平商店


血色よくする林檎汁
コーリン
コーリンの朝と
コーリンの晝と
日ごとに若く
コーリンの君と

ラヂオ欄

今日の番組

J・F・A・K　十二月二十日（火）

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ　臺北測候所發表

【八・〇〇】全國氣象通報（東京）

【九・三〇】家庭百科問答△殼のよごれを取りたいと思ひます△內地栗の蟲食ひを豫防するには△ラツク塗り器具のしみを除く△夢を見るとき魂はいづこに行くか

【一〇・二〇】家庭料理獻立△紅燒肉圓（オンシヤオリウリ）△燒豚の三杯酢

【一一・〇〇】日用品小賣値段　臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表

午後の部

【一一・五九】正午の時報、氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表

【〇・一〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）ピアノ獨奏カロル・スレーター「カーニヴァル」（謝肉祭）作品九（シューマン作曲）

【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表

【五・〇〇】子供の時間（東京）「未定」

【五・二〇】子供の新聞　東京　村岡花子

【五・二五】講演（臺北）盜難其他の被害豫防について（その一）　臺北州刑事課長東淺次郎

【五・五五】カレント・トピックス（東京）ハロルド・パーマー

【六・〇〇】子供の時間（臺北のみ）連續唱歌劇「森のピノチオ」（原作コロデイ、脚色東門日曜學園　出演東門日曜學園　伴奏大橋たか子　第一日）

【六・〇〇】子供の時間（臺南のみ）童謠と童話　埔里小學校兒童　伴奏木村銑太郎　一、童謠（イ）齊唱　遠眼鏡（武井武雄作詞、中山晋平作曲）（ロ）獨唱、叱られて（清水かつら作詞、弘田龍太郎作曲）（ハ）齊唱　兎ごつた（玉井百合子作詞、ダン道子作曲）（ニ）齊唱、星の界（杉谷代水作詞、コンヴァース作曲）二、童話七羽の鳥　五年生四（佳男）三、童謠（イ）齊唱　卯と殿樣（西條八十作詞、中山晋平作曲）（ロ）獨唱、椿、（ハ）齊唱、乙姫さん（永井代水作詞、中山晋平作曲）（ニ）齊唱、三人姫（藤森秀夫作詞、本居長世作曲）（ホ）齊唱、落葉の踊り（鹿島鳴秋作詞　弘田龍太郎作曲）

夜間の部

【六・三〇】圖書館ニュース「國際聯盟に關する新刊書二三」總督府圖書館長山中樵

【七・〇〇】常磐津（東京）「未定」常磐津文字兵衛社中

【七・三〇】落語講古（臺北）「聊齋誌異」胡潤蟬

【七・五〇】講談　東京「羽子板娘」（第二席）大島伯鶴

【八・三〇】滿洲より（奉天）

【八・四五】マンドリン合奏クラルテ・マンドリン・オーケストラ　指揮安藤正五　一、音樂會用序曲第四（コツク作曲）二、落葉の精（武井守成作曲）三、印度人の行列の中にて（マチヨツキ作曲）四、麗はしのウイーン（テリー編曲）

【九・二〇】時報▲氣象通報（臺北測候所發表）▲臺日ニュース（臺北のみ）▲放送局編輯ニュース（臺北のみ）▲臺南新報ニュース（臺南のみ）▲公示並告知事項▲明日のプログラム發表

マンドリン合奏

【午後八時四十五分】（臺北）

クラルテ・マンドリン　オーケストラ

指揮　安藤正五

一、音樂會用序曲　第四（コツク作曲）

壯麗な各パートの獨奏に始まつてプレクトラム音樂らしい輕快なアレグロに終る「魅惑島」と共にコツクの傑作の一つである

二、落葉の精　武井守成作曲

武井氏の作品二十七番、鈍い冬の陽の中にささやく落葉が靜かに降り敷く落葉同氏の「踊る小花」「春のノスタルジア」等と共に親しまれてゐる小品の一つ

三、印度人の行列の中にて（マチヨツキ作曲）

本邦で最も多く演奏されるマチヨツキの作品である、スタカトを主とした地方色の溢れた曲である

四、麗はしのウイーン（テリー編曲）

圓舞曲王と云はれるヨハン・シユトラウスのウイーン風圓舞曲の數多い中からいろ〳〵と其の主題をとつて編曲された幻想曲である

講演

盜難其他の被害豫防に就いて

臺北州刑事課長　東淺次郎

—臺北—【午後五時二十五分】—

年末になつて又不景氣のために、盜難その他の被害も增加する折柄時に州の刑事課長が話されるもので、臺北州下でどの位の被害が一年にあるか、刑事一人の負擔はどの位であるか、これらの事は警察ばかりの取締では完全は期し難いもので、一般の人達で自衞の心をもつて警察と相まつてはじめて完全を期し得るものである　これらの問題で實例を擧げて一般の人達の參考に供し御注意を願ふわけである

連續唱歌劇　森のピノチオ

—臺北—【午後六時より】

原作　コロデイ
脚色　東門日曜學園
伴奏　大橋たか子
語　實松廸夫
唱歌隊　渡邊明　外六名
劇指導　渡邊武雄
唱歌指導　大橋たか子
音樂效果　渡邊武雄
實松廸夫

—配役—

ピノチオ　東文雄
フエリー　西井孝
狐　粟屋四道
猫　木島ミサオ
こほろぎ　中村嘉典
梟　小森克己
烏　江口八郎
鳩　足田露子

東門日曜學園の方々が三日間にわたつて連續して放送する唱歌劇で、今晩はその第一日目です、森のピノチオとは木彫りのお人形で、ゼペツト爺さんの作つた操り人形です、この鼻のツンとがつたお人形さんは或る時お爺さんの手から拔け出してお芝居隊に加はつてゐました、ある時手品師のお爺さんからピカ〳〵光る五枚の金貨を御褒美に貰ひました。これをゼペツト爺さんの所へ持つて歸る所からはじまります　そして其の途中で、惡者の狐や猫にだまされてピノチオがいじめられるのです

晝間娛樂時間

【午後零時二十分】（臺北）

▲ピアノ獨奏

「カーニヴアル」謝肉祭

作品九番（シユーマン作曲）

カロル・スレーター

浪漫派の巨匠シユーマンの代表的ピアノ曲の一つ、彼の特徴な氣魄と獨創性と諧謔味と幻想とに溢れてゐる曲、カーニヴアルとはカトリツク教國で行はれる愉快の祭である、ローマ、パリ、ヴエニスやドイツの田舍では今でも行はれてゐる、この樂しい日を描いたもので、總てで二十一部曲から成つてゐる、演奏者カロル・スレーターはポーランドの若いピアニスト、極めて感覺的に表現してゐる

圖書館ニュース

【午後六時三十分】（臺北）

國際聯盟に關する新刊書二三

總督府圖書館長　山中樵

國際聯盟協會副會長山川端夫博士が平易に聯盟や聯盟協會を說明し國際聯盟と支那問題に就き私見を記述した「日支時局と國際聯盟」聯盟調査團リツトン卿一行が日支滿三國における調査旅行の狀況を伊藤述史氏が書いた「聯盟調査團と前後して」浮田和民博士の著「滿洲國獨立と國際聯盟」それから立作太郎博士が最近公にされた「國際聯盟規約論」等國際聯盟に關するもの數種が紹介される

愛國讀本

東郷元帥赤誠の發露たる本書は

全巻四十章、何れも金玉の文字にて、これに對する小笠原長生子爵の註釋は實に名文、殊に引例の事實は萬人に感動を與へ、採つて以て範とすべきものが多い。愛國讀本にして修養讀本を兼ぬる絶好の良書である。

果然大歡迎！名士は擧げて推奬し全國學校・青年團・在鄉軍人會續々大部數の註文を寄せらる

▲讀者を啓發せしむ　海軍大將 樞密顧問官　有馬良橘

元帥の丹心、たゞ是れ至誠純忠の語につきるのである。『愛國讀本』に收められた元帥の言々句々、よくこの元帥の信念と生活態度とを具現し、崇高なる元帥の丹心より流れ出た一言一句は、讀者の心魂に徹し、啓發自得せしむるところ多大であらう。

▲至誠の結晶　陸軍大將 帝國在鄉軍人會會長 大日本武德會會長　鈴木莊六

東郷元帥の『愛國讀本』は、元帥が愛國の至誠より發露されたる結晶とも謂ふべく、元帥の堅き信念の現はれてあると思ふ。處世修養の爲めにも極めて適切なる良書だと確信する。

▲說者その人を得　帝國教育會長 樞密顧問官　鎌田榮吉

從來愛國の精神を說く者は多くあるけれども、東郷元帥が述べられた『愛國讀本』は、說者の人を得たことに於て、最も傾聽に値する。偉大なる人格から發露された愛國の至誠は一言一句に溢れて、日本國民を感激の裡に指導する。

價壹圓　送料拾貳錢　菊判三百頁・函入美本・題字元帥自筆　東京京橋區西二丁目　實業之日本社（振替東京參萬六番）

チフス・赤痢にダイモール（常備豫防）

（說明書贈呈）

東京日本橋本石町　株式會社鳥居商店

製氷機械　冷藏裝置

冷凍機製作並工事請負

カタログ贈呈

在庫品（製氷噸數）
二十噸　十五噸
十噸　五噸
三噸　二噸
壹噸　半噸

前川商店機械部

東京市深川區牡丹町二丁目十七番地

電話本所八三二番

お歳暮に
どりこの
どこの御家庭にも向く…
美味滋養飲料
藥店、食料品店にあり

顏面と肌膚と毛髮の

◎ミツワ石鹼

質良く溶工合良く
特に作用は緩和に
泡沫立ち頗る豐で
後に石鹼分を殘さないで、肌膚はよく整へられ、美しい化粧肌でゐられます。

歳末年始の御贈答に好適の
家庭實用向の必需品

クリスマス頃の
肌を刺す寒さも
◎ミツワ石鹼
を平素洗顏入浴に缺かさず用つてゐられますと、寒い季節にも肌膚を荒す怖れなく、自然の美しい艶やかさを、保つことになります

本舖　東京・兩國（日本橋區米澤町）◎丸見屋商店

不斷の品質向上の爲に、ミツワ化學研究所に於て日夜研究に盡しつゝある主要なる技術家諸氏
理學博士 藥學士　小平勳氏
農學士　河村正巖氏
工學博士　三雲次郎氏
工學士　野中正夫氏

Mitsuwa Soap
ミツワ石鹼
Mitsuwa Soap
L.18

明治　ミルクキヤラメル

姉妹品　チヨコレートキヤラメル

明治製菓株式會社

キC—12

「おばあちやん、いいものあげませう——」
「アツ、また明治キヤラメルかい」

伯爵村上博士創製

健胃整腸　ヘルプ

胃腸カタル特効藥

（全國各藥店にあり）

定價　五十錢　一圓　三圓　六圓

毒蟲の妙藥

蛇盾

蜂、毒蛇、南京蟲、ムカデ、蚊等にも是さへあれば

（說明書進呈）

貳個入壹包五拾錢　內地送料壹包十錢

京都寺町姉小路　鳩居堂

●頭痛にノーシン！

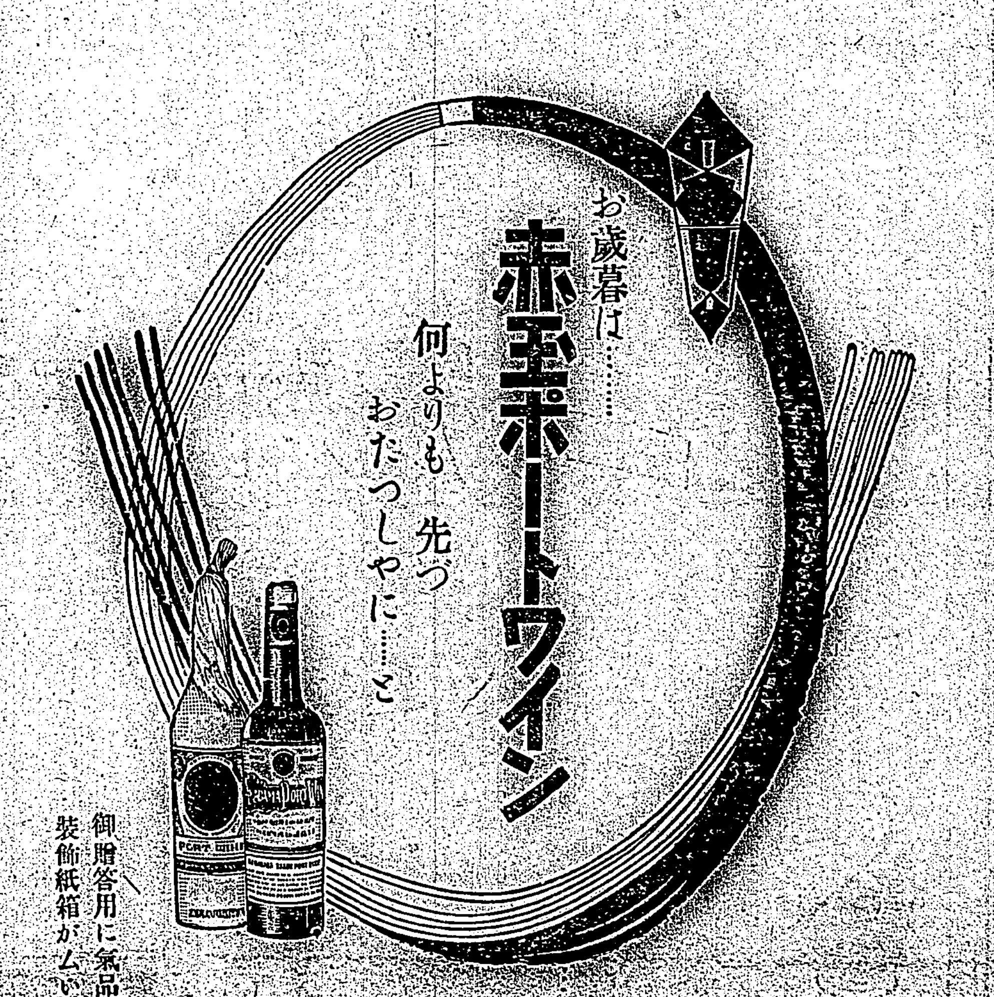
各藥店百貨店にあり

お歳暮は……

赤玉ポートワイン

何よりも先づおたつしやに……と

御贈答用に氣品高き裝飾紙箱がムいます



電力と保險會社が外債問題で歩み寄り
解決の曙光見ゆ

【大阪十九日發本社特電】生命保險會社は先般電力會社が在內外貨債券買上げ計畫を發表するやその不當不法なる點を叫んで絕對反對を表明したが最近に至り漸く妥協的空氣が現はれて來た、即ち某有力二電力會社と二、三の生保會社との間に電力會社の在內外貨債（生保會社の所有に非ざるもの）買入償却資金をば買入證券を擔保に供するとの條件で既に融資の默約成立を見た事實あり更に一方生保會社所有にかかる電力會社の外貨債を前項同樣の方法によつて電力會社に賣却する、而して生保會社では電力會社が必要とする買入資金を電力會社に貸付け之により資金運用の目的を遂するとともに電力會社は資金の調達に苦しむ事なく目的を遂し得る斯の如き方法による時は生保會社も別段大なる損害なく一方電力會社も窮した上より歩み易い結果となる譯であつて既にその見地から踏行的の運動が行はれてゐると云ふ事である

滿洲國への邦糖
特惠關稅は期待されぬが
爲替安の爲絕對優勢

荷主其他へ航路開設挨拶廻りの爲め來臺した大連汽船會社常務取締役高木督雄氏は十九日蓬萊丸にて離臺したが大連臺灣間直航路開設と相互の貿易關係につき次の如く語つた

大連臺灣間直航路はお蔭で荷主各位の歡迎を受け開設早々貨物も多く殊に大連よりの積荷は豆粕、大豆、セメント、林檎等にて殆ど

滿船の 盛況を呈してゐる、一期作用豆粕の輸入が一段落を告げても姑らくすると又二期作用豆粕の購入期に入るから往航荷の方は閑で困るいふことはなからうと思はれる、一方臺灣からの復航荷は今のところ椪柑、丸糖、鮮魚等が主である椪柑は直航路により臺に輸出を促進した形跡あるも一面內地より輸入される蜜柑も多く之との競爭上最近

市價が 低落したことは生產者に對してお氣の毒である臺灣から椪柑を輸入する代りに滿洲には滿洲林檎を精々買つて頂かねばならぬが此の滿洲林檎は自惚れかも知れぬが、朝鮮林檎より確かに質もよく香りがあつて味も好い又內地から來る津輕林檎は運賃關係で滿洲林檎より高くつきはせぬかと思ふ、砂糖の輸出は滿洲國の開設に伴ひ將來大いに增進する可能性あるも今期は臺糖制限の爲め臺灣より直接滿洲國へ輸出する量が少からうと聞いてゐる、從來滿洲へ輸入されつつある砂糖は日本精糖と香港精糖と

爪哇糖 で就中香港精糖は牛莊へ輸入し、それより滿洲奧地へ供給され、爪哇糖は安東縣へ輸入し、その一帶に賣込まれてゐた、滿洲國消費糖の七割までは大連に輸入され日本精糖の多くは大連に輸入されてゐるが、爲替安の爲め輸入著增し日本精糖が絕對優勢の地歩を占め外糖は之に押されてゐる觀がある、內地の精糖會社は今でも爪哇より原料糖を買付けてゐるさうで、これらは精製の上滿洲國、北支等へ輸出されるであらう、何分滿洲國は

民度の 低いところであるから一人當り砂糖消費量もこれから大に增進するであらうが、蒙古などでは砂糖を貴重品扱ひしてゐるやうな狀況だからこれに砂糖を嗜めさせるには宣傳に賣込みに相當努力を要するであらうが、初めは精白糖でなく粗糖即ち分蜜糖で好からうと思ふ、關稅率は民國制定のものを其儘課してゐるが滿洲國成立後は大連より奧地へ輸送されても、それ以外の

稅金は とらないことになつてゐる、滿洲國でも何れは關稅率を制定するであらうが、門戶開放を聲明してゐる以上、日本に對する特惠關稅を設けることも出來ない立場にある、併し日本よりの輸入貨物が激增し日本品優勢の狀態を見て英國側から抗議的質問があつたが、英國品も同樣增加してゐることが判つて苦情も云へなくなつたさうである、日本品の優勢は

邦商の 努力もあるが爲替關係が與つて大いに力あること勿論である

東京物價續騰
昭和五年以來の新高値

【大阪十九日發本社特電】日銀調査十二月分東京小賣物價は調査品目十品中低落は僅かに四品に對し騰貴は三十七品で總平均指數は一四六と前月に比し三分一厘方騰貴して昭和五年十月以來の新高値を示した原因は食料品が主たるものである

勞働賃銀指數
やや上向く
金屬工業賃銀が騰貴の筆頭

【大阪十九日發本社特電】大阪商工會議所の調査になる大阪における十一月の勞働賃銀は調査事業種類八十二種中前月に比し騰貴十三低下六で其他は保合であつた、騰貴の代表的なものは鍛冶、特錬、伸銅、旋盤等の金屬工業に甚しく精製臘、陶器、製綿を初め紡績女工、機械女工、機械仕上、電線、ゴム・セルロイド、製油工業も騰貴の部に入り下落したものではセメント、煉瓦、製藥、菓子に殊端な變化を見せた平均指數は大正九年七月を基礎にして一〇一・六九であり前月に比しては〇・二三の騰貴である

鳳梨罐詰の冬物は折合はぬ
今迄に賣れたものも多くは假需要

鳳梨共販との冬物契約その他の所用で來臺した東洋製罐專務補佐役[illegible]氏は十九日出帆の蓬萊丸で離臺したが語る

東洋製罐は今の所鳳梨罐詰製造家の內所謂非特例組を以て組織して居る共販と卸屋を以て組織したプールとの間に介在し共販に對しては得意先の關係を有しプールが東罐に對しては共同責任をもつて居り各製造家から共販へ集まつた鳳梨罐詰は東罐の手を經てプールに渡りプールから各特約店へ、特約店から更に各販賣店へ販賣店から小賣店へ渡り、消費者の手に渡つて消費される譯である世間では夏ものが全部賣盡したと與へて居るやうだが製造家の手には勿論、共販、東罐、プールの手には全くなく全部特約店又は販賣店の手に渡つて居るに過ぎないのであつて全部小賣店に渡つた譯ではない云はば假需要であるから眞に賣盡した譯ではない特約店又は販賣店の手持品は今の所ザッと四十萬箱ある冬もの契約は東罐で昨年六四三十錢で引受けたいが共販では六四八十錢でなければといふので折合がつかない六四八十錢だと諸掛一四十錢入れて七四九十錢となるが今の所どうにもならない今後の狀況を見て折合ふのを待つて居るが一月頃には決定しやう尙ほ共販にある冬ものは約六萬箱ある見込だそうである

歲末の入荷は昨年末と同程度
賣上高の增加は物價高も一因

株式の暴騰と米糖の好況から歲末財界は活氣を呈し殊に官吏のボーナスデー以後市中の人出も多くなり大賣出はいよいよ大賑ひを見るに至つたがその賣行は確に昨年より一、二割方の增加を示してゐる但し昨年末に比べると一般に物價が上つてゐるので量そのものは昨年と同じであつても値上りだけ賣上げ金高が張るといふことも見逃せないところであるが、官吏、會社員其他俸給生活者の收入は前年と同じであつても世間の人氣が好ければ一圓買ふところを一圓二十錢も買ふと云ふやうに自ら購買心を唆られ易いものでそれが全體の賣上げに著しく響いて來るわけであるから此の歲末大賣出しは豫期以上の好成績を擧げ得るものと期待されてゐる、尙歲末の入荷狀況を聞いてみると商郵船共昨年と同程度で北神線一船平均一千五百噸その內基北揚を通じ貨物が三百五十噸、其他百五十噸、其他の約一千噸が米糖で荷捌けされる大口物である、米價騰貴による農村購買力の回復が眞に仕入れに響いて來るのはこれからで明春舊正前からの入荷は相當增加するものとみられてゐる

二期丸糯の移出
百二十一萬袋突破
―十九日現在―

基隆高雄兩港船舶による其の後の移出米左の如し

△瑞穗丸（十四日出帆）二期丸糯大阪行七、六五七袋、神戶揚二四、四五〇袋、門司揚九、〇〇〇袋、計四一、一〇七袋、二期蓬萊大阪行一、四五〇袋、神戶揚四、五〇〇袋、門司揚五〇〇袋、計六、四五〇袋、一期蓬萊神戶揚四九五袋

△朝日丸（十六日出帆）二期丸糯大阪行一一、〇七八袋、神戶揚一七、八六〇袋、下關揚五三〇袋、門司揚一〇、七七五袋、計四〇、二四三袋、二期蓬萊神戶揚三、四〇〇袋、門司揚一、五〇〇袋、計四、九〇〇袋、一期蓬萊大阪行五八〇袋、神戶揚三〇五袋

△宮殿丸（十八日出帆）二期丸糯東京行一一、〇〇〇袋、橫濱行八、九九五袋、名古屋行三、二五三袋、大阪行一〇、五三五袋、神戶行一五、九〇〇袋、宇品行四〇〇袋、計五〇、〇八三袋、二期蓬萊東京行三、〇三七袋、橫濱行一、四九五袋、名古屋行九一袋、神戶行二、五〇〇袋、計七、一二三袋

△北京丸（十八日出帆）二期丸糯東京行五、三〇〇袋、橫濱行四、七二〇袋、名古屋行五〇〇袋、計一〇、五二〇袋、二期蓬萊東京行二、〇〇〇袋

△六華丸（十九日出帆）名古屋行二期丸糯一四、三一九袋、二期蓬萊一、五六六袋、一期蓬萊一六五袋

右を以て十九日現在基隆、高雄兩港移出米累計は二期丸糯は百二十一萬四千七袋、二期蓬萊は六十五萬五千八十一袋に達し、十七日現在基隆在庫米十五萬三千餘袋だつたのが十九日現在では十二萬七千餘袋と減少した

糖業聯合會の本年產糖調節

【大阪十九日發本社特電】糖業聯合會では十六日協議會を開き本年期新糖調節協定による第一種糖十ヶ年割を昭和八年三月一日以降に於て棚下しする事に決定した、右は消費良好で品不足となつた爲であるが之で同種糖の棚下し決定額は合計四十萬擔となる

紐育糖況

【ニューヨーク十八日發本社特電】今週ニューヨーク砂糖市場は粗糖の軟弱から先物は急落を見せた精糖業者側は粗糖市場に手を出さずそのため粗糖は一封度〇仙九〇であつたものが〇仙八二に慘落

南部正米市場
設立趣意書
市場の必要なる理を說く

高雄市に於ける南部正米市場設立打合會は既報の如く十七日公會堂にて開催したが右に關する設立趣意書は次の如し

趣意書

本島產米は多年當局の懇切なる指導と生產者の自覺努力の結果品種の更新肥培管理の合理化に依り單位收量著しく增加し一面水利及開墾事業の奬勵助成に伴ふ耕地の擴張と相俟つて優良米の

產額 逐年增加し更に乾燥調製及輸送保管方法亦漸次改善せらるる等產米事情の進展顯著にして今や年額三百萬石の優良米を移出し帝國食糧問題及び米價調節上缺く可らざる使命の地歩を確保し母國市場に雄飛するの盛況を呈するに至り斯界の慶賀に堪へざる所なり然れども飜つて吾が

南部 產米取引の實情を觀るに尙改善を要する點尠からざるものあり、即ち現在南部產米は公定相場を決定し安全確實なる取引機關の設置なく偶々臺北正米市場を利用せんとするも交通通信機關及地理的關係にて商取引の敏活を期し難く而も臺北市場における取引は中北部產米を主とし南部米は之れを上場するも常に不振の狀態にて自然南部米取引は除外閑却せらるるの觀あり、因つて

格付 の如きも實狀に適せざる場合不尠業者の被る不利不便蓋し尠少ならざるべし、如斯公正堅實なる取引機關缺如せる結果商取引は自然放慢なる思惑射倖的取引旺んに行はれ一度米價の變動激しき場合に會せんか忽ち受渡決濟不能に陷り遂に倒產

破綻 するもの續出し商取引の混亂實に言語に絕するものあり、如斯は獨り關係業者の被る損害甚大なるのみならず延て島米の聲價を失墜し移出取引の不振を招來し南部一般經濟界を攪亂不安ならしめ地方農村の振興と產業の發展を阻害し社會の秩序を紊し民心を益々惡化せしむる虞ある等由々敷

影響 あるは過去の實狀に徵し瞭にして之を根柢より改善し商取引の圓滑と堅實を期するは將に焦眉の緊急事にして徒らに放任座視すべき秋にあらざるを自覺し茲に同志相圖り左記事情を具し高雄市に南部正米市場設置を企圖請願する次第なり

一、南部米取引の概況
一、南部米集散概況
一、米穀業者及其關聯性の概要
一、受渡場所と倉庫設備
一、現存高雄正米市場利用狀態

（別項現在の南部米參照）

現在の南部米
取引狀況

現在南部米の取引は移出米にありては移出商對籾摺業者間の所謂產地取引及仲介取引即ち

生產｛籾摺業者｝仲介業者｝移出商―內地商人

島內消費にありては

生產｛籾摺業者／精米業者／仲介業者｝仲買者｝仲介者｝精白業―小賣の例を普通とす

而して取引相場は移出米に在りては內地諸要所より買付入電を基礎とし買手たる移出商の先見越にて多少の思惑を加味し且つ個々の得意關係及

定期 相場の變動を參酌し比較的堅實なる相場により直接又は仲介業を經て隨時隨所に於て取引せられつつあり、之れに對し賣手たる籾摺業者は青田買其他先物買付に依る手持籾相場を換算し堅實なる相場を以て直接因應するもの又は先見越にて多少思惑取引を爲す場合あり一面仲介取引は概ね思惑射倖的取引にして而も比較的資力乏しき所謂

山勘 の類にして專ら差金決濟を目標とし米價の變動激しき場合に逢着せんか忽ち取引混亂受渡不能倒產破綻續出するの例は逐年增加の傾向なり、近年仲介業者各地に濫立し其の素質漸次低下の傾向あり、是等仲介業者は概ね資力乏しき取引の堅實改善を期せんとする誠意なく單に手數料收得を目的とし主として表面に於て

活躍 する徒輩にして近年

實狀 なり斯る取引は當初より射倖的思惑取引にして比較的資力乏しき籾摺業者が不堅實なる仲介者を經て行はれ其弊害は相場激動の場合一層甚大なり彼の昭和二年一期及昭和五年二期米取引に於て嘉義、臺南、高雄、屛東及臺中を中心として行はれたる斯種思惑取引は遂に大混亂を惹起し

倒產 破綻續出し關係者の蒙りたる被害約二百萬圓の巨額に達し之れが爲地方農村は益々思想惡化し經濟的疲弊甚しく近年米取引關係訴訟事件の激增せる事實は斯る不合理不自然なる取引に起因するものなるべし、尙島內消費米取引も概ね仲介取引又は見本取引にして其の大部分は引換證附にて受渡するの例なれど

取引 契約を確保する機關なき爲め一度相場激變せんか直ちに受渡不履行又は不正手段を弄する等移出取引に倍加する不安と弊害あり、現在南部米の生產及取引事情は前述の如くにして中北部に比し特殊事情あり南部米取引の中心地たる高雄市に公的取引機關の設置は本島米界の現狀に於て焦眉の急務であると云はれてゐる

臺南金融

臺南組合銀行十一月末現在の貸借狀態は預金の受入高前月に比し約一千二百萬圓を增加し殘高では約一千五十萬圓の增加を示し貸出金はその殘高二千三百十四萬九千百圓にて前月に比し十八萬四千三百三十八圓の增で同月中の貸出高一千五百十萬六千四十一圓で之を表示すれば左の通りである

△預金

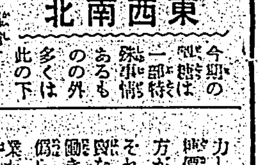
	受入額	殘額
當座預金	二、二四四、九六	二、〇〇九、八二七
其他預金	一、五〇四、五五	八、六〇七、四九九
計	一四、六八八、四八一	一〇、六〇七、三二六

△貸出金

	貸出額	殘高
割引手形	一、三五五、〇二四	三、〇〇五、九一〇
荷付手形	四七七、八三二	九九〇、〇九九
貸付金	三五三、七三五	九六八、七三九
當座貸越	六九九、五三五	一〇、七〇〇、四三三
合計	一五、一〇六、〇四一	二三、一四九、一〇〇

尙重要物產に對する放資額は米の六十二萬七百七十圓殘高七十七萬七千八百四十一圓砂糖一千七十三萬三千二百四十三圓殘高一千六百十九萬九千四百五十九圓にて前月に比し貸出總額約六百餘圓の增加

北南西東



今期の製糖は一部特殊事情のあるものの外多くは此の下旬から一月にかけて開始することになつてゐるが、今月迄に開始した工場は步留概ね良好で殊に新興の如きは開始早々一割四分一厘といふ意外の成績を示し重役社員連大喜びである▲糖價が前期より四、五圓も高くおまけに步留が良くて生產費が下れば會社としては益々有り難過ぎる譯▲だが、要は農民の改善や社業の發展に努力してゐる重役社員からみると糖價が上るよりも生產費の下る方がヨリ嬉しいと云つて居る、それは糖業が現業地であつて販賣などに從事するものとは全然働き振りが違ふだけに如何にも僞らざる告白だと首肯れる▲事業が順調になると、蕃境時代に張り切つた緊張努力に緩みが來はせぬかと懸念する人もある、併し旨北子が見て廻つたところでは糖業者の氣分は大正七、八年の黃金時代とは雲泥の相違で少しも有頂天になつてゐない、糖價の如きも社員連の研究的態度は益々眞劍且つ熾烈である、又糖業時代後のやうに株などイヂるものもない、それに氣をとられるやうでは本業がお留守になる、それで糖價の復興も愈々確實性があると認めた次第である▲又一般的に生活の合理化と節約に努め大正七、八年のやうに妙な方面に浮かれる社員など殆ど見當らない▲臺灣製糖では百姓相手に相應しい服裝を制定した、それはヘルメット帽と服とでタッタ五圓といふ安いものださうな▲由來製糖會社の連中と來たら菜ッ葉服と云つてカーキ色のお粗末なものを着てゐる、それで田舍も農民とも融和する、此の菜ッ葉服は農民にも好感を與へるやうだ▲臺糖の服裝制定は面白い、重役始め幹部社員が率先で押し通す會社だけに一層徹底してゐる感がある。

商況（十九日）

臺中米價（十九日）

蓬萊米一期八、〇〇錢、丸糯二期八、七二錢、在來米一〇、五〇錢（臺中電話）（籾袋）長糯二期七、六〇錢

米況

臺米現物相場

（基隆高雄百斤）

		前日比
南部二期在來米	六、八五	五高
北部一期蓬萊米	七、九〇	一高
中部一期蓬萊米	七、九六	八高
南部一期蓬萊米	七、七五	一〇高
北部一期丸糯米	八、五〇	一安
中部一期丸糯米	八、七〇	二安
南部一期長糯米	七、三〇	
南部一期丸糯米	八、三八	六高

基隆在庫米（正米市場調查）（十九日朝現在）

一期蓬萊米	一、〇六五袋
二期蓬萊米	三六、〇五七
一、二期蓬萊白米	六、九五四
二期丸糯米	一三一、五一一
一、二期丸糯白米	三四〇
一期長糯米	一二九
一、二期長糯白米	二二八
一、二期在來白米	一、〇〇八
合計	一七七、二九二
到着米	四四七車（二日分）五、五三一噸

高雄在庫米（正米市場調查）（十九日朝現在）

二期蓬萊米	七七、七六九袋
二期丸糯米	一七、八一九
二期長糯米	一八、五七八
二期在來米	二六、六六一

正米市場

		公定相場	出來高
二期蓬萊米	當	七、九一	一三五車
	中	七、〇九	
	先	八、〇七	四九
二期丸糯米	當	八、五二	四五六
	中	不申	
	先	八、六三	二七九
總出來高			九二六車

正米市況（後場）

蓬萊丸糯强調

▲二期蓬萊米　當限落　中限不申　先限八、一八　八、一七　八、一六

▲二期丸糯米　當限落　中限不申　先限八、七八　八、八二　八、八一

▲二期蓬萊は前場强調の氣先當限落、中限見送られて出來不申、先限期米高に鑑み八圓一八錢と八丁高に甫り一六錢と弛みて止め三十九車

▲二期丸糯は前場小締り氣先當限落、中限出來不申、先限期米高に强調八圓七八錢と十二丁高に甫り跡鞘進八二錢あつて八一錢と止め七十二車

大阪期米（後場）

	當	中	先
寄	二四四八	二四九七	二五四四
一	二四五五	二五〇五	二五五三
二	二四六〇	二五一〇	二五六三
三	二四六六	二五一三	二五七三
四	二四六六	二五一三	二五七三
五	二四七四	二五一九	二五七三
六	二四七七	二五二〇	二五七五

東京期米（後場）

	當	中	先
寄	―	二四九二	二五四八
止	―	二五〇一	二五五四
高	―	二五〇一	二五五四
安	―	二四九一	二五四一

神戶期米（後場）

	當	中	先
寄	二三八六	二四九六	二五五〇
止	二三九〇	二五〇九	二五五七
高	二三九〇	二五〇九	二五五七
安	二三八五	二四九一	二五四一

堂島前場先限主なる手筋

賣方　東京筋乘替（岡米、小河）中東筋（北川、正米筋（潮先、楠氏）神戶筋手詰（福井政）來客手筋（妹尾、栗野）

買方　場違筋（太田、村岡、小河）地場强氣（田中金）神戶筋別派（宮理）地場乘替（潮先）地場利喰（田中金、磯甚）

堂島前場先限兩建控除主なる手振

賣方　岡米一、六〇〇　小河一、四〇〇　福井荷一、三〇〇　潮先一、二〇〇　北川、楠辰九〇〇　林傳七〇〇　妹尾五〇〇

買方　村岡一、三〇〇　太田一、一〇〇　田中喜、田中金一、〇〇〇　磯甚七〇〇　廣瀨、上楠六〇〇　中與五〇〇

堂島兩建控除俵合

當限　二六、四〇〇石　賣方　北川以下一六店　買方　林傳以下一六店

中限　一〇二、〇〇〇石　賣方　北川以下一三店　買方　林傳以下一二店

先限　一三七、三〇〇石　賣方　岡崎以下一二店　買方　太田以下一六店

各地正米

神戶　保合

大阪　中の島　保合　道頓堀　十錢高

東京　神田川　深川　二三十錢高

各地期米引跡氣配

大阪二五圓四七五、七錢、東京二五圓五三、五錢、神戶二五圓四七五、七錢唱へにて人氣强し

堂島米況前場

【大阪十九日發電通】株式高に期近上寄り先は正米筋買進み場違地場强氣買ひ二十五圓四十三錢と二十寸高に寄り四十七錢と引締め手詰と乘替に四十九錢と附け跡一息乍ら株式騰りに五十錢と乘せ高値には利喰多く四十三錢と大引

堂島米況後場

【大阪十九日發電通】前場反撥の氣先後場は各地變らざるに海商內で二十五圓四十四錢と小堅く寄付株式再度の暴騰から期近高を誘ひマバラ買進り六十三錢と引締め各地高と小口手詰買あり七十三錢と强調し止は結局七十五錢と底堅く前會出來高十二萬百石

株式

東京短期（後場）

	寄	引
東新	二〇七、六〇	二〇八、九〇
鐘紡	二五三、六〇	二五五、五〇
鐘新	一二六、三〇	一二八、九〇
日糖新	五五、六〇	五七、九〇
明糖	一二、〇〇	一一、七〇
汽新	三七、〇〇	三七、四〇
日產	七七、四〇	七七、九〇
日石	五一、〇〇	五一、一〇

大阪短期（後場）

	寄	引
鐘紡	二五三、九〇	二五四、五〇
鐘新	一二六、七〇	一二九、〇〇
東新	二〇六、八〇	二〇八、一〇
大株	一一二、二〇	一一三、〇〇
大新	一一三、六〇	一一五、七〇
商船	四五、九〇	四五、九〇
滿鐵	六五、二〇	六五、三〇
日糖	九〇、四〇	九三、一〇
日魯	六六、一〇	六七、九〇
八野新	三七、〇〇	三七、〇〇
日魯	七六、九〇	七八、一〇
レヨン	七三、二〇	七四、八〇
日毛	一三、六〇	一三、五〇
東洋紡	一七一、七〇	一七一、七〇

大阪長期（前場）

	寄	引
大株	一一五、八〇	一一四、二〇
大新	一一六、五〇	一一四、四〇
鐘紡	二四八、二〇	二四九、二〇
鐘新	一二五、九〇	一二六、七〇
日糖	九〇、六〇	九一、一〇
同新	五五、八〇	五五、九〇

[illegible]

東京銀行實株

日銀	五三〇、〇	同新	三六一、〇
正金	一八三、七		
臺銀	九五、〇	同新	七二、〇
勸銀	八〇、四	同新	二二、七
鮮銀	六八、三	同新	一八、〇

大阪株式雜觀

【大阪十九日發電通】大勢樂觀の買人氣は極めて根强く偶々利喰に反落するも押目は買はれて反撥すると言ふ狀態で今日も聯盟空氣好轉に釁然踴躍した、然し年末接近から高値警戒買控され却つて利喰現はれる狀態で一本調子の躍進は許されず舒躍ありとすれば新春であらうと見られてゐるが一般は買數戒して容易に猛騰するまで買はぬ所相場の地合何處までも穩健で先行に對する樂み深いとされ其間地場は依然客筋に買はれてゐる關係から下げ贊成であり大納會までには大飾ひ落しの一叩き行はれるかも知れない、併し相場を叩ききれない狀態となれば春高見越で押つて年末のドン底で掉尾の大活躍を見せるであらうと見られ更に角米株は波瀾激甚を覺悟せねばならぬであらう

公債

東京國債

甲號五分利	九九、二五	九九、〇五
第三五分利	九八、一〇	九八、〇五
第一四分利	八九、四〇	八九、四〇
第二四分利	八九、五〇	―
二十二年物	一〇〇、一〇	―
二十八年物	九九、八〇	―
佛貨公債	一五七、〇〇	―
國債出來高	一六九、九七五圓	

絲況

大阪綿絲（前場）

米綿　九十五錢高

印綿　五錢高

大阪綿花

		寄	引
▲前場	十二限	一九六、五〇	一九七、六〇
	六限	一九七、九〇	一九九、〇〇
▲後場	十二限	二〇〇、七〇	二〇一、四〇
	六限	一九八、四〇	一九九、五〇

橫濱生絲

		寄	引
▲前場	十二限	四七、九五	四八、四〇
▲後場	十二限	四八、四五	四八、六五
▲前場	五限	九六、八〇	九六、六〇
▲後場	五限	九六、三〇	九六、二〇

銀塊

倫敦現物　一七片

同　先物　一七片一六分一

紐育現物　二五仙一三

同　先物　二六仙一七

▲前場　大連現物　九七、七〇　九七、五五

同　先物　九八、〇〇　九七、八五

穀肥

シカゴ小麥

十二月限　四四仙四分三

五月限　四七仙八分一

七月限　四七仙

出來高　二千萬ブッセル

神戶市中相場

大豆現物六、七〇　同先物五、五〇　豆粕現物一、八四　同先物一、九六　硫安內國物三、八五　同外國物一、〇〇　過燐酸15%一、二五　同19%物一、三五　備石現物一、三五　小麥內地物七、〇〇　同米國物五、三五　麥粉百合三、五八　豪洲物二、九〇　同上海物二、九〇

神戶豆粕

		十二限	一限
▲前場	一節	三、九五	三、九七
	四節	三、九五	三、九七
▲後場	一節	三、九五	三、九七
	四節	三、九四	三、九六

大連特產（前場）

	寄	引
大豆現物	五、二三	五、二二
十二月限	五、二〇	五、一九
一月限	五、二五	五、二五
二月限	五、三一	五、三三
三月限	五、三六	五、三六
四月限	五、四三	五、四三
豆粕現物	一、七〇	一、七〇
一月限	一、七四	一、七四
二月限	一、七五	一、七五
三月限	一、七〇	一、七六
四月限	一、七八	一、七八
豆油現物	一四、二五	一四、三〇
一月限	一四、二〇	一四、二〇
二月限	一四、二五	一四、二五
三月限	一四、三〇	一四、三〇
四月限	一四、三〇	一四、三〇

爲替

紐育爲替

米日爲替　二一弗二〇仙二分一

米英クロス　三弗三二仙八分一

神戶日米爲替

	寄	引
期近	二〇弗八分七	二一弗八分
先物	二〇弗八分五	二〇弗八分五

砂糖

大阪現物

三溫（ＯＢＢ）一七圓七九錢

分蜜（Ｍ３）一八圓一二錢

精糖（國）二三圓一八錢

同（西）二三圓三五錢

同（日）二三圓三五錢

耕地白糖（Ａ双）二三圓四〇錢

玖馬

粗糖　八〇仙

爪哇

白糖　直積五盾七五仙　一月積六盾　二月積六盾　三月積六盾　四月積六盾

大阪清算

		十二限	四限	五限
▲前場	一節	一三、六七二	一二、八七五	一二、九三
	二節	一三、六九二	一二、八五五	一二、九六
	三節	一三、六九一	一二、九一四	一二、八〇
▲後場	一節	一三、六五一	一二、九五	一二、八三
	二節	一三、六二一	一二、九二	一二、八二
	三節	一三、六二一	一二、九一	一二、八〇

年末年始の贈答品

九ミリ半小型活動寫眞機

全額呈上抽籤券付大賣出し

パテーベビー

（年末限）

モートカメラＡ型Ｆ三・五付及Ｂ型　ルックスＧ型映寫機三型映寫機キートン映寫機

一台毎に抽籤券一枚進呈

抽籤券百枚一組毎に一等全額（商品券）呈上以下五等迄空籤なし

當フィルム半額及三分ノ一特價提供（但特定番號に限る　特價フィルム目錄進呈）

各地有名寫眞機店・百貨店にて販賣

カタログ進呈　郵券三錢封入

大阪市西區北堀江通三丁目二十二番地　伴野商店

可愛いタバコのやに（登錄商標）

蜆橋のオゾンパイプ

酸化殺菌力强烈なる本器は惡疫と呼吸器病を絕對豫防

各地有名商店大百貨店に販賣す

定價　丸型二圓以上十圓迄

大阪天王寺區眞法院町　振替大阪四〇三五九　合資會社オゾン商會

洋服

セビロ　黑サージ、黑サーヂ、紺サージ　三ツ揃　Ａ十圓　Ｂ十五圓

モーニング　上衣チョッキ黑、コール立縞ズボン　Ａ八圓　Ｂ十圓

オーバー　黑、紺、霜ラクダ　Ａ五圓　Ｂ八圓

トンビ　純毛ラクダ　Ａ十圓　Ｂ廿圓

財團法人　大阪洋服學校　大阪中之島

洋服裁斷講義錄

獵奇寫眞

寫眞、畫、書籍

大阪市西區新町北通　振替大阪七八二三　長生堂

◆新案意匠登錄◆

新型臺各種　附屬品一式

玉突臺製造

中古の出物色々

今すぐ御註文を!!

◇新カタログ呈◇

大阪市北區野崎町二一　橘龜男商店

電話北六〇四四番　振替大阪七一三〇七番

早漏は夫の惱み妻の不安

無代進呈

兵庫縣西宮市　揚陽園藥品部

曙光 (191)

生方敏郎作
中野修二畫

花見（一）

町子の名を呼ぶ澄江の聲を、春田は聞きちがひではないかと、自分の耳を疑つた。

「何？町ちやんだ？」

「ええ、たしかに町ちやんらしかつたわ。今あの木の下を歩いてゐた人。」

「どれ、何の木の下？」

と、春田も此時ばかりは目の色を變へて、叫んだ。

「あすこでよ。」

と、云ひ條ら、澄江は急ぎ足に歩み出した。

「私、ちらツと見て、町ちやんぢやないかと思つた時、他の人の影にかくれて、見えなくなつてしまひましたの。」

「……」

春田は返事をする暇も惜く、目を皿のやうにして、半ば驅け足で歩きながら、町子を探したが、雜沓する人々の影にかくれて、容易に見當らなかつた。

二人は約一丁ばかり行つてから澄江は、

「いくら町ちやんが早く歩いたつて、今の間にこんなに遠くまで來る筈がないわ。私たち、先に從つたら、町ちやんを追ひ越してしまつてるかも知れないわ。」

と、云つて、立ち止まつた。

春田も、同様に歩みを止めて。

「さうかも知れない。それとも側道へ外れたのかな？」

さういつて、二人は元來た方へ引き返しながら、四方へ氣を配つて町子を探した。

その時、春田が不圖目に止めたのは、近傍の人だかりで、中を覗くと赤い頭巾を被つた人形賣の爺さんが、手に人形を持ち、周圍に立つてる子供たちに、それを動かして見せてゐた。

（ことによると此中にゐるかな？町子は不斷から人形が好きだから。）

と、いふ考への閃きが、春田の頭へツイと來た。

「澄江。々々。一寸待つて。」

と、彼は澄江を呼び止めて置いて、人形賣の周圍の人々に注意して、ぐるりと見廻した。

途端に、澄江が。

「あ、ゐるわ。あすこに。」

と叫んだが、その時は、春田の視線も、同じ町子の横顔に注がれてゐた。

「さうだ。やつぱり居た。」

と、春田は、全身が悦びにふるへた。そして、彼女に近寄り、背後から。

「町ちやん。町ちやんでせう？」

と、大きく續けて呼んだ。眞紅の若い女が振り返つた。そして、春田を見るとニツコリ笑つた。

果して、それは美しい町子だつたのだ。

「まあ。」

と、いつて、町子は群集の中から脱けて、春田に近寄つた。

「姉さん。」

と、彼女はまた後をふり向いて叫んだ。

この時、春田の目は、初めて美枝子を認めたのだつた。

「をや、先生。」

と、いつて、美枝子もつづいて群集の中から脱けて來た。

「まあ、お久しぶりで。澄江さんも、まあ、しばらく…」

と、町子は春田と澄江の顔を見較べていつた。

「本當に、御不沙汰しました。皆さん、お變りはなくつて？」

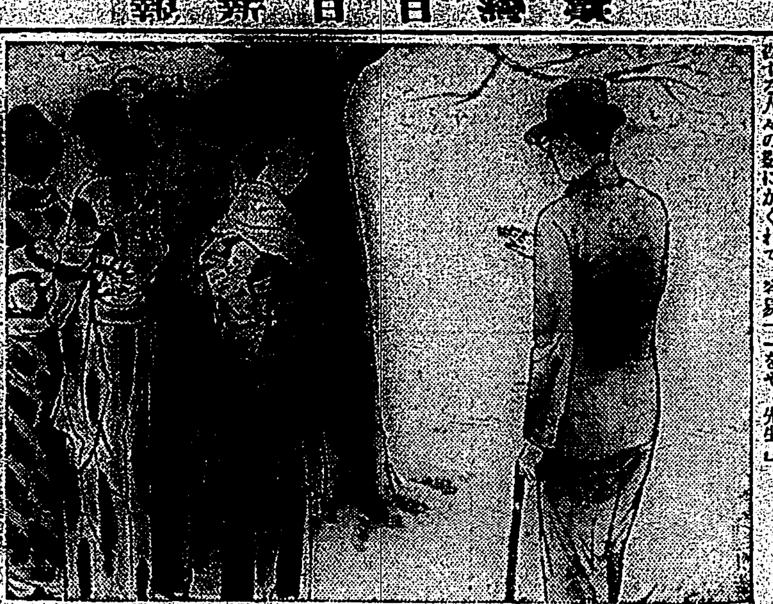
と、澄江も目禮して、云つた。そして。

「私、あすこで町ちやんをチラと見懸けましたのよ。それから直ぐ後を追ひ驅けたんですけれど、つい見失つてしまつて、ずゐぶん二人で探しましたのよ。」

「さうを。ほんとに珍らしいところで逢つたのね。まつたく天道さまのお引き合せかも知れないわ」

「まつたくだ。人力以上だ。いや町ちやんも美枝子さんも無事で何よりでした。」

と、久しく會はなかつたので、春田は挨拶さへも以前よりは自づと少し固くなつてゐた。



平和の祕密

ヨセフ・マヨル

舊譯聖書にある物語によれば人間達は蒼天に達する様な高い塔を建てる事を決議した。然し神は人間達によつて天界を犯される事を厭つて、彼等の諒解を不可能ならしめる爲に各々異なつた言葉を話す様にされた。結果バベルの塔は完成を見ずして失敗に終つたのだといふのである。此の物語は明白に今日地球上に幾多の言語の存在するに至つた由來を示してゐる。然し他のすべての物語と同様にこの寓話も表面に現はれた以外の隱された教訓をもつてゐる。即ち言語の相違は**全世界の**平和建設に大なる支障を與へてゐるのである。國際的友愛のバベルの塔を再建せする前に、人類が容易に相互の意思を疏通せしめ得る萬國共通の國際語を發案する必要がある。既存の如何なる國語と雖も自然語の難解さと主なる國家間の嫉視反目によつて絶對に國際語の役割を演ずる事は不可能である。而して既に死語となり了はせたラテン語或はギリシヤ語の如きもこれ亦然りである、なんとなればそれ等の言語は現代に適應する熟語を持ち合せざるのみならず而も現代語よりも**一層難解**であるからなのだ、例せばラテン語をもつてしては「私のズボンのポケットからハンカチを取り出した」といふ、しかく簡單な表現が出來ないのである、その故は古代ローマ人はズボンもポケットもハンカチも持たなかつたからである。この數世紀に亙つて一の萬國共通語創始の爲に幾多の試みがなされた、が然しその數ある計畫の中で唯一つ丈が成功したのである。即ち廣く江湖に讃用されてゐるエスペラントがそれである、他の多くの計畫が**失敗に歸**した理由はヴォラプク（エスペラント以前に出來た萬國語譯者註）がさうであつた如くそれ等の何れもが純然たる人爲的に考案された言語の綜合であり、同時に餘りにも人間の感情を無視して數字的正確さを得る事を目的とした事等々に依存したからである。ポーランドの天才言語學者ザーメンホフ博士は今から約四十年前に「エスペラント博士」なる匿名の下に自分の言語を世界に向けて發表したのである。而してそれが吾々の時代の**國際語の**通稱となつたのである。初期に於ては多くの人達はエスペラントの實際性を疑つたものであるが、此新語のなした成功は殆どあらゆる研究者をも驚かしめたのである、この間の消息を説明するにあたつて余は機關車の發明をなしたスチヴンソン・チョールチの物語を引用しやう、彼が自分の發明の第一回の試驗をした時母親を機關車に同乘せしめたのである。初めは機關車は仲々動かなかつた、そこで母親はたまらなくなつて叫んだのだ「オーチョールチや、この車はいつ迄かかつたつて金輪際動きつこないよ」然し**機關車が**進行しだして漸次速力を增して來だすと、その單純なナイーブな女はすつかりおつたまげて「チョールチや、この車はいつ迄たつても金輪際とまらないよ」とわめき出したのである。エスペラントの出現當初もこれと同じだつたのだ。既にて（文法十六ケ條絶對に例外なし）學習容易、語彙豐富、簡潔、その包含するあらゆる要素に於て國際的である事等々が遂にエスペラントをして來るべき最後の勝利へと驀々と進行せしめつつあるのである

最早現在となつては如何なる逆流もエスペラントの勝利の進行を停止せしむる事は出來得ないのだ、而して全人類がエスペラントによつてお互ひに諒解し得る樣になれば人類史上から戰爭といふ文字は遂にその影をひそめるであらう、なんとなれば正義は世界を支配するからである。（完）

身の上相談

相談相手もなく思案に餘る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい電話や面會はお斷りします

妻ある人と噂を立てられて

私は臺灣へ參りまして七ケ月になる內地人女性で本年二十二歳で御座います、過ぐる日家庭の不和から或る家に奉公を致してをります、その間に或る男性が私の身の上に深く同情して下さいまして其の同情が今では戀と言つたものに變つて來ました、彼は私を是非にと申しますが彼には妻の外に一兒あり私は奥樣に對し濟まぬと斷つたのですが夫婦の間の不和などで昔から面白くないとのことで此の頃は私共の間の噂さへ立つ樣になり今は私の立場もなく非常に煩悶いたしてをります、どうぞ良き道をお敎へ下さいませ（一女性）

同情の言葉位に迷はさるるな

少しばかりの同情の言葉に、我を忘れて戀だ愛だと有頂天になるあなたも自分といふものを掴んでゐないフラ〳〵の女性だとお氣がつきませんか、まして相手には妻や子があります何といふ無節操なお考へですか、もしあなたと相手の男性の妻と立場を換へて御覽なさい、あなたはどう思ひますか、凡てはあなたの意思が弱く男性の誘惑にかかつて遂に世間の噂にまで上る様になつたのです、斷然あなたは今後右の男性に接近せず自分で自分の途を正しく進む樣になさい、迷ふ事も思案することも煩悶することもありません、進む道は一本です、凡ての女性は自分一個の事も考へねばなりませんが同時に女性全體のために思ふといふ理性を缺いてはなりません（係）

新年號雜誌ある記

─現代─

◇現代新年號附録の「現下日本の三大問題」が大部評判になつてゐるやうだからこれから始めよう

◇四六判三百二十頁、政治、外交、經濟の三項目に分つて、凡そ明日の日本がどうなるかを闡明したもの執筆者も外交に米田實博士、政治に五來欣造博士、經濟に服部文四郎博士とこれも適任者を選び、猶々二冊の對照をなしてゐる

萬なかだち

貸家 樺山町登八、六、四坪、二階付見晴し良好 電二八二八番 小林信託商會

新貸家 水道町裏六六坂張二、三階付、物干付空地廣し 川端町一七八 電四〇七一番 香川

恩給 利一分より長期立替 電三六二六 合資會社三成社

受驗生必携 大明堂の三大受驗雜誌
一面目一新 附録つき 新年特大號 發賣

文檢受驗生
（特輯別冊附録）昭和八年 文檢受驗年鑑
（內容）●文檢高等教員受驗年鑑●文檢中等教員受驗年鑑●文檢實業教員受驗年鑑
◎文檢委員から文檢受驗生へ
◎高等教員準備開始相談回答
◎中等教員準備開始相談回答
◎實業教員短期準備合格指導
◎文檢改正新科目の受驗策戰
◎文檢合格先輩者の體驗の言葉
◎文檢必勝受驗準備指導講座
◎文檢豫備試驗問題模範解答
本號特價 五拾錢 送料二錢

受驗生
（特輯別冊附録）昭和八年 試驗年鑑
（特輯別冊附録）昭和八年 學校年鑑
◎受驗準備に是丈は知り置け
英語受驗準備是丈は知り置くべし…前川教授
數學受驗準備是丈は知り置くべし…加藤教授
物理受驗準備是丈は知り置くべし…勝野教授
化學受驗準備是丈は知り置くべし…木戸教授
漢文受驗準備是丈は知り置くべし…龍澤教授
地理受驗準備是丈は知り置くべし…山上教授
歷史受驗準備是丈は知り置くべし…近藤教授
博物受驗準備是丈は知り置くべし…杉崎教授
修身受驗準備是丈は知り置くべし…水口教授
國語受驗準備是丈は知り置くべし…小泉教授
圖畫受驗準備是丈は知り置くべし…川越教授
◎就職難學資健康煩悶解決法
◎職業學校試驗選定相談回答
◎現代職業立身就職受驗指導
◎文官試驗受驗準備合格指南
◎男女專檢高資一回合格手記
本號特價 五拾錢 送料二錢

教員受驗生
（別紙特輯附録）昭和八年 教員檢定試驗年鑑
（別紙特輯附録）昭和八年 教員養成學校名鑑
◇將來幼稚園保姆になるには？…中央保姆養成所長
◇將來教員養成法はどうなる？…佐々木教授
◇東京盲學校師範部入學志願者へ…秋葉校長
◎中等高等教員志望者に答ふ
◎實業學校教員志願者に答ふ
◎小學教員立身希望者に答ふ
◎先輩の語る教員檢定自敍傳
本號特價 四拾錢 送料二錢

東京神田區小川町卅七 振替東京四七七八八番 大明堂 發行

タバコのみの
カモス齒磨
面はニコポン
でも　齒がニ
コチン！では
ポチの違ひで
大きな御損！

煙草 化粧品 藥店にあり
定價 十五錢
412

青線棒狀
仁丹の體溫計

二條の青線により各度の位置明瞭 三十七度以上の目盛は赤色にて見易く 上端に輪を備へ挾下に至極安全

臺灣總督府交通局鐵道部編纂
臺灣鐵道旅行案內
送料共 定價金貳圓五拾錢

臺北市街圖（番地入）
一枚金五十錢 送料四錢

臺北州管內圖
一枚金壹圓 送料十錢

★星名刺

私がいただくとしたら……
御園化粧品進物箱
きれいで手頃で氣が利いて
選ればきつとよろこばれる
何よりも親切なプレゼント

一號（九種入）三圓五十錢
二號（七種入）二圓二十錢
三號（五種入）一圓五十錢
四號（三種入）一圓
發賣元 御園白粉本舖 伊東胡蝶園
0-14

毛髪を美しくする
メヌマポマード

君よ
近代的感覺の明朗な整髪の美を欲するなら
効果をまづメヌマポマードに問ひ給へ
結果は會心の微笑を禁じ得ぬであらう

本品は男女の美髪用に最適の純植物性油にして、能くフケ、拔毛を防ぎ發毛を助け光澤を增し髪容を整ふ　且つ適度の粘稠性を保つのみならず毛髪の組織によく浸潤して乾燥せず　その上石鹸によく落ちるを無類の誇りとす
東京・大阪 井田京榮堂
M―98

屏東郡下の蕃害事件 眞犯人三月目に確定

ラマタセンセンとタロムの一族

十九日警務局發表

高雄州下屏東郡、隘山蕃害事件の捜査に關し高雄州新盛、佐藤兩警部補と臺東廳小林、寺澤兩警部補以下の不撓不屈の努力により犯行はタロム一族によるものであると認定された事は既報の通りであるが、最近になり督府警務局から蔡野尾警視と坂田警部を派遣し、臺東廳と高雄州の連絡を計つて取調べた結果左記の如く

▲臺東廳里壠支廳イカノバン社　ラマタセンセンの一族

▲同廳里壠支廳抗頭社　タロム一族

の犯行によるものである事判明し、十九日警務局から次の如く發表された

ラマタセンセンの逮捕に奇しき因緣

大正十年臺東廳の原警部補が殺されたと同じ日

（警務局發表）九月十九日の高雄州下の蕃害あつて以來ここに三ケ月にして眞犯人を明らかにし得た事は誠に欣快に堪へないところである、しかもラマタセンセンを逮捕した本年十二月十七日が偶然にも大正十年十二月十七日臺東廳原警部補が同一蕃人により殺害された日と同じ日である事は奇しき因緣である、隘山事件の捜査に就いては最初その足跡により大體臺東廳下の蕃人であると認めたが何しろ附近は山岳重疊たる地方で

周圍に は四里以内に蕃社がなく捜査の範圍が極めて廣汎であるのと加害蕃人が從來兇行を犯して蕃首の方法を取らず範圍たる物的證據を殘さなかつた關係上多大なる苦心努力を餘儀なくさせられたものである、その後臺東高雄の兩州廳においては蕃人の動靜に對し注意を拂ひ警備内偵中はしなく抗頭社のタロム一族が九月十七日に三浴の豫定を以て中央山脈附近に出獵し、二十日の深夜に歸宅した事を臺東廳の小林警部補が

探知し 次いで高雄州下にも同樣の疑々たる警備あり、彼等の兇行に違ひなからうと推定せられたが隊蕃社はエバコ駐在所より四里の奥地にありしかのみならず其奥地のイカノバン社には大正十年臺東廳原警部補及び隘勇巡査部長を殺害して逃走した兇蕃なラマタセンセンがゐて兩者相提携して反抗せんとの氣配を示した、併しながらタロム一族の誘出逮捕については地形上大なる難點を拂はねばならない状勢にあり、殊に臺東廳にあつては苦心慘憺たるものがあつた、よつて先づエバコ抗頭社間の制壓道路の開鑿工事を急ぎ彼等を

牽制し たが、彼等はその後何等物的證據なきを奇貨とし相通謀して犯人は高雄州屏東郡下の蕃人であるとの逆宣傳をなすに至つた、しかしながら勢力の及ばなかつた高雄州下ではタロム説を固持して依然嫌疑濃厚なるものがありながら何等の物的確證なきタロム説を斷定する迄には至らなかつた、故に警務局では十一月十一日から蔡野尾警視と坂田警部を兩度に亙つて派遣し、兩州廳の連絡を密にし捜査に努力中、はからずも十二月十七日臺東廳寺澤警部補がラマタセンセンの一族がマカリワン社に出て來たのを探知しこれを

逮捕し た事により事件が急轉直下に進行し彼等の犯行である事が確定されるに至つた、即ち逮捕當時彼等の自供が事件解決の端緒となり里壠支廳に押送して取調べた結果十二月五日に逮捕拘留中のタロム一族と共謀して演じた兇行である事判明されるに至つたものである原因は火藥銃器押收の恨みによるものであるらしく目下精査中である

畏くも兩陛下 御菓子を賜ふ

傷兵千二百餘名に

【東京十九日發電通】天皇皇后兩陛下には今回の滿洲上海事變に際し名譽の負傷を遂げ不幸内地に還送、陸軍衞戍病院に收容中の千二百三十六名の軍人軍屬に對し十九日病床御見舞として御紋章付御菓子一折宛を賜ふ旨仰せ出され、同日午前十一時合田陸軍、國府田海軍兩醫務局長は宮内省に出頭一木宮相から之を拜受して退下し直ちに各負傷者に傳達した

派遣將士に 眞綿を賜ふ

【東京十九日發電通】皇后皇太后兩陛下には十九日最近新たに事變地に派遣せられたる○○將兵に對し眞綿を御下賜あらせられた

有るがまま見た儘の滿洲（十九）

滿洲に使して　宏堂生

幸運兒―謝介石氏

大同元年十二月
謝介石

つぎに臺灣の出身者で滿洲國の輝かしい要職で顯しく活躍してゐる要人を擧げるに、先づ今を時めく謝介石氏がある、同氏についてはあらゆる新聞雜誌にあます所なく紹介され盡してゐるので今更蛇足を弄ぶまでもないが、彼が微々たる吉林省の交涉署長から一躍滿洲國の外交部總長の榮職に跳躍的出世をしたのは彼自身の人物手腕に負ふところが全然無いと云ふ譯ではないが、折よく幸運の追風に帆かけて漕ぎ出てぐらに幸運の彼岸にとり着いたもので、一世に聞ぐ運命の寵兒である

×　×

十月答禮特使として上京し國賓として國を擧げての歡待を受けて歸つた時、肥懇にしてゐる某新聞記者に「夢ぢやないかと何度も頰を抓つた位だ」と正直な感想を洩らしたと云ふことで當時彼自身は全く夢心地であつたのである

×　×

昨年九月事變勃發するや省主席の張作相は學良と行動を共にし果てはあゝ云ふ悲慘な最期を遂げた、ところが省の實權は作相の部下で省督弁公署長で現財政部總長兼吉林省長の熙洽氏が掌握して動搖を防ぎ、事變後十日目には率先して反張軍閥の態度を鮮明にし省の臨時政府組織大綱を布告して省長となり、自ら軍使となつて皇軍の吉林入城を迎へ、滿洲國獨立の第一聲を擧げ當初から新國家組成の中心人物となつた、この熙洽氏の懷刀が謝介石氏であつて熙洽氏が新國家の要職に就くと同時に謝介石氏が外交總長の榮職に登用されるに至つたのはかう云ふどさくさの時局に際してよく大局を洞察する先見の明があり、親分熙洽氏を補佐して目的を達した爲で、單に幸運と言つても奇蹟的のものではないのである

×　×

私は謝介石氏が答禮使の重任を果して歸國するのを待ち新京に歸著した翌朝外交部に本社記者の稻垣君と共に氏を訪ねた

×　×

外交部は附屬地内の三井の建物を借りた假家住居で總長の公室も僅十二疊敷位の狹い室である、刺を通ずると色は淺黑いが溫和に目鼻をつけたやうな柔和な顏をニコ／＼させて機嫌よく迎へて呉れて左の如く語つた

×　×

私にとつて臺灣は忘れ難い所で都合がつけば來年位是非行つて見たい、滿洲國は臺灣に見習はねばならぬものが澤山あるので將來こちらの官吏を臺灣にやつて見學させやうと思つてゐる、一昨年新竹に一寸行つたが昔とは非常な變りかたで驚いた、私の知人が少くなつたのに驚いた、本島人青年が澤山やつて來るが言葉は分らず漢文も書けぬので面倒見やうにも方法がない

×　×

公務を退いて歸る私共を部屋の外迄見送り社長さんや皆さんによろしくと愛嬌をふりまいたが仲々拔け目のない外交振りであつた（寫眞は謝介石氏とその自署）

吉野丸 神戸を出港

【神戸十九日發本社特電】神戸から吉野丸に乘船の豫定であつた安武文敎局長は門司から乘船に變更したが、小川圖のみは臺北市役所に奉安の御眞影を捧持して乘船したが語る

御眞影を捧持して途中恙なきを祈つてゐる所へ今朝京都驛に於ける列車の三重衝突で喫驚しました、併し幸にも御眞影には何等の御損傷もなく安心してゐる所です

荒木中研技師も吉野丸に乘船したが語る

去る十一月一日より藥局法が改正されたので調査に來たのであるが、熱帶から寒帶と色々變つた氣候を持つ臺灣では藥草の栽培に大いに留意せねばならんと思ふ、内地ではワザ／＼溫室で栽培してゐるやうなのがあるが、臺灣なら自然に出來る譯で、殊に蕃地の開發等には藥草の栽培が好適ではないか、例へばアメリパ赤桐の藥等は高價なものであるが臺灣では出來ないことはない、これ等は差當り臺灣で栽培すれば一番良いではないかと思つてゐる

旅順特殊部隊の 昭和五年徵集兵

廿日大連發で除隊

【東京十九日發電通】十九日陸軍省發表、既に北滿方面に派遣せられ服務中であつた旅順の特殊部隊に屬する昭和五年徵集兵は赫々たる武勳を立てて二十日大連發のうすりい丸で除隊する事となつた

日石の錦水礦區 第二十二號井噴出

三千五百萬立方尺の瓦斯

日本石油の錦水礦區第二十二號井は十九日午後二時二十分深度八百二十七米で約三千五百萬立方尺の瓦斯を噴出した旨同社臺北販賣店へ知らせがあつた、右二十二號井は二層であつて初め深度五百米で水が出たので掘鑿を中止し更に掘り直したのが今度噴出したのでこれには水が出ないだけに確かなものだと云はれてゐる

山海關方面で 列車を不法射擊

學良系義勇軍戰備を固め 空氣日に日に險惡化

【新京十九日發電通】山海關事件以來山海關、錦西方面の學良系義勇軍の行動頗る活況を呈してゐる即ち

一、全線に亙り軍の移動頻繁で強制的募兵を開始した

一、凍つた土を掘り塹壕を築き特に北票、朝陽附近には飛行機に對する掩蔽壕を構築してゐる、下窪附近に飛行場を新設中

一、高射砲を下窪、山海關方面に配備すると共に銃器、彈藥、軍裝、被服の給與を開始され士氣を鼓舞してゐる

同十八日の情報に依ると義勇軍は朝陽寺方面に移動し殊中、山海關方面で列車を不法射擊し空氣險惡化して來た

三角地帶の討匪 一齊に開始

十八日の早朝から

【大石橋十八日發電通】三角地帶討伐は愈々大詰に到達し、十八日早朝各部隊勇躍宿營地を發し前進を開始し大孤山街道中の李樹山軍の出動と相俟ち防線一帶に火蓋を切りひたおしに猛擊中

兵匪二千と 長岡○隊が激戰

十八日拂曉に及び 遂に敵を潰走さす

【奉天十八日發電通】鞍山より出動の長岡○隊は十七日夜十一時黃花甸にて李純文の率ゆる二千の敵と衝突、十八日拂曉に及ぶ激戰の後大打擊を與へこれを潰走せしめたが、この戰鬪で長岡大尉、野田上等兵戰死、兵卒五名を出した

飛行隊が大爆擊

長岡○隊と協力して

【大石橋十八日發電通】大石橋に根據地を有する我が飛行隊は十八日午後二時飛機を以て全力を以て山岳地帶に向つた所、午後三時半頃黃花甸に差蒐つた時、我が長岡○隊が約二千の敵と激戰中なるを發見し直ちに敵に大爆擊を加へた結果、敵陣に著陸、友軍と激戰を繰つた結果長岡○隊は既に○○名の戰死者を出したこと判明した

小林中尉が 指揮

【大石橋十九日發電通】去る十七日夜より黃花甸にて約一千の匪賊と苦戰中の長岡○○は十八日午後に至り危機に陷り長岡大尉戰死し代つて左腕に貫通銃創を負うた小林中尉指揮してゐたが漸次敵を壓迫しつつあると

蒙古民族代表が 上表を捧呈

町尻侍從武官に 傳奏方をたのむ

【海拉爾十八日發電通】關東軍所在地を歷訪御慰問の聖旨を傳達してゐる町尻侍從武官は海拉爾に來り同樣我軍に聖旨を傳達したが、コロンバイル省長は蒙古民族を代表して上表を捧呈し陛下に傳奏を依頼した、上表の大要は左の如し

民國成立以來漢民族の壓迫に呻吟した蒙古民族は滿洲國成立に心からなる歡喜を發え、陛下の御稜威に感激してゐる、日本軍の西征に依り蘇、張の叛軍消滅し我等を塗炭の苦より救つた、茲に陛下の鴻恩に報いんため滿洲國のため盡さんことを誓ふ

佐藤重遠氏に 懲役二年

【東京十九日發電通】宮崎縣選出代議士佐藤重遠（政友）は元中央生命專務取締役時代二十六萬圓の穴を明け背任横領罪に問はれ東京地方裁判所で審議中の所十九日懲役二年の判決を言渡さる

臺北驛にラヂオ擴聲器

荷物を預けるため或は何かの都合で早すぎた驛の待合客に對するサービスを目的として臺北驛にラヂオを据ゑ付けたらどうかと云ふことは早くから著眼されてゐたが氣の浮いた旅行者が果して聽いてくれるかと云ふ一方の反對もあつてその實施を見るに至らなかつた、しかし大衆の臺北驛としてよりうるほひをあらしめたい希望からその一方法として試驗的に三等待合室内の中賣り店に擴聲器を設けることになつた、試みの上乘客に歡迎されるならば本調子に設置する由であるが兩日中に聽ける驛のラヂオを市民及び旅行者は齊しく待望してゐると同時に島都の玄關にかける都會らしい交響の出現をよろこんでゐる

藤山雷太氏等を 檢事局に告發

三輪河上兩辯護士が

【東京十九日發電通】社會大衆黨の辯護士三輪壽壯、河上丈太郎兩氏は十九日午後大日本製糖の藤山雷太氏以下を相手取り砂糖消費稅法違反背任横領文書僞造として東京地方裁判所檢事局に告發した、右に依ると日糖は昭和五年上半期に原糖の斤量を誤魔化し東京工場でも十萬二千四百九十五圓五十二錢の脫稅所得を爲し居りその爲め東京工場は原糖帳を記入する帳簿に斷然不正あり搜査されたいと言ふにある右告發を受けた檢事局は明糖事件を摘發した黑田檢事が搜査に當ることに決定した

東支線主要地に 軍隊常置

【新京十八日發電通】東支線國際列車は漸く開通を見るに至つたが

◇贈答品◇
燻製の鮭　燻製の鰊　ハム　ソーセーヂ　和洋食器　セット　組合せ　守口漬
臺北榮町　石黑商會
電話五二番・二八一五番・二〇一二番
◇商品券◇

第三高女の 移轉を陳情

保護者有志から きのふ中瀨知事に

臺北第三高等女學校の移轉に關し同校保護者有志一同を代表して蔡式穀氏が十九日午後一時頃に臺北州に出頭し中瀨知事に陳情書を提出し移轉促進につき大に陳弁するところあつた

阿部軍司令官 玉里に到著

分遣中隊では 新入營兵を檢閱

【玉里十九日發電】午前七時隊を出發した阿部軍司令官はいよいよ中央山脈を横斷の最後のコースである喉玉里間八里を突破し、午後三時官民多數の出迎へのうちに玉里に著いたが、途中カシン駐在所においてはカシン社頭目を、ロクメイ駐在所ではナモガン社頭目を、いづれも引見し訓辭を與へた、山下花蓮港廳警務課長、渡邊玉里支廳長の先導で軍司令官は警備を視察へ玉里神社前に到り、同街主なる官民の歡迎を受けたる後、玉里分遣中隊に到り、新入營兵の檢閱をなしたが、常年訓練を受けたる者と、然らざる者とに別ちて檢閱をなしたのは、阿部軍司令官が常年訓練所の振みの親であるだけに流石と思はれた、斯くて一行は午後四時三十五分玉里驛發花蓮港に向つた

阿部軍司令官 廿日蘇澳著

【宜蘭電話】中央山脈を横斷して警界巡視をしつつある阿部軍司令官は二十日午後一時五十分蘇澳驛發臺北の客

露艦引揚げも 大した景氣

小資本家殺到して

【東京十九日發本社特電】こんなお寶を海の中に沈めて置くのはもつたいないねえと小泉又さんが乘出した例の露艦リウリク號の引揚げ事業は十六日資金募集の發表をやつたが、何しろ金額は寶石取まぜ二千萬圓近くを文字通り濡れ手でつかみ取らうと言ふ景氣のいい話だけに

憂鬱な 歲末の世間にもピンと來たらしい、丸の内郵船ビル三階引揚げ同志會事務所には應募者殺到、第一日の申込者八百五十餘名、金額ざつと三萬六千圓がころがり込み事務所の机に張つた又さんニヤリとほくそ笑んだものだが、十七日朝から受付發表がはれてしまふと言ふ馬鹿景氣

黃金狂 が揉み合つた、午前中一千人近くの申込殺到に橫須賀某氏の百口千圓、十口、二十口も相當あるが大部分は虎の子の十圓であはよくば三百圓の配當にあづからうと言ふ連中、資本家連、學生、勞働者、會社員、給仕、ねんねこに赤坊のお神さん等とが揉み合つてゐる、此模樣では數日中に豫定の三萬口に達し相だと事務所ではホク／＼、野人又さんも相當なものである

夫婦揃つて 惡事を働く

【基隆電話】本籍地京都市下京區西九條島町一九當時基隆市日新町四の四森川ナミ（三）は曾て高雄君の家、嘉義遊廓新高樓等の娼妓を勤め昨年五月娼妓稼業から足を洗つて以來基隆市社寮町二三四無職山中山勝三（三）と内縁關係を結んでゐたが昨年三月嘉義新高樓に勤めてゐる内容の現金三圓を竊取したのを手始めに各所で二十數件の稼探しをやつた外基隆では夫婦そろつて寶島館で二ヶ月約百圓の宿料を踏倒し大阪屋で獨身者と稱して前借五十圓の詐取等總額五百餘圓の惡事を働いてゐた事が發覺、この程基隆署矢ケ部外二刑事が兩名を逮捕目下取調べ中である

全島中等學校 選拔野球大會

一月三日より三日間 臺中で開催

來春一月三日より三日間臺中市において開催の臺灣體育協會主催の全島選拔野球大會に於ける參加校は十九日午後五時本社において銓衡委員會開催の結果左記四校選拔さるる事となり直に選拔チームに對し出場方を通知した

臺北一中　臺北工業

臺中商業　嘉義農林

自宅で阿片を 密吸さす

【基隆電話】基隆市旭町二ノ二五陳奚氏（三）は本年はじめ頃より支那人高砂町二ノ一〇三王溪枝（三）の手を經て支那生阿片を十數回に亙つて密輸入し密造密賣を行ふかたはら自宅寢室に密吸癮者を引入れて密吸せしめてゐたが十九日午後一時頃も三四名の男女を引入れた所を基隆署阿片專務刑事部刑事が探知し陳王外一同を逮捕すると共に阿片五百匁を押收目下引續き取調べ中

臺北商工信組 創立總會

昨日鐵道ホテルで

臺北市役所の時局匡救事業たる臺北商工信用組合の創立總會は十九日午後四時から鐵道ホテルにて開催された、出席者は市側から西澤、川添、中村諸氏の外民間側から後宮信太郎氏外九名、計十三名で西澤氏議長席に著き種々協議の結果

一、組合員に對する貸付金の最高限度五〇〇圓

二、取引銀行は臺灣銀行、三四銀行とする

三、借入金の最高限度を五萬圓とす

と決議し五時過ぎ散會した、同信用組合は非常に評判よく十九日までに正式に申込みをなした者百五十名、千五百口で續々申込みがあるが十九日を以て法院でも登記を受理したので一兩日中本紙に廣告の出るのを俟ち三十一日あたりから事業を開始すべく準備中で受取りが勸められてゐる

同情 本紙十七日掲載の窒は泣くの記事に同情し金二圓を無名氏より本社に託し送金して來たので直に松山郵便所の本人の許へ送つた

『三井が何だ 三菱が何だ』

三木將軍の快氣焰

【東京十八日發本社特電】五十億圓と云ふ大きな雄武金鑛の實地調査を終へた三木武吉氏は未來の大金鑛王の甘い夢を抱いて十七日凱旋した「話が餘りにお芽出度過ぎるので大變なセンセーションを起してゐるが」と持ちかけると

北叟笑 んだ三木さん「これでセンセーションが起きなければ世の中はどうかしてゐる北海道はえらい騷ぎだ、先づ世界的大不況も此の三木の指の動く所北海道の一隅から立直りだと思ひ僞りやうだ」、「五十億と云へば關東大震災の損害高と同じだが自信があるのか」と突つ込むと目玉をギョロリと光らせ「道々誰もがそんな質問をするが、その都度說明した通り、專門家の數回に亙る分析、調査の結果生れ出た

正確な 數字で實の所五十億とはごく内輪に見積もつたもので、餘り初手から大きく云ふと人が信用せんであらうと思つてのことだ、今度北海道に行つて自分自身親しく鑛區に行つて實地調査した結果此の信念は確固不拔のものとなつた、何とか云ふ軍艦の引揚なんてお月樣の割の話みたいなもんだ、小泉又さんのリウリック號引揚等は微なる金儲け、俺のは國家事業だ」と

快氣焰 を續け「一切の計畫は既に決つてゐる、これから三木に注目してくれ、僕に雄武鑛山を讓つた三浦君が三木には素晴らしい運があるらしいと話つたと新聞に出てゐたが、俺の背後は神樣だ、此邊の所をよく承知してゐてくれ、遣り切れんのは利權屋や山師の襲來だが、十億圓持つて來いと云ふと手もなく退却する」とゴールドラッシュの第一人者を氣取つてとても

氣持が よささうだ。「オイ君三井が何だ、三菱が何だいよ／＼となつたら俺とは比較になるまい」と蒙古十萬の大軍を吹き飛ばした北條時宗のやうな顏をして呵々大笑した

煙草趣味 座談會

煙草同好會主催の煙草趣味座談會は既報の如く十九日午後七時より本社講堂にて開會、出席者は堀煙草試驗場長、山中圖書館長、三松煙草工場長、安達技師、小松吉久、尾崎秀眞、石原幸作諸氏其の他二十餘名出席先づ谷河梅人氏の挨拶に次いで尾崎氏は臺灣と煙草の發祥地と題する講演にて臺灣は約二千年前より煙草が存在したとの學說を述べる所あり終つて之に就ての質問應答の外各出席者にて煙草に就て興味深き談話を交換し盛會裡に午後九時半散會した

◉皆樣の榮町
松井呉服店の
商品券をセイぐ
御利用下さい

◉鰹節 大廉賣
品質吟味優秀品豐富に取揃へて居ります
●カラスミ 內地進物等は荷造無料
●小包郵便發送方御依賴に應じ申します
鰹節三圓以上御買上の方に本町驛合編引分の外に商簡削器一臺進呈（本町旭屋內に賣店あり）
問屋 中野鰹節店
臺北市本町三丁目二番地 電話二九五〇番

◉最後の十二日間昇の
昭和七年の思切デー
半衿　一本　二錢
同上物　半額
モスの著尺　反　一圓九十錢
銘仙　反　二圓
白新柄絹　二丈　二圓二十錢
紅絹　二丈　二圓二十錢
其外半額以下の大特價品
全商品賣盡しデー
臺北市榮町 電一九七七番 二三五〇番
藤井呉服店

脫線[illegible]
パ社特作散發映畫・脫線が若き男女を結びつける
メリー・ブライアン・リチャード・アレン主演
東亞東鄉久義・小川雪子主演
稻田一作 二番目の女
本日より 新世界館

漢文臺灣日日新報

小國仍汲々挽回形勢
法國確定不認滿政府
我代表部請對策報告請訓

十九日壽府電。聯盟事務總長。於起草委員會後。與關係主要國磋商。結果知十九日午後。開起草委員會。別無意義。決定中止。待各國政府意見確定。二十日午後四時半（臺灣時刻二十日午後十一時半）。開十九國委員會。附議一切。十九國委員會。或再提出決議草案問題。審議後。藉樞亞研究之名。延之來年。法國態度。反對滿洲現政體維持承認之非已明。日小國有挽回形勢之危險性。我代表部。十八日午後十一時。至十九日午前一時。凝議此點對策。且形一般事情。以就對法關係。報告政府。並請回訓云。

反對滿洲政府維持
條項削除要求一事
目下最難措手

十八日壽府電。十八日小委員會。議長章歐伯。稱與本國磋商缺席。法國只用二等書記官巴克氏代理出席。瑞士代表亦缺席。其他只有英國、西班牙、瑞典、三數代表。皆用電話。將日本回訓。報告本國政府。別無對策訓令。正式討議不能。約三十分。私相交換意見而散。決定十九日午後三時半（臺灣時刻午後十時半）再開。聞之本日小委員會出席某代表曰。我回訓中。滿洲國政府維持反對條項削除要求。不特小國。衛要列六國首相。亦贊成該項維持。法國新內閣。當亦繼承。問內愈棘手。此點今方在巴里折衝。究竟法國政府變化。今後日本於聯盟。更有孤立之狀云。

上海爆彈犯
尹奉吉
銃殺執行

十九日金澤電。上海爆彈事件犯人尹奉吉（二五）。自大阪陸軍衛戍拘禁所。十八日夕刻。六憲兵護衛。送至金澤。十九日午前七時四十分。在金澤市外某處。銃殺執行云。

十九國委員會意向
不開總會延之來年

十八日壽府電。十八日起草委員會。勢若奄頓。事務總長。亦無措其手足。即東京政府之回訓。此代表部非公式之反對意見。由強數國。決滿洲現政體之維持及擁護甚力。縱使脫退聯盟。亦所不辭。決議案。乃不知所用準。起草委員會。或待各國回訓到後。十九、二十兩日。繼續協議。以爲此時妥動。徒與日本以聯盟脫退之機會。不如將會議經過。從實報告十九國委員會之得策。十九國委員會。按該報告。不開總會。一切移之來年。來二十一日頃。或開十九國委員會。且將會議告終云。

救濟帆船漁業
設專用魚礁

基隆市內地人漁夫。組織帆船漁業組合。最近因漁場被發動機漁船侵入。致陷于窮狀。爰派代表。向水產會及市役所陳情。懇求救濟。其後由關係當局磋商救濟策。業已內定于基隆外港附近。新設專用魚礁。又同組合員。多年希望當局貸與發動機漁船。現亦考慮中。然要莫大經費。欲仰督府補助。現由基隆關係當路。作成計畫案。更添附同組合員名簿。提出申請書。目下著手準備云。

松平大使
歸任活動

十八日倫敦電。松平大使。十八日午後九時四十五分起程。歸倫敦任地。蓋因英國祭外相爲病。不得出席理事會。又十九國委員會起草委員會。亦因重要人物。全部歸國。壽府已入耶蘇降誕祭之怠漫氣分。擬歸任地活動云。

藏相葉山行續報

十九日東京電。高橋藏相十九日午後一時。自私邸起行。赴葉山別莊。豫定至議會再開。住該地靜養云。

京都驛東方
列車三衝突
負傷數名

十九日京都電。十九日午前八時頃。京都驛東方一基雜牛之賀茂川鐵橋附近。有貨物列車待避。乃爲濃霧。西下十二號特急列車追與衝突。又貨物列車。乘於東上線。乃京都驛午前七時五十五分發爲羽行快速度列車。自西下線路與之衝突。是遂惹起三重衝突大椿事云。

京都驛東方。今朝列車三重衝突。除大阪驛勤務貨物列車後部車掌藤尾秀一瀕死重傷。乘客數名輕傷外。皆無事云。

南州小作契約
四萬餘甲
當局再獎勵

臺南州下農業。因新南大圳通水完成。及鹽分地改良。沿海地方。又施設耕地防風林。最近農業生產漸趨於進展。然從來業佃間契約舊慣。多取短期間或口頭約束而已。農家不能安心。恐被佃個所奪。未敢熱心施肥。保護土地。因有阻於農業生產向上。當局有鑑及此。自昨年來考究努力。銳意於業佃協調。各郡下街庄。亦獎勵小作慣行改善業佃書式契約。目下已締結者二萬九千九百六十七件。總小作十一萬二千一百六十五甲中。契約四萬一千二百六十三甲。就中新營郡下最佳。約一萬甲。次即北港。新化。東石。虎尾。嘉義等。各四千餘甲。曾文郡三千餘甲。新豐。嘉義。各二千餘甲。惟北門郡下一千甲而已。此後當局將再極力獎勵云。

蒙古頌表

哥倫貝爾省長捧呈
懇慰問使町尻侍從武官
歸朝轉奏誓爲滿洲盡力

十八日海拉爾電。町尻侍從武官。歷訪關東軍所在地。傳達九重慰問聖旨。既到海拉爾。亦同傳達。哥倫貝爾省長。代表蒙古民族。捧呈頌表。囑爲轉奏。表章大要如左。

蒙古民族。自民國成立以來。爲漢民族所壓迫。呻吟痛苦。及滿洲國成立。心爲喜之。陛下稜威。尤所感激。日本軍西征。掃蕩蘇張敗軍。救出我等之塗炭。於茲誓爲盡力。用報宏恩之萬一。

中國不主滿洲復元
決議案內示有意義

十八日壽府電。據起草委員會一委員感想。決議案內示日華兩國。却非無益。即中國表示不滿之意。特不承認滿洲國。希望一層明確表現。此其半面。於希望以外。默允聯盟意見。得認其滿洲原狀回復之主張。正式拋棄。只此大有決議案內示之意味云。

東路線要地防匪害
常置我軍若干部隊

十八日新京電。東路線國際列車。漸見開通。又滿洲里。海拉爾。齊々哈爾。哈爾賓。各政治經濟要地。尚恐爲敗殘兵匪襲擊。似決定我軍若干部隊。與滿鐵守備隊。同樣常留云。

粵派占領
閩省委員
蔣氏牽制無效

上海事變後。十九路軍赴福建省。該省主席方聲濤氏。頗感脅威。於是求南京政府蔣介石氏。派山東劉珍年軍三分二。赴福建與省護軍聯合。牽制十九路軍。然終無效。去十六日。同政府委員。殆被排日廣東派占領。蔣委員中僅林知淵外一名。重任爲無任所委員。其主席爲蔣光鼐。委員范其務。鄭貞文。孫希文。李章達。李滿泉。高登艇。降文桐等。今後福建省抗日排日運動必愈加猛烈云。

番人被收火藥銃器
發生蕃害事件
警務局發表

高雄州屏東郡大關山蕃害事件。由高雄州新盛。佐藤兩警部補。及臺東廳小林。寺澤兩警部補等。努力搜查。嫌疑太魯舞一族所爲。最近督府警務局。更派遣瀨野尾警視。坂田警部。與前記四警部補協力。嚴重調查。知係臺東廳里壠支廳伊加萬社。馬太洗々一族。及同廳支廳坑頭社。太魯舞一族等所爲。去十九日警務局發表經過如左。

九月十九日。高雄州下發生蕃害事件以來。凡三個月間。得判知眞犯人。不勝欣喜。該事件。搜查足跡大體認定爲臺東廳下蕃。然被害現場附近。係山嶽重疊地方。四里以內。皆無蕃社。搜查範圍亦廣。且加害蕃人。捨棄馘首習慣。無留確實證據。搜查困難。後由高雄臺東兩州廳。注意管內蕃人動靜。內偵蕃情中。臺東廳小林警部補。探知坑頭社太魯舞一族。按九月十七日起三泊。出獵于中央山脈附近。至二十日深夜歸宅。一面高雄州下亦探知同樣番情。其犯行亦推定彼等所爲。該番社距衛巴幽駐在所四里。該地伊加萬社賴馬洗々。大正十年。有殺害臺東廳原警部補及備後巡查部長逃走事件。今回兩者提携。有反抗氣勢。於誘出太魯舞一族。最費苦心。是於先開醫制爲道路。得以牽制。然無證據。彼等極力否認犯行。去十一月十一日。警務局派瀨野尾警視。坂田警部。連絡兩州廳努力搜查證據。去十七日。寺澤警部補。探知賴馬太洗々一族。在馬加里灣社。即逮捕到案。於是確定彼等所爲。此押到里壠支廳究問結局。知與十二月五日逮捕拘留中之太魯舞一族共謀。其原因假爲押收火藥及銃器。現詳細究問中云。

新營庄合學藝會
開於鹽水校
參觀千餘人

新營郡教育會。主催西部小公學校。及幼稚園聯合學藝會。果如既報。去十八日上午九時起。開之鹽水公學校。有平井庶務課長。平川新營。伊疇鹽水街庄長。菊池郡視學。各小公學校職員。其他有志多列席。演題三十六種。其中最特色則鹽水女青年之木鐸節舞蹈及跳舞。均受觀衆喝采。菊池視學講評其成績。比前年更優良。最後會長代理平井課長訓示。下午十一時閉會。是日場內。幾無立錐餘地。參觀內臺人。不下千餘名云。

時評

○委員會。再作決議案。內示於日華兩國。本年中想難得最後案。我代表部。已讓至無可讓處。十八日回訓更不讓步。似此交涉或至絕望歟。

○此背水陣。我國已有相當準備覺悟。而東京言論界亦堂々發辭明表。謂無視滿洲國之解決案。斷難承認。國民正宜自覺。以備萬一。勿徒恃有政府之時局匡救策也。

○官吏年末賞與。優遇事業官廳。虐待警官教員。警官恩給年限短。世人敬之者多。精神物質。猶得稍慰。教員則反是。

○教員中最勞苦者。莫如初等教育之教員。而賞與獨少。竹州協議會。提唱與他官吏同一待遇。不亦宜乎。

○各地施療事業。多囑各開業醫。凡有街庄方委保正證明者。即施其藥餌。或施療。貧病者宜知利用。而各街庄。至少宜設一實費診療所。徹底的謀國民之保健也。

○瀕海地方。患眼疾者滔々皆是。欲求一專門眼科醫不可得也。街庄當局。宜設法救濟之。

兩陛下賜餅
慰問傷兵

十九日東京電。天皇皇后兩陛下。十九日傳旨。於病床慰問滿洲上海事變名譽負傷。不幸送還內地收容各陸軍衛戍病院。千二百三十五名。軍人軍屬各賜御紋章付蒸餅一折。即日午前十一時。合田陸軍。國府田海軍兩醫務局長。到宮內省。由一木宮相。拜受退下。直傳達於各負傷者云。

臺北州協議會開會
附議來年度豫算案
中瀨知事說明後審議

臺北州協議會員改選後之初次臺北州協議會。第一日十九日午前十時十五分。振鈴開于會議室。中瀨知事于開會時。有一場敍禮。先述皇恩浩蕩。不勝恐懼感激。次亘一時間。說明管內概況及豫算大要。協議會員總代小宮元之助氏答詞。由是開議。報告出缺席議員。參與員氏名。會議錄署名者。指名魏清德。中辻喜次郎兩氏。報告戶稅納期變更件。昭和六年度臺北州歲入歲出決算。次附議。

諸第一案昭和八年度臺北州歲入歲出豫算。玉手參與就歲出事務費。俸給。雜費。郡役所費。土木費。教育費。衛生及病院費。公園費。勸業費。社會事業費。州稅辦理費。營繕土木費。郡役所營繕費。補助及寄附費。河川工事費負擔金。州債費等內容。詳細說明。次說明歲入案。大內田參與就州稅。述深刻不況。亦經脫出。在昭和八年度。期待增收十二萬五千七百六十五圓。詳細說明內容。時過正午。議長宣告休憩。先是將前協議會所決議總督地位所關件報告。遂述以此附議。其時實行委員小宮元之助氏將其經過要領報告。午後零時半休憩。次于州衙[illegible]撮影紀念。

關市乘合車庫移徙
陳情員訪堀田總長
因總長誠意信賴靜觀

臺北驛前臺北市乘合車移徙問題。已如所報。十九日前八時。由市協議會員中之陳情委員安田江上。鈴木。近藤（滿）翁瑞春。陳振能諸氏。訪問堀田交通局總長。關驛前市乘合車移徙問題。就市民一邊利便。種々陳情說明。於此堀田總長語及。該問題雖欲乘行。要在豫算決定後。如果決行。亦當聽取市一邊意見。作成具備案。善爲接洽後決之。應不辜如諸君所懸念者。而驛前亦非不可駛入乘合車者。因得其好意。陳情員諸氏亦安心。信賴當局誠意。就該問題。暫時採靜觀[illegible]云。

桃園時局演說

桃園街去十八日。由桃園交誠會主倡。得桃園在鄉軍人分會後援。在公會堂開滿洲問題之時局大演說會。午後六時起。由本山直枝氏敍開會辭。繼辯士安田勝次郎氏講時局及國民之緊張。上田宏堂氏。講最近滿洲事情。水川佐美治氏。講東洋之平和。及國民之覺悟。至十時餘。仍由本山氏告閉會。聽衆數百名。殊呈盛況。

瀛洲詩集
近將脫稿

瀛洲詩集。舍嶋林其美氏往中南部。蒐集會員。受各地吟友歡迎。獲意外佳績。現正從速編輯中。倘有未付到者。希將詩稿。寫眞。添付金五圓。於新曆年內。惠交本社。許劍亭氏處。過期則不得不割愛云。

南港驛貨車衝突
六輛顚覆一輛脫線
死傷各一同日復舊

十九日午前四時四十分。基隆驛出發往臺北臨時貨物列車七二二號。于同五時四十五分。進入南港驛之際。因九號線路轉轍器異方向。進入于裡面三番線。與同線停留無蓋十噸車五輛。無蓋十四噸車十三輛衝突。其中一輛顚覆。七二二列車之機關車二〇〇號。及貨物車五輛顚覆。一輛脫線。原因如前述。出于線路轉轍器異方向。而後部車長館野孝之助氏。顏面受輕微打撲傷。其時在同處拾取石炭之內湖庄南港三重埔盧氏快。年五十二。受重傷。應急施治無效。約二時後死亡。爲是一時不通之南下本線。于同七時半開通。現場按于同日中復舊云。

彰化屠商
險至罷市

月十八日。彰化消費市場內屠商。因農會一處。供給豚量不足。初依前日豫定。注文數五十餘頭。只有二十頭之現在品。屠商大形憤慨。險至罷屠。幸臨時再輸入十頭。始稍歸鎮靜。購牽赴市。然長此以往。豚量當不足。必有騷動之一日云。

鶯歌盜難頻々

現年末告迫。門戶總要注意。如海山郡鶯歌。此幾日中。盜難頻生。去十七日夜。有施江忠雜貨店被賊人潛入。偸去現金。又林火生雜貨店。及張順錦漢藥店。亦被賊人挖開門戶。時家人聞知呼救。賊始逃去。現調查中。

炭坑路閉塞
坑夫生埋

瑞芳庄龍潭堵二三五番地。採炭夫張連年四十四。去十七日午後十一時頃。在瑞芳一坑炭鑛。左斜坑右一部拂。距坑口五三〇間之地點採炭中。被天井落盤閉塞坑路。致生埋在內。瑞芳監視區接報。野林警部補。前田部長。暨諸警察職員。力講救助法。指揮救助夫。自十七日夜事件發生起。不眠不休。至十八日朝九時頃。有微聞呼饑之聲。諒尚生存。目下再得基隆炭鑛會社後援。極力救助中云云。

父母會唱解散
臨時總會

既報虎港忠孝義堂父母會。因處事不公。致欲唱解散後。被會員查知。出爲查究。種々紛糾。今與一部關係者。著手稽查。定來二十三日午前八時。在當地公會堂。開臨時總會。議決善後事宜云。

新刊紹介

臺灣經濟研究會。去十六日。發行雜誌。載臺北中央市場株式會社長木村泰治氏。所執筆之中央市場論。一、緒論。一、市場意義。三、市場開設者。四、卸賣人。五、糶賣及糶手。六、市場經營主義。七、場外交關問題。八、結論云。

南投

籌交禮會

光陰迅速。昭和七年。將律云暮。市街店舖。各併贈彩。以事招來。未幾將入迎春之期。南投街役場。正忙於新年交禮之準備。以金三十錢。臨務集會員。

獎栽果木

南投街役場。以當地適於栽果樹。時時宣傳。傳街民利用宅地或園地。先事試栽。希望者限至來二十七日。可向街役場說明之云。

一、龍眼（無償）
二、晚白柚（無償）
三、荔枝（中國烏殼種一本四十錢）
四、檨樣（一本四十五錢）
五、山中枇杷（一本四十錢）
六、臺灣中心柿（一本二十錢）
七、蘋婆（一本十五錢）

右每戶限十本以內。或無償或只半價交付。

斗六

公業總會

斗六街竹圍子張八房公祭祀總會。去十八日午前十一時。開于[illegible]宗祠。郡有上原學務課[illegible]臨席。派下[illegible]出席。首由張樹氏述開會辭。張金睽氏。報告昭和七年分收支決算。並事業狀況。後選代表及監事。投票結果。代表張恭氏。監事張全森。張水木。張天成三氏當選。畢開宴。至午後二時頃十分。圓滿散會云。

庭球決勝

既報當郡街庄吏員懇親庭球大會。去十八日。開于郡役所球庭。各街庄選手俱精練之健將。是故競技比試。頗有可觀。結果一等大埤庄。二等斗六街。三等古坑庄。四等斗南庄。五等莿桐庄云。

搜查兇器

既報去五日斗六街人王國性明山兩人。赴村落黃厝林子頭觀戲。夜深歸途。被川獅陣武器毆傷。後提出傷害告訴。加害者林圖成外三人。被留置究問。去十七日松村司法主任。以下數名。帶之赴菜公庄。搜查兇器。已得相當證據云。

嘉義

宣傳愛林

嘉義郡愛林組合。爲宣傳愛林獎勵趣旨。開催勸獎巡回講演會。▲十七日詔安寮。▲十八日牛眼林。▲十九日小梅等云。

數罪俱發

嘉義市中埔庄頂六字赤蘭埔七一陳銀來。年二十四。數日前約買嘉義市元町二丁目精米工場李長生外二名之粟。騙前金計六十餘圓。逃走。十六日被嘉義署中[illegible]。嘉南刑事逮捕訊問結果。再發覺竊盜數件。目下留置云。

巡派出所

嘉義警察課長道山保氏。近日帶同荒川行政主任。外巡查數名。巡視各派出所。即十九日西門町。二十日元町南門町。二十一日北門町東門町。二十二日山子頂。玉川町。二十三日北社尾等云。

虎尾

開協議會

虎尾庄協議會。決定來二十二日午前十時招集。開於庄中會議室。會議事項。爲昭和七年度。歲入出追加豫算之件。昭和七年度歲入出更正豫算之件。基本財產蓄積金繰替使用之件等云。

區委員會

虎尾區委員會。決定來二十一日。午前九時起。在庄會議室開催。順交付本月分手當金云。

北港

施療囑託

北港街管內。從來嘉義慈惠院院外無料施療囑託醫。爲伴元造蔡良成兩氏。諸番爲利事業普及。圖貧困者便利起見。去十日再對北港在住醫師全部囑託。貧困者染疾。免患無資可治。可向該區方面委員或區委員保正處。請發證明。然後對街役場。受取施療券。延所希望醫師診療也云。

金融狀況

據北港郡調查。管內各產業組合別十一月末現在金融狀況如左。（成績順）

組合	貸付金	貯金
	圓	圓
北港	二三五、三〇〇	一六〇、八六三
蔦松	三一、三〇八	七〇、三二八
元長	三三、七九九	七四、六四九
口湖	六八、一九一	一八、七六二
四湖	八四、〇八六	三九、〇二〇

驅寄生蟲

北港郡去十五日起。按十日間對三歲起至五十歲郡民。施行寄生蟲驅除。各使飲海人草湯一杯云。

會事

▲岡山郡楠梓庄後勁地主陳湄栖氏。爲圖業佃融和。依高雄州設定獎勵方針。主催長期賤耕契約之小作人十六名。開二期作水稻競作會。近將審查告完。去十七日在同氏自宅。授與獎狀。是日來賓。森山州技手。鹽澤岡山郡守。郡農務係員。其他各庄有庄長係員等多數列席。最高收穫者。九千四百七十二斤。最低五千二百八十一斤。品種即阿宮種。入賞（爲一等黃諜。二等蔡縣外一名。三等陳丁外五名。過午式畢以獎勵散會。

詩

續東臺灣雜詠　黃純青

花東車中
探望與愁野趣長。荒郊牛陣路斜陽。秋風百里花東路。蕃客專車出入忙。

卑南社
蕃署咳曼曉風涼。犹草黃花帶露香。犬吠柴門迎遠客。停車入訪卑南王。

指導所
或事農夫或木工。漸移默化卒收功。傳言入所諸兄弟。堅忍修成國士風。

樂水亭
青山對坐笑相迎。萬斛涼風潤底生。樂水亭幽秋月白。清宵倚枕聽溪聲。

盤輿
肩輿撥谷曉風清。左水右山忙相迎。自笑今朝身化盤。臺東海岸任橫行。

瀛社擊鉢錄

畫菊　七律咸韻
左詞宗　右詞宗　選

左元右九子　清
壁間誰繪傲霜林。淡々秋容鶴樣臨。三徑淨無香欲動。數枝如見影初沾。老端點綴花多少。籬畔枝糊雪有無。添箇淵明來採摘。悠然一幅衆芳圖。

右元　潤庵
旅捲西風入畫圖。吮毫伸紙作奚奴。黃花淺設花彌淡。青試濃施葉轉肥。數朵凌霜頭可插。一枝和露手親奉。憑誰持換隣家釀。取醉東籬不待沽。

左眼　神義
爲愛東籬艷影孤。描將佳色入秋圖。淵明相憶冠方掛。子美重看淚正沾。我詩心同淡。欲他傲骨獻時趨。可憐双管奔揮日。十萬黃金滿紙鋪。

右眼左臏子　楨
一幅淋漓隱逸圖。傲霜粉墨寫初沾。描來老圃精無限。給出東籬興不孤。三徑香浮西子筆。一枝秋色美人寰。卷中指點秋容處。借問淵明賞識無。

右花右五笑　雲
孤高自與衆芳殊。點綴休如俗筆拘。搜骨都從疎處傲。真心妙在淡中摹。開籬月分三徑。秋入屏風補一圖。我爲黃花竟知己。双揮管下醉陶似。

英美滙水　十九日
英美滙水　三弗三一仙八分一

金塊行情　十七日
上海金塊　八〇八兩

銀塊行情　十九日
倫敦現物　一七片
同　先物　一七片一六分一
紐育現物　二五仙一三
同　先物　二六仙一六
大連現物　九七四五五
同　先物　九七四八五

對外滙水　十九日臺銀賣價
倫敦電信賣　一志三片
紐育同　三〇弗八分五
孟買同　八一留比二分
新嘉坡同　一八六四
爪哇同　五一盾二分一
馬尼剌同　二四五四
上海（參着）　一〇二兩二分一
漢口（參着）　六八兩二分一
福州同　一〇三
厦門同　一〇三
汕頭同　一〇三
香港同　一〇七四
廣東同　一〇七四

台灣總代理店
見本進呈
日北商行
台北市太平町三丁目

東洋產人參廉價大販賣
雲州產、會津產、信州產、其他各地產
在庫豐富。廉價提供

販賣品目
一、紅蔘（三拾根 六十根）（拾五根 三十五根 七十根）（貳拾根 四十根 八十根）（貳拾五根 五十根 百根）
一、雲州製太極蔘（旭記 宇記 宙記 天記 鳳記 仁記 義記 禮記）（智記 信記 順記 花記 春記 夏記 中記 大記）（日記 日記 月記 秋記 冬記 功記 商記）（玉記 大武記 中武記 小武記 虎記）
一、紅脚（百根 貳百五十根）（百五十根 參百根）（貳百根）
紅鬚　白干　玉　橫　玉　白參
生干無數　橫筋無數　生干肉折　其他各種

光須知顧
一、目下在庫豐富。價格從廉。望多賜顧。小數購時以小包代金引換。多量購者。以船積荷爲替送呈。

始業三百有餘年前
東洋產人參製造發賣元
藥種天產物貿易商
薄荷精製
除虫粉
製造販賣業
長岡佐介商店
人參部
神戶市葺合區磯上通リ八丁目
營業所